


ベンチャー・シーズ集



世界に広がる無限の可能性！  
九州発ベンチャーテクノロジー

平成30年 3月  
経済産業省 九州経済産業局

委託事業実施機関：一般財団法人九州地域産業活性化センター  
九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会



## はじめに

### ～ベンチャー・シーズ集 70選について～

世界の半導体市場は、IoT、自動運転等におけるイノベーションの加速を背景に、D-RAM、NAND等のメモリー分野を中心とした需要増から年率15%を超える高い成長率を記録しており、九州地域においてもCMOS等の各種センサー、パワー半導体を中心に活況を呈し、平成29年のIC生産実績は、熊本地震による生産停止等の影響を受けながらも、4年連続のプラスを記録しています。

一方、第4次産業革命と呼ばれる産業の大転換期において、九州の半導体関連産業が持続的な成長を実現していくためには、半導体・デバイス、生産設備等のハードウェアの製造に止まらず、これらを活用した新たなシステム、サービス等の創出によるブレークスルーを図っていくことが重要です。

こうした変革を実現していくためには、既存の価値観やビジネスの枠組みにとらわれない、ベンチャー企業等の新たなプレーヤーとの連携を模索する必要があります。

我が国のVC（ベンチャー・キャピタル）年間投資額は、2015年度の1,302億円に対して、2016年度は1,529億円と前年度比17.4%の伸びを示しており、大手企業を中心にベンチャー企業と連携したオープン・イノベーションの動きが加速し、九州地域においてもベンチャー企業による先進的な取組が多く出現しています。

以上を踏まえ、我々は今回、九州におけるベンチャー企業の取組を調査し、半導体関連産業への応用展開の可能性が高い70のシーズを選定し、冊子として取りまとめました。

本シーズ集が、半導体関連企業とベンチャー企業のアライアンス形成や新事業創出のきっかけとなり、ひいては次代を担う新たなイノベーション・エコシステムの構築に繋がることを期待しています。

九州経済産業局地域経済部情報政策課

(委託事業実施機関)

一般財団法人九州地域産業活性化センター

九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会

## ※本シーズ集の作成方法、位置づけについて

○本シーズ集は経済産業省の委託事業「平成29年度地域中核企業創出・支援事業」として作成したものです。

委託先：一般財団法人九州地域産業活性化センター

業務請負：株式会社矢野経済研究所

○掲載した企業の技術シーズ・製品については、各企業からの提供資料やヒヤリングを基に作成したものであり、九州経済産業局がその技術の効果を保証するものではありませんので、予めご了承ください。

○本シーズ集では、所謂スタートアップ企業に限らず、既存企業における新分野展開や第二創業等を含め、先進的な製品や技術、ビジネスモデル等を広くベンチャー・シーズとして選定・掲載しています。

# 目 次

はじめに

## AI・IoT・情報通信

ベンチャー  
シリーズ No.

1	MDM 国内市場シェア No1 “Optimal Biz” 株式会社オプティム（佐賀県/本社：東京都）	1
2	「Airflow Analyst®」で環境のさまざまな風の動きを予測 株式会社環境 GIS 研究所（福岡県）	2
3	“探す”をなくす AI お問合せシステム「AI-Q」（アイキュー） 木村情報技術株式会社（佐賀県）	3
4	ひとの“考える”を、もっと自由に。だれもがつかえる機械学習。 株式会社グルーヴノーツ（福岡県）	4
5	国内初!! 現場の映像を実況生中継出来る「ハンディ・コスモトーク」 株式会社サークル・ワン（大分県）	5
6	IoT×AI で、あなたが眠らせているデータの価値を上げます。 株式会社スカイディスク（福岡県）	6
7	非接触で人体検知が出来る「生体センサ」 ひびきの電子株式会社（福岡県）	7
8	製造業の 5 M を見える化する『IoTハブ A-Sight』 株式会社フュージョンテック（熊本県）	8
9	プロトタイピング～製品組込み可能なラズベリーパイ周辺機器、小ロット製造にも対応 メカトラックス株式会社（福岡県）	9
10	産業用イーサネットを 無線化する『産業用無線 LAN システム』 株式会社レイドリクス（福岡県）	10
11	高精度ワイヤレス計測システム（3 軸加速度センサ、6 軸 IMU） 株式会社ロジカルプロダクト（福岡県）	11
12	AI 搭載 文章作成支援システム「Y'sCHAIN」 株式会社ワイズ・リーディング（熊本県）	12
13	動画によるコミュニケーション IA_Smartavatar® 有限会社 BOND（福岡県）	13

14	無線通信技術を軸とした IoT デバイスの企画・開発から量産までワンストップトータルでご支援可能です！ 株式会社 Braveridge（福岡県）	14
15	超小型コントロールサーバユニット「Conbot」 株式会社 J-bot（熊本県）	15
16	IoT 向け圧縮フィルタリングシステム sCPM 株式会社 Lafla（福岡県）	16
17	～マーケティングに必要なすべてを All in one で実現する～b→dash 株式会社 TechJIN（福岡県）	17
18	顔認証見守りシステム HITOMI 株式会社 Y・S・Y・エンタープライズ（福岡県）	18

## 医療・ヘルスケア・バイオ

ベンチャー  
シーズ No.

19	“味は数値で魅せる” 『味認識装置 TS-5000Z』 株式会社インテリジェントセンサーテクノロジー（福岡県/本社：神奈川県）	19
20	日本発！「PPR タンパク質」を利用した細胞加工技術 エディットフォース株式会社（福岡県）	20
21	「痛くない、超高感度のインフルエンザ検査」 株式会社スティックスバイオテック（鹿児島県）	21
22	25年の経験から、リファビッシュもできる企業体 株式会社スリーダイン（熊本県）	22
23	溶けない素材をナノサイズの粒子に封入して溶かす！Sentan Foodicle 株式会社先端医療開発（福岡県）	23
24	排塩サプリメント DelSalt（デルソル） トイメディカル株式会社（熊本県）	24
25	気管内痰の持続吸引器 「アモレSU1」 トクソー技研株式会社（大分県）	25
26	マグネシウム合金製『生体吸収性スキャフォールド』 株式会社日本医療機器技研（熊本県）	26
27	3次元細胞構造体製造技術 株式会社ビーエムティーハイブリッド（鹿児島県）	27
28	in vitro 血液脳関門モデル BBBキット™ ファーマコセル株式会社（長崎県）	28

29	対話支援システム+「comuoon（コミュニケーション）」 ユニバーサル・サウンドデザイン株式会社（佐賀県/本社：東京都）	29
30	『足圧センサシステム』 リーフ株式会社（福岡県）	30
31	自動診断アシスト機能付遠隔診療対応聴診器 AMI 株式会社（熊本県）	31
32	毒性のある終末糖化産物（AGEs）測定 Bloom Technology 株式会社（熊本県）	32
33	これはもう、化粧品とは呼べない「C6 プラセンタシリーズ」 株式会社 FILTOM（福岡県）	33
34	線虫の嗅覚を利用した検査－新コンセプト“生物診断”－ 株式会社 HIROTSU バイオサイエンス（福岡県/本社：東京都）	34
35	－世界的なブロックバスター治療機器(未承認)－ 株式会社 P・マインド（熊本県）	35

## 環境・エネルギー

ベンチャー  
シリーズ No.

36	水素をその場で作って電気に換える燃料電池「AF-EFE30H」 アクアフェアリー株式会社（宮崎県）	36
37	UVGI 紫外線殺菌照射装置「エアロシールド」 エネフォレスト株式会社（大分県）	37
38	二塔式バイオガス純化装置『VPSA-メタン精製・分離回収装置』 吸着技術工業株式会社（長崎県）	38
39	環境負荷の少ない輻射熱ガス燃焼方式 株式会社ステラ環境（長崎県/本社：東京都）	39
40	コンパクト 小水力発電システム 株式会社正興電機製作所（福岡県）	40
41	ガスケットを使用しない全溶接タイプ低圧力損失 x 高伝熱性能 x コンパクト=XP シリーズ 株式会社ゼネシス（佐賀県/本社：東京都）	41
42	新型 2重プロペラ風力発電機・アタッチメント 株式会社日本風洞製作所（福岡県）	42
43	地域の活性化に貢献する『小規模資源循環システム』の構築 合同会社ひびくー（福岡県）	43

44	高効率で静か + 「マルチレンズ風車」 株式会社リアムウインド（福岡県）	44
45	独立型電源システム「青空コンセント」 T・プラン株式会社（大分県）	45
46	次世代リチウムイオン電池の開発・製造・販売 ZEPTOR Asia 株式会社（福岡県）	46

## ものづくり・素材

ベンチャー  
シーズ No.

47	高機能性フィルムシート 「Miyo-Film®」 九州ナノテック光学株式会社（大分県）	47
48	“新工法カーブカット工法” キリシマ精工株式会社（鹿児島県）	48
49	「熱」をキーワードに社会へ貢献（FGHP ライト） クーシャル・クーリング・パフォーマンス株式会社（鹿児島県）	49
50	コーティングで世界を変える『TRYTEC Trarga（トラーガ）』 株式会社トライテック（大分県）	50
51	九州経済産業局長賞受賞！ベクトル磁気特性可視化装置 株式会社ブライテック（大分県）	51
52	コンクリートの強度、耐久性、流動性の向上『火山ガラス微粉末』 株式会社プリンシプル（鹿児島県）	52
53	イノベーション創出のための産業用「パルスパワー電源」 株式会社融合技術開発センター（熊本県）	53
54	市販金属棒材を高性能化する加工熱処理プロセス RMACREO 技術 有限会社リナシメタリ（福岡県）	54
55	高速ラインヘッド印刷機を開発『高速インクジェットコルゲートプリンター』 KIT-CC 株式会社（熊本県）	55
56	イメージセンサーテストソリューション SE-MIPI mowa ソリューションズ株式会社（熊本県）	56
57	マイクロカプセルで明日を拓く 株式会社 MC ラボ（鹿児島県）	57
58	金属 3D プリンタ総合エンジニアリング 株式会社 OPM ラボラトリー（福岡県/本社：京都府）	58
59	ナノ～ミクロンの粉体粒子 1 個 1 個に均一にコーティング 株式会社 PAT（佐賀県）	59



## ロボット・宇宙・モビリティ

ベンチャー  
シリーズ No.

- |    |  |    |
|----|--|----|
| 60 | 家庭用消火器を使った『ケスロボ®』<br>株式会社シー・エフ・ピー（福岡県）                       | 60 |
| 61 | 多用途向け大型無人航空機『ci-X8』<br>ciDrone 株式会社（大分県）                     | 61 |
| 62 | 産業用ドローン全カテゴリーのドローンスクール<br>EAMS JAPAN 株式会社（旧西日本クロノス株式会社）（大分県） | 62 |
| 63 | におい計測犬 はなちゃん<br>合同会社 Next Technology（福岡県）                    | 63 |
| 64 | 地球観測用 S A R（合成開口レーダー）衛星<br>株式会社 Q P S 研究所（福岡県）               | 64 |

## 農林水産・食品

ベンチャー  
シリーズ No.

- |    |  |    |
|----|--|----|
| 65 | 最小限のスペースで最大限の効率を実現した未来型植物工場 EcoNursery®<br>株式会社エルム（鹿児島県） | 65 |
| 66 | 最適重量ナビゲーションはかり「テーブルコンビ」<br>株式会社オーケープランニング（熊本県）           | 66 |
| 67 | 天然由来の安全と高品質の青果物長期鮮度保持システム Tanka fresh.®<br>株式会社炭化（佐賀県）   | 67 |
| 68 | ウルトラファインバブル発生装置 『NANOX-G/N』シリーズ<br>株式会社ナノクス（福岡県）         | 68 |
| 69 | 農業用省力システム-「インバーター温度自動制御盤」<br>ユニバーサリー電工株式会社（熊本県）          | 69 |

## その他（製品・サービス）

ベンチャー  
シーズNo.

70	ウッドボードスピーカー「HIT-FP1」 株式会社キットヒット（福岡県）	70
71	インバウンド誘致に向けてランドオペレータ業務、受入体制整備を積極的に行います 株式会社くまもと DMC（熊本県）	71
72	体感型知育エンタテインメントコンテンツの企画制作 株式会社しくみデザイン（福岡県）	72
73	他に類を見ない 600Wから 1100Wの高輝度モジュール 株式会社 STEQ（福岡県）	73
	九州の主要ベンチャー支援機関一覧	74
	索引（ベンチャー・シーズ集）	75

# 株式会社オプティム (OPTiM Corporation)

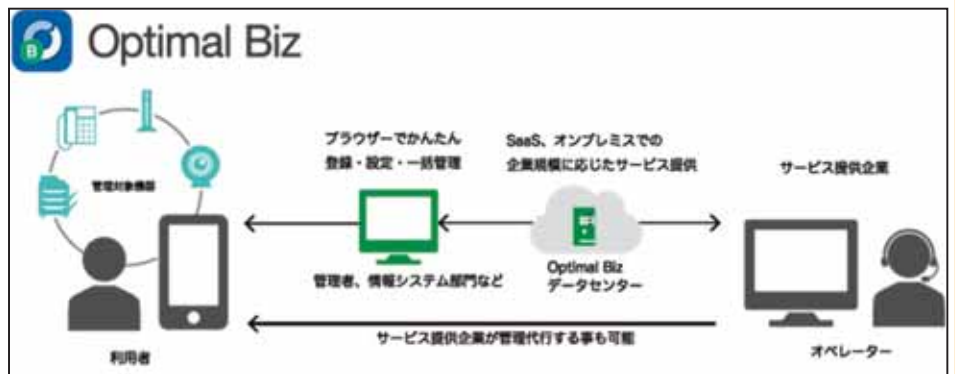
## ネットを空気に変える

## MDM国内市場シェアNo1 “Optimal Biz”

### IoTプラットフォームサービス

「Optimal Biz」はビジネスで使うIoT（モノのインターネット）を含むスマートフォン、タブレット、パソコンなどの様々なネットワークデバイスをクラウド上からまとめて管理し、必要なセキュリティ対策や設定を簡単に行うことができるサービスです。複数の著名な調査会社からMDM（Mobile Device Management）サービス分野においてNo1であると評価されており。また、マルチデバイス対応で500機種以上をサポートし、幅広い環境やユースケースにも対応しています。日本国内で開発を行っているため、サポートも安心でき、日本企業の求める機能を豊富に提供しています。本サービスはライセンス数も引き続き堅調に増加し、セキュリティサービスなどのオプションサービスも順調に伸長しております。

また当社ではデバイス端末メーカーとのビジネスアライアンスにより、一般発売前の最新デバイスの実機検証が可能になっています。MDM検討の必須条件となる対応端末の広がりや最新端末の対応スピードにおいて、群を抜いています。導入先は東日本旅客鉄道株式会社、関西大学初等部、株式会社SYSKEN、FLENS株式会社、仙台城南高等学校等。



Optimal Bizを活用した双方向のコミュニケーション図

## Management strategy / Vision

### ●背景

同社は代表菅谷により佐賀大学在学中に創業されております。インターネットの脆弱性、利便性に欠ける点などをテクノロジーの力により補完するサービス群を「ネットを空気に変える。」というITリテラシーがなくても全く意識することなく使いこなせる存在のコンセプトのもと提供します。その後、「世界のデファクトスタンダードを獲得する」という強い思いのもと、2015年に東証一部上場しています。

当社代表の菅谷は特許資産規模は多く、今後の日本人で追いつける人は現れない。という声もあがっております。

現在の社名である「オプティム」は、高校時代にすでに考えられており、最適化 = optimization と楽観主義 = optimism を組み合わせ、我々の夢をのせた造語です。

### ●今後の事業展開

- ・ 今後は産業に特化したAI・IoTソリューションを開発中で様々な現場で実証実験を推進しています。
- ・ 業界の有力パートナーとの合併会社設立に向けた活動も鋭意継続していることもあり、IoT/AI/Robot分野への投資を強化することで、第4次産業革命の中心となる企業を目指しております。
- ・ 農業や建設、医療の分野をはじめとしたあらゆる産業と当社技術を融合させ、ITの力で新しい産業基盤を創造いたします。

### ■会社概要・基本情報

所在地	東京本社 〒105-0022 東京都港区海岸1丁目2番20号 汐留ビルディング 21F	従業員数	152名
URL	<a href="https://www.optim.co.jp/">https://www.optim.co.jp/</a>	資本金	4億2,400万円
問合せ	ホームページよりお問い合わせください	設立	2000年6月8日
		代表者名	代表取締役社長 菅谷 俊二

### ■業務概要

ライセンス販売・保守サポートサービス（オプティマル）事業（IoTプラットフォームサービス、リモートマネジメントサービス、サポートサービス、その他サービス）

### ■本製品に関する特許（国内）

Zone Management（特許第5976033号）  
Secure Shield（特許第5714560号）

## 株式会社 環境GIS研究所

## 風の流れを地図上でシミュレーションできるソフトウェア

## 「Airflow Analyst®」で環境のさまざまな風の動きを予測

## 3D地図データを用いて簡単に風のシミュレーション

私達の生活環境は風の流れから様々な影響を受けています。都市気候の改善、新エネルギーの開発、火災やガスの流出リスクなどに対する危機管理など、様々な課題が風の流れと密接に関係しています。目に見えない風の流れを汎用的な地図データを用いてシミュレーションできるソフトウェアです。

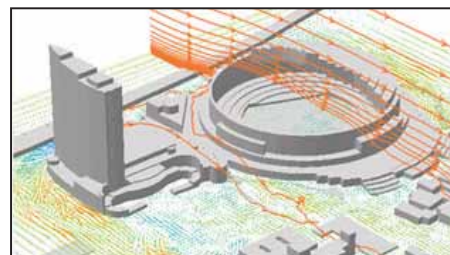
## 最新流体解析モデルによる高度な風況予測

3次元空間を流れる複雑な風を解析できる先進的なLESモデルを採用。汎用的なPCで短時間で解析できるので、都市計画などの実務で利用できます。世界的に普及しているGISソフトウェアArcGIS上で動作するエクステンションソフトウェアです。

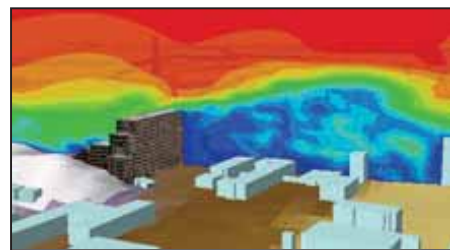
## 煩雑な解析手順は不要、計画の実務者自身で利用できる風況解析ソフト

多くの風況解析ソフトウェアは工業製品など様々な流体现象の解析に対応するため、解析モデルの選択や条件設定など、ユーザに流体力学に関する知識が必要になります。一方、Airflow Analystは地形や建物周りの風解析に特化しているため、ユーザは流体解析の知識が無くても適切な解析ができ、代替案の風況面の比較評価や、それに基づく意思決定に集中できます。

詳しくはHPをご覧ください。 [www.airflowanalyst.com](http://www.airflowanalyst.com)



複雑な建物周辺の風の流れを可視化



ビル風の予測や工場からの物質拡散などの予測に適用可能

## Management strategy / Vision

## ●背景

地理情報を用いて、定量的に分析し、わかりやすく可視化できるGISの仕組みは、あらゆる意思決定や合意形成に有効な手法です。今や地理情報システムはクラウドやオープンデータなども相まって発展し続けています。

一方、市街地や自然地形によって変化する風や空気の流れは人間活動に影響する要素の1つですが、それを把握できるGISと統合されたツールはAirflow Analystしかありません。これをGISトップシェアを持つ米国ESRI社社長Jack Dangermond氏に評価・支援を頂き、Airflow Analystを世界で販売していくこととなりました。問題解決ツールとして活用いただくことを使命としています。

## ●今後の事業展開

日本国内のみならず、海外における都市環境、風力開発等に活用していただくべく海外販売を継続・発展させます。

アプリケーションのユーザ事例を紹介する資料を充実することで、活用方法をイメージしやすくしていきます。

また、昨今「所有」から「利用」へとビジネスモデルも変遷しつつあるため、サブスクリプションモデルへの対応も進め、利用しやすい環境を構築していきます。

## ■会社概要・基本情報

所在地	〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜2-1-22 福岡SRPセンタービル308	従業員数	1名
URL	<a href="http://www.engisinc.com">http://www.engisinc.com</a>	資本金	850万円
問合せ	TEL:092-631-6406	設立	2002年
	ホームページよりお問い合わせください	代表者名	代表取締役 荒屋 亮

## ■業務概要

- ・ GISを用いた風環境評価、各種環境評価の受託解析
- ・ GISシステム開発業務
- ・ GIS/CFDソフトウェア販売

■本製品に関する実用新案  
流体解析システム

# 木村情報技術株式会社

“探す”をなくす

AIお問合せシステム「AI-Q」(アイキュー)



「IBM Watson日本語版」を用いたAIお問合せシステム。社内の規定や申請方法などを尋ねると、社員に代わってAIが24時間いつでも回答します。経費や長期休暇の申請だけでなく、自社の商品情報、見積書の作成方法、パソコンの操作方法など幅広い対応ができます。

## スタッフ知恵袋



「社内申請の方法を教えてください。あと書式もほしい。」

## オペレーター支援



「インターネットの接続方法ですね。それではまず…」

## 商品情報Q&A



「新商品Aの価格っていくらだったかな？」

## 1. すぐにも利用できる豊富なプリセットデータ

AI導入において課題である学習データ(Q&A)が、最初からプリセットされた状態でシステムを利用できる「明日からAI-Q」のサービス提供を開始しています。

## 2. AIにかかるメンテナンスすべて代行可能

AI導入前後に必要なメンテナンスをすべて、木村情報技術で代行可能です。

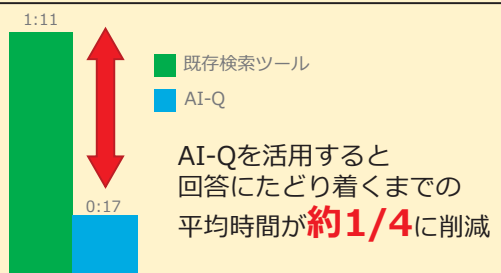
## 3. バージョンアップ・拡張性

導入いただいたユーザーからの声をもとに、3ヶ月に1度機能追加を行っています。

明日からAI-Q

### ■プリセットデータ

Windows7 Windows10  
iPhone7 iPhone8 iPhoneX  
人事・総務・経理



### ●今後の事業展開

社内利用だけではなく、リクルート関連など社外向けにも利用できるようなシステムを構築しています。業種を問わず、人事部・総務部・情報システム部など企業の中で幅広くご利用いただけます。また、「明日からAI-Q」はoffice2016やoffice365のプリセットデータも準備しています。

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒849-0933  
佐賀県佐賀市卸本町6-1  
URL <https://www.k-idea.jp/>  
問合せ [toi@k-idea.jp](mailto:toi@k-idea.jp)

従業員数 214名  
資本金 2,450万円  
設立 2005年  
代表者名 代表取締役  
木村 隆夫

### ■業務概要

2016年4月から、IBM Watson日本語版初のパートナー企業として人工知能ビジネスを開始。2017年2月には、システム構築実績が高く評価され、IBM Choice Award「Top Strategic Business Partner - Japan」賞を受賞。

# 株式会社グルーヴノーツ

ひとの“考える”を、もっと自由に。だれもがつかえる機械学習。



MAGELLAN BLOCKS

## もう専門家に頼らなくても大丈夫。

ビジネスで使おうとするとどれも「高価」で「難しい」ものばかりです。機械学習の専門家が機械学習を使うのではなく、ビジネスの専門家が機械学習を使えなければなりません。だからこそ、MAGELLAN BLOCKS は、誰もが気軽に機械学習を使えるよう、簡単かつリーズナブルな価格で提供しています。

## 必要な機能はここにすべて揃っています。

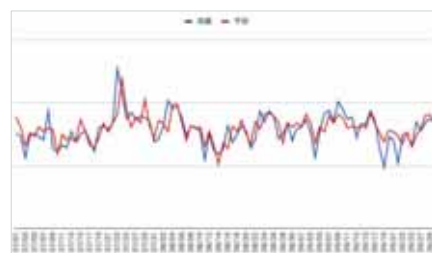
MAGELLAN BLOCKS には、機械学習のブロックだけでなく、解析対象のデータを収集・蓄積するためのブロックや、その結果を出力するためのブロックなど、一連の処理を完結させるためのブロックが予め用意されています。どういった順番でデータを処理をして結果をどこに保存・出力するのか、そのフロー設計もブロックを繋ぐだけで簡単にデザインすることができます。

## 利用企業はすでに高い実績上げています。

すでに様々な企業が利用を始め、自力で高い実績を出し始めています。例えば、来場者数予測や、販売予測、コールセンターの入電数予測、株価予測、節電効果予測。そのほかにも火力発電所の異常検知や、空撮による異常検知、製品の検品など、その業種や用途も様々です。このように、専門家ではなく、利用者本人がAIを活用した機械学習で結果を出せることが特徴です。



MAGELLAN BLOCKS画面イメージ



※需要予測結果イメージ。赤が予測値。青が実績値。高い精度で予測していることが分かる。

## Management strategy / Vision

### 30日間の無料トライアル実施中！機械学習の実力を無料で体験しよう

MAGELLAN BLOCKSでは、その実力を手軽に体感してもらうために30日間の無料トライアルプログラムを提供しています。この機会に、MAGELLAN BLOCKS をぜひお試しください。詳しくはホームページをご覧ください。  
<https://www.magellanic-clouds.com/>

## OPEN AI LAB

株式会社ふくおかフィナンシャルグループと株式会社グルーヴノーツを中心に、スタートアップから大企業に至るまで、業種や業態を超えた幅広い地場企業が集まり、AIについて共に学び、AIを活用した事業の活性化や新しい事業を共創する場として開設。今後、連携団体や企業と共にAI活用を支援していきます。

### ■ 基本情報

サービス名：MAGELLAN BLOCKS (マゼランブロックス)  
運営：株式会社グルーヴノーツ

URL <https://www.magellanic-clouds.com/>  
問合せ ホームページよりお問い合わせください

### ■ 会社概要

所在地 〒810-0021  
福岡県福岡市中央区今泉  
1-19-22  
URL <http://www.groovenauts.jp/>  
問合せ ホームページよりお問い合わせください

従業員数 36名  
資本金 3億1,175万円  
設立 2011年  
代表者名  
代表取締役会長 佐々木 久美子  
代表取締役社長 最首 英裕

### ■ 業務概要

#### ソフトウェアサービス事業

IoT/ビッグデータ/機械学習を誰でも簡単に利用できる『MAGELLAN BLOCKS』のサービス提供およびコンサルティング

#### TECH PARK事業

学童保育TECH PARKの運営

# 株式会社サークル・ワン

## 全国どこでも繋がる I P 通信機

国内初!! 現場の映像を実況生中継出来る「ハンディ・コスモトーク」

### ハンディ・コスモトーク サービスの用途特長

団塊の世代の多くの技術者達が、定年退職を迎え、産業界の技術者不足が各企業にとって深刻な問題となって来ている。特に建設業界では、2020年のオリンピックを控え突貫工事を余儀なくされている。

本製品が、現場の若手技術者とベテラン技術者とを音声と映像で結び技術者不足の解消の手助けとなればと考えている。

### 技術の特長

ヘルメットにカメラを備え、骨伝導スピーカーとノイズキャンセリングマイクで騒音の激しい工事現場でも、明瞭な通話が可能な I P 通信機です。両手が使え、若い技師がベテラン技術者のアドバイスを受けながら工事が可能となります。

### 新規性

- ・従来の無線機は、『通話するものである』という常識から、I P 通信機とすることで、世界中からリアルタイムに音声と映像で現場の実況生中継ができるという発想。
- ・I P 通信機の弱点はインターネット接続が出来なければ、1 m の距離でも通話が出来ないことです。この為、複数の通信キャリアに接続可能なデュアルSIMとしました。  
(国内初)

国内初!! Handy I P 無線機にWebカメラが接続できる



## Management strategy / Vision

### ●閃きで、未来をつくる 新しい発想で次世代商品をつくる。

多くの自治体は、予算的に各家庭に防災ラジオの配布に苦慮している。弊社は、住民の持つスマホを防災ラジオに仕立てるアプリを開発。



### ●今後の事業展開 I P 通信機技術をスマホに展開

- ◎ 上場企業の安否確認システムが、ほとんど一斉メールで行なわれている事に注目。メールと音声で確実に安否確認が取れるシステム『BCキャスト』を開発
- ◎ さらに店舗が放送局となり、店舗の宣伝を写真付きでリアルタイムに顧客にお届けできる『SCキャスト』を開発中。
- ◎ 高齢者の安否確認を映像と音声でスマホで確認出来、孤独死も発見可能な『アポロン』を開発



### ■会社概要・基本情報

所在地 〒874-0016  
大分県別府市野田860-1  
U R L <http://www.circleone.co.jp>  
問合せ TEL : 0977-66-1648  
又はホームページよりお問い合わせください

従業員数 7名  
資本金 9,900万円  
設立 1986年  
代表者名 代表取締役  
一丸 敏雄

### ■業務概要

- ・自治体向け防災行政無線親局
- ・自治体の防災放送を住民のスマホに流せる『コスモキャスト』
- ・I P 通信機コスモトーク
- ・高齢者見守り『アポロン』
- ・遠隔監視カメラ『セキュリティ・プロ』

# 株式会社スカイディスク

## IoT×AIで、

あなたが眠らせているデータの価値を上げます。

容易に利用できるIoTセンサデバイスとクラウドサービスの開発、AI（人工知能）での分析、分野別のAIサービス（機械の故障予知など）の提供を行っています。

### IoT ワンストップサービス

IoTに必要なセンシング、通信、可視化、分析（AI）の全機能を、ワンストップで提供します。デバイスからサービスまで、一貫して開発することで開発コストを削減し、多様性のあるIoTソリューションを導入することが可能です。

### Sky AI

Sky AIは、IoT時系列データに特化したAI（人工知能）分析サービスです。独自の5つの分析モジュール（\*右表）を案件ごとに最適に組み合わせし、ご提供いたします。

#### AIを導入すると効果的な業務

- 1、熟練者の技術に頼る判断（聴診棒、打鍵検査）
- 2、多量のデータの項目数からの判断業務（工場内のデータやDNAデータ）
- 3、人によるバイアスを見直す必要がある業務（医療診断、囲碁の定石）

### スマート聴診棒

スマートフォンのマイク機能を使って軸受けや歯車の音を録音し、録音したデータをAI解析することで、機器の異常診断ができるサービスです。



Sky AI



スマート聴診棒

## Management strategy / Vision

### ●背景

きっかけとなったのは、代表の橋本が直面した独居老人の問題でした。安心して見守ることができる仕組みづくりと開発をはじめました。そこから、同じように問題を抱えているお客様のために、橋本の研究分野であるデータ分析の技術を活かせる場としてSkydiscを設立しました。今では少し形を変えていますが、対象がモノなのか人なのかは別にして意味合いとしては同じ「見守り」というニーズを容易に実現できる仕組みを開発したいという思いから現在の事業を行なっています。

「データ化されていないところをデータ化する」「集まったデータをきちんと分析する」そしてお客様の問題を解決していくことがSkydiscのミッションだと考えています。

### ●今後の事業展開

2017年9月に7.4億円の追加資金調達を達成し、東京、ベトナムにつぐ海外拠点を設立予定です。ビジネス面では特にSkyAIの活用が進んでいる製造業向けサービスを拡充してまいります。（具体的には、AJS社と総合化学関連業界向け AI・IoTサービス提供についての基本合意契約を締結したり製造業向け「MESソリューション」提供会社との協業したり、多様なパートナーと協業を進める予定）IoT/AI分析を通して、今までにない、未来に向けたサービス提供を行なっていく予定です。

### ■会社概要・基本情報

所在地	〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名二丁目6番11号 FUKUOKA growth next 2F 217	従業員数	25名
URL	http://skydisc.jp	資本金	8億6,700万円 (準備金を含む)
問合せ	Tel: 092-738-1331 Fax: 092-738-1332 ホームページよりお問い合わせください	設立	2013年
		代表者名	代表取締役 橋本 司

### ■業務概要

製造業やインフラ業界などに、IoT/AI技術を用いて価値や効率を高める提案や、それに伴うIoTシステムの提案・構築・導入を行います。



# ひびきの電子株式会社

## 九州工業大学の優れたセンシング関連技術を用いて事業化へ 非接触で人体検知が出来る「生体センサ」

### 製品の用途特長

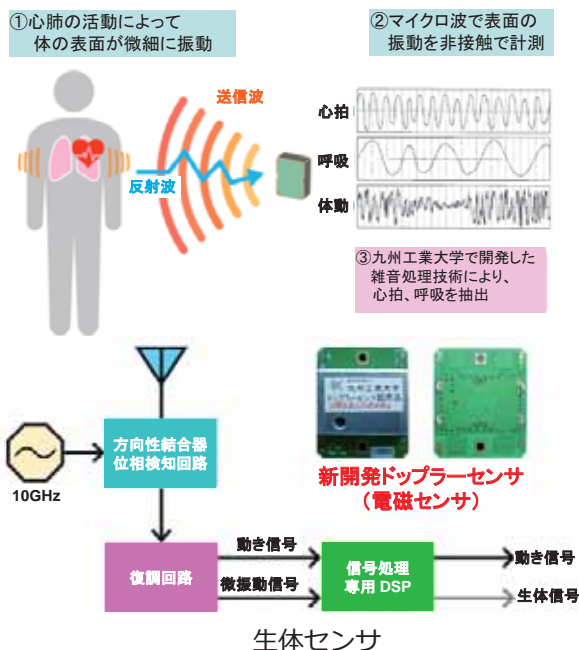
少子高齢化が問題になっている昨今、生活の質の確保・医療費抑制のための個人レベルでの健康リスクを管理するシステムが求められています。

### 製品を支える技術の特長

復調回路では位相と振幅変化より、動き信号と微振動信号に分けて復調します。そして、その信号より信号処理部において九州工業大学で開発した雑音処理LSIを使用し、環境雑音などの雑音を低減させ、動きを中心とする信号と、心拍・呼吸を中心とする生体信号を出力します。また、雑音処理LSIは、直行変換を利用した方式で国際特許を取得しました。

### 新規性

新開発の電波型生体センサを使用し、心拍・体動の生体信号も非接触で検出可能です。



## Management strategy / Vision

### ●背景

大学・公的研究機関が持つ九州地域の知的資源を活用させていただき産官学連携をして九州発の新事業を創出することを目的とします。  
九州工業大学の佐藤 寧教授にご協力頂き、新規センシング関連技術の開発及び特許を所得し、知的財産に基づく事業化を行います。

### ●今後の事業展開

九州工業大学保有のノイズ除去技術、センシング技術の知的財産を活用したセンサ製品、センサデバイス開発を行い、セキュリティー、車載、衛生、医療介護、民生、産業機器、OA、FA、ロボット市場へセンサ製品やセンサデバイスを開発し販売展開していきます。

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒808-0138  
福岡県北九州市若松区ひびきの北  
1-103-303  
URL <http://hibikinodenshi.co.jp/>  
TEL 093-695-6150  
MAIL [info@hibikinodenshi.co.jp](mailto:info@hibikinodenshi.co.jp)  
※お問い合わせは、メールにてお願いいたします。

従業員数 6名  
資本金 1,000万円  
設立 2016年  
代表者名 代表取締役  
堀之内 英

### ■業務概要

- ・START事業での成果（技術）の事業化
- ・自動運転時のドライバモニタリング事業
- ・IOT、見守りシステム事業（日常生活における健康管理）

# 株式会社フュージョンテック

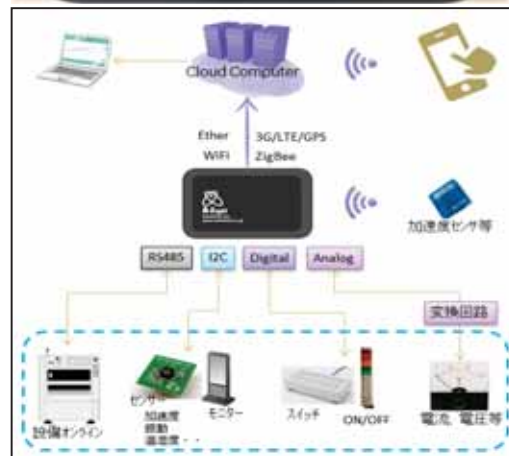
製造コンサルティング + IoTソリューションで “ものづくり” を革新！

製造業の5M見える化する『IoTハブ A-Sight』

## IoTハブ『A-Sight』の特長

モノとクラウドコンピュータをつなぐ中継局である『A-Sight』は、センサーや設備等を接続すれば、簡単スピーディーかつ安価に様々な情報収集が可能になります。

- 多彩な入出力に対応（モジュラーコネクタ方式の簡単接続）  
RS485×1、I2C×1、Digital×4、Analog×4
- イーサネットLAN内蔵
- 各種無線通信対応（オプション）  
3G、LTE、WiFi、BLE、LPWA等
- 位置情報取得（オプション）  
GPS、みちびき（2018年対応予定）
- あらゆるセンサーに対応可能



## 他社にないIoT技術コンサルタント

IoT機器の活用による効果を最大限に引き出すためには、お客様ごとの課題を明確化し、最適かつリーズナブルなシステム設計をすることが重要です。お客様の製造ラインを現地で調査・分析することで費用対効果を明確にします。

## Management strategy / Vision

### ●背景

弊社は熊本県の崇城大学情報学部准教授が大学発ベンチャーとして起業。地元企業や官学と連携し“Made in KUMAMOTO”を世界へ発信する研究開発型の企業です。

### ●新規性・独自性

製造業における生産性向上、品質改善等の活動の第一歩は見える化による現場分析からです。改善コンサル+IoT/ICT開発による工場改善システムの提供がワントップで可能であり、現場ニーズに合ったリーズナブルなシステムをご提供できます。

### ●今後の事業展開

地場IT企業と連携し、インダストリー4.0をベースとしたスマートファクトリを実現するための製造ソリューションの開発中です。特にシステム設計の前段として、お客様の製造ラインに向き、課題を明確にしてからそのお客様ごとに最適化されたシステムをご提供できるコンサルタント部門を拡大します。

また、独自開発した「GPS」、「みちびき」対応モジュールを活用した位置情報活用ソリューションを展開します。

## ■会社概要・基本情報

所在地	〒860-0812 熊本県熊本市中央区南熊本3-4-14 くまもと大学連携ビル1F-2208号室	従業員	6名
URL	http://www.fusiontech.co.jp	資本金	300万円
問合せ	TEL 096-342-4449	設立	2013年
		代表者名	代表取締役社長 金 秀映

## ■業務概要

- ・IoT導入コンサル
- ・ICT導入コンサル（ムダの分析等）
- ・IoT機器開発販売（各種見える化）
- ・ロケーション管理システム開発販売
- ・介護機器開発（楽に立てる椅子など）
- 他

# メカトラックス株式会社

**Your prototype is a product.**

プロトタイピング～製品組込み可能なラズベリーパイ周辺機器、小ロット製造にも対応

ラズベリーパイ（Raspberry Pi）は教育向けの安価なPCボードとして開発されましたが、IoT分野等でのプロトタイピング/小ロット製造などで需要が急増し、全世界での累計出荷台数は1000万台を超え現在も年率40%で出荷が増えています。弊社は、このラズベリーパイを業務活用する為の周辺機器で国内トップクラスの出荷実績を持ち、国内大手～中小企業・大学等研究機関に提供しています。

ラズベリーパイは価格性能比は高いものの信頼性などへの不安から、販売当初は業務用途では殆ど採用されていませんでした。弊社は回路構成や搭載SDカードなどの工夫により、ラズベリーパイを業務用途でも安定稼働できる周辺機器の製品化を国内で初めて実現、農業IoTや太陽光発電設備など種々の機器へ採用されています。その結果、当該分野において豊富なノウハウを有する先駆的な企業として国内で認知されており、近年は世界的にも類例のない製品等も開発しています。

ラズベリーパイの価格は5,000円以下で、同スペックの業務用機器と比較して1/10以下の費用で入手できます。一方、このコストメリット以上に、世界中に膨大なユーザーをもつラズベリーパイはその豊富な事例を参照することで開発期間を極めて短縮でき、試行錯誤が発生するIoT等研究開発分野において圧倒的な競争力をもたらします。



ラズベリーパイ用通信モジュール「3GPI」



ラズベリーパイ用A/D変換モジュール「ADPi」

## Management strategy / Vision

### ●背景

弊社は2005年に福岡市早良区百道浜でロボット機器の研究開発・製品化を目的に創業しました。「メカ（Mecha）」は“mechanical”から派生した機械を意味する言葉、「トラックス（Tracks：足跡）」は、創業の地である「百道」の由来から（この地域が干潟の頃、人々の“足跡”が交差する様から「百の道」⇒「百道」）、転じて、機械工学や電子工学分野に足跡を残す会社でありたいという我々の願いを込めています。

### ●今後の事業展開

確固とした仕様等の事前策定が困難で、現場でのトライアンドエラーが必須となるIoTでは、安価な既製品を活用したプロトタイピングが極めて効力を発揮します。また、センサ/通信/クラウド/AI等、IoTに必要な技術領域は多岐に渡り、1社で全てをカバーすることは困難です。弊社はIoTに有効なプロトタイピング用ハードウェアの専門メーカーとして、様々な企業とのコラボレーションを積極的に展開していきたいと考えています。

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒814-0001  
福岡市早良区百道浜3-8-33  
福岡システム  
LSI総合開発センター 6階  
URL <https://mechatrax.com/>  
問合せ ホームページよりお問い合わせください

従業員数 非公開  
資本金 1,600万円  
設立 2005年  
代表者名 代表取締役  
永里 壮一

### ■業務概要

業務用ラズベリーパイ周辺機器の開発  
それらを活用した小ロット製造  
その他、電子機器等の開発  
**■本製品に関する特許**  
特記事項なし  
※別件にて九州大学との共同発明等あり

# 株式会社レイドリクス

超高速な無線制御で産業用ロボットを無線化！

産業用イーサネットを 無線化する『産業用無線LANシステム』

## 製品の用途特長

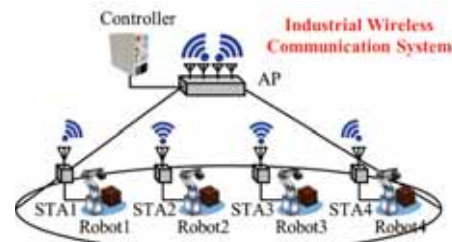
産業用ネットワークの世界市場は急速に成長しており、日本の工業製品のなかでも国際競争力の高い分野です。生産性向上のためプロダクトライフサイクルの短期化への対応が必須であり、製造ライン組み換えの柔軟性向上が求められています。こうした背景から、産業用イーサネットの無線化へのニーズが高まっています。

## 製品を支える技術の特長

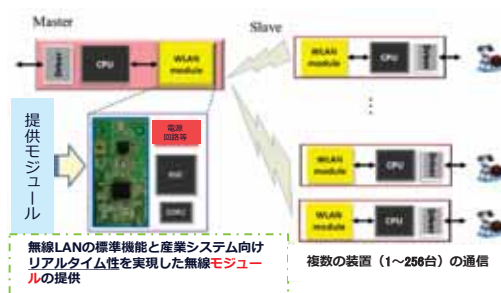
九州工業大学と共同研究・開発している産業用無線LANシステムは、無線LAN規格IEEE802.11に対応したシステムをベースに設計し、超高速な周期通信（1端末あたり100[μs]以下）、独自PTPを採用した低遅延の時刻同期（1[μs]以下）を実現しています。

## 他社技術との比較・新規性

産業用イーサネットのなかでも、1[ms]以下の周期通信が求められるクラスC製品の無線化を実現する技術はまだ市場になく、業界最高水準の技術力になります。



産業用無線LANシステム（システム構成）



現在開発中の無線モジュール

## Management strategy / Vision

### ●背景

株式会社レイドリクスは大学発ベンチャーとして発足し、一貫して産学官連携に力を入れています。現在は、産業用無線LANシステムの開発にあたり、九州工業大学、飯塚研究開発機構とともに平成28年度から戦略的基盤技術高度化支援事業に採択されています。また、経済産業省の平成29年度中堅・中小企業等イノベーション創出支援プログラム（飛躍 Next Enterprise）のシリコンバレー派遣コース参加企業へ採択されました。

### ●今後の事業展開

九州工業大学が進める産業用無線LANコンソーシアムへ参加しています。参加大学・企業とともに産業用無線LANシステムの実用化を目指しています。

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒820-8502  
福岡県飯塚市川津680-4  
九州工業大学インキュベーション施設内  
URL <http://www.radrix.com>  
問合せ Email: support@radrix.com

従業員数 6名  
資本金 315万円  
設立 2005年  
代表者名 代表取締役  
尾知 博

### ■業務概要

デジタル無線通信システム受託設計開発及びIP開発

### ■本製品に関する特許

特願2013-178280, 特願2014-2461,  
特願2016-12451

詳しくはHPをご覧ください

## 株式会社ロジカルプロダクト



## IoTと無線技術で社会インフラの安心、安全に貢献

## 高精度ワイヤレス計測システム（3軸加速度センサー、6軸IMU）

## 高精度ワイヤレス計測システムの用途特長

自然災害の増加に対し、社会インフラや建築物の耐震性能の検証、安全性の確保。設備の故障によるダメージの予防。

- ・大型建造物の劣化・損傷などの解析・診断に最適（3軸加速度センサー）
- ・駆動部のある設備の予防保全（6軸IMU）
- ・動きの数値化（6軸IMU）

## 高精度ワイヤレス計測システムを支える技術の特長

- ・世界最高レベルの低ノイズ・高分解能の加速度センサーを搭載：  
分解能0.06μG/LSB（3軸加速度センサー）
- ・500m超のワイドエリアのカバー：920MHz無線による安定した計測  
（※通信距離は周りの環境により変化します）

## 他社技術との比較・新規性

- ・面倒なケーブルの引き回しなしで、設置が可能
- ・独自プロトコルの無線通信により、複数センサーの同期計測が可能



高精度ワイヤレス計測システム  
3軸加速度センサー（左）、6軸IMU（右）



高精度ワイヤレス計測システムによる  
遠隔監視イメージ

## Management strategy / Vision

## ●背景

自社開発の「無線+センサー」技術で、安全、快適、健康で豊かな社会の実現のために、様々な業界への貢献を目指す研究開発型「情報通信ものづくり企業」です。IoT社会の実現に寄与する無線センサー技術で福岡から全国・世界へビジネス展開を目指しています。

その他製品：小型ワイヤレスセンサー  
 ・小型9軸ワイヤレスモーションセンサー  
 ・ワイヤレスひずみゲージロガー  
 ・ワイヤレス筋電センサ 等

## ●今後の事業展開

用途に応じたカスタマイズが強みです。それぞれの分野に強いシステム会社とも連携していきたいと考えています。

採用実績（予定を含む）：

- ・住宅メーカー、建設会社、自動車メーカー、鉄道会社、ロボットメーカー、大学、研究機関(防災、スポーツ) 等

対象分野：

- ・建築、建設、土木
- ・自動車、鉄道、ロボット、機械設備
- ・農業、スポーツ、リハビリテーション

## ■会社概要・基本情報

所在地 〒811-1314  
福岡県福岡市南区の場2-25-5  
U R L <http://www.lp-d.co.jp>  
問合せ TEL 092-405-7603 又は  
ホームページよりお問い合わせください

従業員数 25名  
資本金 3,000万円  
設立 1994年  
代表者名 代表取締役  
辻 卓則

## ■業務概要

無線センサー製品の開発製造販売、無線技術、ハードウェア開発、ソフトウェア開発、機構設計、協調設計/開発  
ISO9001認証取得  
経済産業省「地域未来牽引企業」、  
「はばたく中小企業・小規模事業者300社」

# 株式会社ワイズ・リーディング

人工知能を活用した推測機能で、文章作成をサポートします  
**AI搭載 文章作成支援システム「Y'sCHAIN」**

## 様々な文章作成を支援します

Y'sCHAINは大量の診断書を作成する、医療分野（放射線画像診断）での利用を想定し、開発を行いました。

人工知能に学習させるデータを変えることにより、金融、行政、建築など様々な分野での文章作成業務をサポートすることができます。

## AIにおすすめされた文を繋いでいくだけの簡単入力

入力操作中に文章を解析し、次に書く最適な文をリアルタイムに提示。クリックで文を繋いでいくだけで文章が完成します。

## 使い込むほど賢く、使いやすい

Y'sCHAINは学習機能を搭載しています。新たに入力した文章を解析し、データベースに蓄積することで新しい文を覚えるだけでなく、おすすめ文の精度が向上していきます。

## 自然言語解析エンジンによる記述内容の標準化

AIを活用した解析エンジンにより、表現の揺れや類似文を理解し、提示文を標準化します。これにより、完成した文章には統一感が生まれます。



## Management strategy / Vision

### ●背景

弊社は放射線科医師が代表を務めており、特に医療分野に強みがあります。また、社内に人工知能研究所を開設し、人工知能技術を活用したシステムの開発を推進しています。

Y'sCHAINは、遠隔画像診断事業で蓄積した膨大なデータを人工知能技術を活用し、解析することで製品化を実現しました。

### ●今後の事業展開

自然言語解析技術は医療分野に限らず、様々な分野の文章を解析し、文章を作成する業務の効率を向上させることができます。さらに解析技術の開発を進めており、業務支援システムとして機能向上を図っています。

今後は医療分野以外の様々な分野への展開も考えており、文書管理システムや業務システムなどで強みを持つ企業とも連携したいと考えています。

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒861-5514  
 熊本県熊本市北区飛田3丁目10-21  
 URL <http://www.ysreading.co.jp>  
 問合せ TEL : 096-342-7878 又は  
 ホームページよりお問い合わせください

従業員数 15名  
 資本金 2,050万円  
 設立 2007年  
 代表者名 代表取締役  
 中山 善晴

### ■業務概要

遠隔画像診断支援、地域医療連携支援、放射線科コンサルティング、医用三次元画像解析事業、病院情報システムコンサルティング、ソフトウェア開発

### ■本製品に関する特許

特許第6180470号

# 有限会社BOND

番組コンテンツが、簡単・迅速・繰り返し何度でも作成できる  
**動画によるコミュニケーションIA\_Smartavatar®**

ICT×人の感情×Kawaiiに拘り、動画による伝達力の向上を創造！



BONDは、インターネットに世界中の人が集まり、動画広告など動画の未来がアマチュアにも開放されること予測し、先駆けて、国内唯一の動画によるコミュニケーションツール「人工知能Smartavatar®シリーズ」を開発しました。

Smartavatar®シリーズは、言語や画像から人の感情を解析し、表情や仕草など総合演出データベースと融合しているため、利用者は何ら事前学習することなく、感情感性豊かなリッチコンテンツが簡単・迅速に・何度でも作成できます。

(日本、台湾、韓国、中国、米国特許取得済)

[http://f-bond.co.jp/pdf/creator\\_v60.pdf?20171123202456](http://f-bond.co.jp/pdf/creator_v60.pdf?20171123202456)

多様なデータベースやAIと連携すれば、感情感性豊かに伝えるコミュニケーションのインターフェイスとして共創できる、画期性・拡張性の高い製品です。

<https://www.rbbtoday.com/article/2013/07/31/110364.html>

・文字・音声

言語

・静止画・動画

画像

・感情解析類型  
・演出パターン

解析

・番組演出の原案を提示

・Smartavatar®が自動で表情や仕草をつけながらお喋り

※Smartavatar®の表示をOFFにすることも可能です。

出力



愛らしいSmartavatar®の表情や仕草、お喋りに加えて、カメラワークやBGM・効果音など多彩な演出効果を組み合わせ感情感性豊かに伝えます。



番組コンテンツ作成コストの、劇的な低下を実現。多言語による情報周知の課題解決。

▼業界相場の動画制作を行っている会社の請負金額と「スマートアバターシリーズ」購入の費用

	3~10万円 会社提供の素材	10~30万円 業界相場の半額	30万円以上 オーダーメイド	BOND製品購入の場合 オーダーメイド：初期156万円・6.8万円/月
動画本数	1本	1本	1本	何本でも 100本作れば初年度1本23,780円 2年目以降1本8,160円 1000本作れば初年度1本 2,378円2年目以降1本 816円
動画の長さ	15~60秒	相談	相談	1秒から何時間でも
編集、作り直し	不可	不可	不可	何回でも
送信、配信	含まれず	含まれず	含まれず	複数端末、同時配信

今後の事業展開



- オンデマンド型による番組作成プラットフォーム・配信プラットフォームを万人に開放する。
- 外国人を含めた住民への解りやすい動画での情報配信ツールとして自治体へ提供する。
- 大企業には、社員教育・株主向けIR情報・ユーザーへのFAQなどの情報配信ツールの改革。
- 最新情報や大量のデータを保有する企業と連携し、情報を自動で番組化・配信する。

## ■会社概要・基本情報

所在地 〒803-0801  
福岡県北九州市西港町122-10  
URL <http://f-bond.co.jp>  
問合せ 093-561-5521  
power@f-bond.co.jp

従業員数 6名  
資本金 1,000万円  
設立 1950年  
代表者名 代表取締役  
古川 ひろ美

## ■業務概要

独自AIを開発し、言語や画像（例：印刷やCSV・RSSデータ）から感情感性豊かなリッチコンテンツを簡単迅速に作成・配信・音声通話できる国内唯一のソフトウェアメーカー。

### ■本製品に関する特許

簡易な動画作成・双方向対話ソフトウェア。感情類型ライブラリ。複数多端末に同時配信。

# 株式会社Braveridge

無線通信技術を軸としたIoTデバイスの企画・開発から量産までワンストップトータルでご支援可能です！

## 無線モジュールの開発・販売

・Nordic Semiconductor社(現在、BLEチップ世界シェア80%)に対し、ブランクモジュールの概念を提案し、世界標準となる

**LoRa™ + Bluetooth™**

**BVMLRS923N52S**

22×22 mm

BLE + LoRaWAN™

BLEとLoRaWANのコンコレント動作可能

## 電子機器完成品の開発・製造・販売(OEM/ODM/ESM)

- ・IoT機器スタートアップ企業のサポート及び受託設計/製造シェア50%以上
- ・Fukuoka City LoRaWAN™におけるデバイス開発サポートを実施
- ・ESM等下記業務の一部委託のご相談等、幅広くお受けしております

- 企画立案
- 意匠設計
- 回路設計、電気試作、評価
- 機構設計、金型設計、成型、梱包
- MCUファームウェア・アプリケーションSW開発
- 製造、生産技術
- 自社購買(国内・海外)
- FBB(倉庫・配送業務)



## Management strategy / Vision

- ① 適した無線規格を採用し、より安心・便利なIoTデバイスの開発・量産・普及を牽引
- ② 公共サービスの向上・行政業務の効率化にご利用頂けるサービスパッケージを提供

### 【①無線規格(例)】



### 【②サービスパッケージ(例)】



### ■会社概要・基本情報

所在地 〒819-0373  
福岡県福岡市西区周船寺3-27-2  
URL <http://www.braveridge.com>  
TEL 092-834-5789  
E-mail [info@braveridge.com](mailto:info@braveridge.com)

従業員数 71名  
資本金 1,000万円  
設立 2006年  
代表者名 代表取締役  
吉田 剛

### ■業務概要

- ・無線モジュールの開発/販売
- ・電子機器完成品の開発/製造/販売(OEM/ODM/ESM含む)
- ・公共サービスパッケージ提供



# 株式会社 J-bot

## 遠隔操作システム

### 超小型コントロールサーバユニット「Conbot」

#### 「Conbot」の用途特長

弊社独自の設計及び部品調達により、低価格での提供が可能です。小規模農家等にも手軽に導入しやすい製品です。用途の一例として、鳥獣害対策用捕獲ワナの遠隔監視・制御などが可能であり、またソフトの拡張性に優れているため様々な分野への応用も対応可能なシステムです。さらに省電力性にも優れていることから、電源設備の無い地域での使用もソーラーバッテリーを搭載することで、半永久的に運用が可能です。

(その他応用例)

鳥獣害対策装置・下水量測定機器・農業の環境設備・工場の生産設備監視装置他



鳥獣害大型捕獲ワナ。

#### 製品・サービスを支える技術の特長

無線技術・Webコントロール技術による遠隔操作はもとより機器・電子設計技術を独自に追及したマニピュレーター部の開発が可能であり、無線式の小型Webサーバー機能を搭載した遠隔監視・遠隔操作・計測制御など遠隔地でもネットサポートが可能です。



#### 他社技術との比較・新規性

弊社が開発した超小型コントロールサーバユニットは、弊社独自の通信プロトコルで既存設備の外部制御に優れ、親機モードと子機モードの切換機能により免許不要な特定小電力無線モジュール・WiFiとの併用で長距離伝送を実現しており、他社製品に比べ省電力であり、電力インフラの整っていない山間地などでも、数km程度の通信距離ならばバッテリー駆動で安定した24時間運用が可能なもの（他社製品の多くは3G通信を用いており、遠距離まで通信できるが僻地での通信可能エリア及び通信速度などに通信制限があり、消費電力が大きく、基本的に電力の供給が必要）。また、特定小電力無線モジュールはコストが安く、回線使用料もないため、他社製品と比較して、導入コストおよび運用においても安価で実現することが可能です。

## Management strategy / Vision

#### ●背景

そこに行って触りたい・見たい・聞きたい、しかし、遠い・危険・時間・労働力不足・専門性がない、だから市場は空・山・地下・海底まで無限。

そのため、PDCAを回せる商品作りが重要となります。

#### ●今後の事業展開

業務の効率化を望んでいる中小企業はもちろんのこと、高齢化が進んでいる農林水産業においても、その解決策としてシステムによる効率化・自動化は望まれている。コストを抑えて製品化を実現したので、そのような市場への参入を検討しています。

#### ■会社概要・基本情報

所在地 〒869-4608

熊本県八代郡氷川町宮原栄久46番地

URL <http://www.j-bot.co.jp>

問合せ TEL又は

ホームページよりお問い合わせください

従業員数 3名

資本金 30万円

設立 2006年

代表者名 代表取締役

松岡 雄一

#### ■業務概要

●工場の自動化 ●特殊機器の製作及び設置工事 ●防犯機器の設計

#### ■本製品に関して

平成27年度 熊本県新事業支援調達制度認定商品

# 株式会社Lafla

## IoT向け圧縮フィルタリングシステム sCPM

～データのフィルタ・アラート・集計・集約を高速に実現～

### 複雑化するIoTメッセージ処理を効率化！

本製品は、年々複雑化するIoTデータのフィルタ・集約・集計・アラート処理を効率化しデータ圧縮による難読化機能で処理性能の低い組み込み機器等でも効率的にセキュアに動作します。

### 圧縮したまま検索できる超高速エンジンを搭載！

九州大学と共同開発したコアエンジンを搭載し、圧倒的な性能を実現！

複数のIoTメッセージを同時処理できるため、エッジデバイスが増えても性能はほとんど低下しません。IoTデータを独自の圧縮法で1/5～1/20に圧縮するため難読性が高く、低速インターネット回線環境下でも高いスループットを実現します。

### 圧縮送信技術がもたらすメリット

圧縮データを紐解かずにそのまま処理することができ、かつ、圧縮率に比例した検索の高速化が実現できるため、IoT GWの設置台数の削減や低速回線での利用、通信費の削減効果が見込めます。また、必要なデータだけを専用クエリを介して容易に取得できるためアプリケーション開発に集中でき、全体の開発コストを抑制することができます。

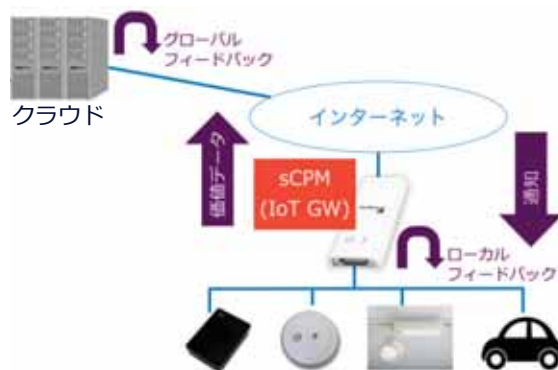


図1：sCPMのデータフロー

※必要なデータだけを監視して上位にアップロードしたり、IoT GW単独で判断することでリアルタイム性を強化

## Management strategy / Vision

### ●背景

我々は2008年に起業した九大発ベンチャーで、検索・テキストマイニング・レコメンデーションなどの大学独自の技術シーズをコアとして誕生した企業です。そのため、今回のストリーム検索分野など制約の多い計算機環境上でいかに効率よく処理するか？という知見に長けております。sCPMの検索エンジンコアもかつてストリーム検索分野で世界一の性能を獲得した九大オリジナルの技術を活用しており、その優位性を提供すべく製品開発に取り組んでいます。

### ●今後の事業展開

会社として連携したい、売り込みたい先・企業など。

現在、sCPMを活用した実証事例の構築を進めております。当技術は、大量のIoTエッジデバイスや、無線通信環境の悪い中でも高周期に大量のデータをやりとりする必要のある環境に適しており、具体的には工場、建築現場、インフラ監視、保全業務、ドローン、スマート農業などの分野で効果を発揮するものと考えております。sCPMに適したシステム製品の共同開発や実証パートナーとしてご協力頂ける企業様を募集しております。

### ■会社概要・基本情報

所在地	〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-8-33 507	従業員数	6名
TEL	092-986-4662	資本金	400万円
URL	http://www.lafla.co.jp	設立	2008年
問合せ	TEL又はホームページよりお問い合わせください	代表者名	代表取締役 宍面 達徳

### ■業務概要

WEBシステム受託開発、スマホ向けアプリ開発、分析・可視化ソリューション開発、産学連携コンサルなど

## 株式会社TechJIN（テクジン）



～マーケティングに必要なすべてをAll in oneで実現する～



### データマーケティングをいつでも、誰でも、たったひとつで実現するプラットフォーム

#### 【世間の要望】

・労働生産性を向上させたい

・ビッグデータを使って、  
マーケティングに活かしたい

↓  
データマーケティングの実現が必要不可欠

#### 【企業の課題】

- ・データがバラバラですぐに活用できない
- ・色々なツールを導入しないとやりたいことが実現できない
- ・操作が難しく使いこなせない
- ・リテラシーがある人がいなくて使えない

#### データマーケティング 必須項目

“いつでも”  
データが使える

“ひとつで”  
データが使える

“誰でも”  
データが使える

データの  
統合性

機能の  
網羅性

サービスの  
利便性

#### b→dashの特徴

DWHの構築・運用を費用内で行う為、  
**追加のコスト・工数が発生しない**

ひとつのツールでOnetoOne  
マーケティングが実現するので  
**追加のツールコストが発生しない**

サポート体制がある為、**追加の  
コンサル費用が発生しない**

## Management strategy / Vision

### ●背景

デジタルシフトによるデバイスの多様化やSNSの普及により企業は消費者の膨大なデータを取得することが可能になりました。しかし、それにより取得できる広告データ・Webのアクセスログデータ・購買データ・ユーザーデータなど全マーケティングプロセスにまたがるビッグデータの統合・分析・複合的活用が実践できておらず、課題とされてきました。そんな中TechJINが開発・提供するマーケティングプラットフォーム「b→dash」は、あらゆる業種・業態のビッグデータを取得・統合・活用・分析をワンプラットフォームで実現するマーケティングソリューションとして、多くの企業へ導入が進んでいます。

### ●今後の事業展開

TechJINは、株式会社フロムスクラッチとともに、「ビッグデータ × 人工知能」を主軸に事業を展開しています。今後は「b→dash」に蓄積された膨大なマーケティングデータに人工知能技術を活用させることで、マーケティングテクノロジー領域における新たなソリューション開発のスピードを加速させて参ります。

さらに、今後は強みであるデータ統合技術、データ高速処理技術、人工知能技術を競争力の源泉とし、様々な産業領域とエリアでの事業展開を予定しています。

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒814-0001  
福岡県福岡市中央区天神3-4-3  
大隈ビル5F,7F,8F  
TEL 092-406-8016  
URL <http://techjin.co.jp/>  
問合せ TEL又はホームページよりお問合わせください

従業員数 30名  
資本金 3,000万円  
設立 2016年  
代表者名 代表取締役  
東潟 拓朗

### ■業務概要

マーケティングプラットフォーム  
「b→dash」の開発・提供、導入支援、サービスデスク、人工知能の開発・研究、マーケティングテクノロジー領域の基礎研究・開発、新規事業開発/新規機能開発

# 株式会社Y・S・Y・エンタープライズ

介護保険・介護ロボット導入支援事業適用

## 顔認証見守りシステム HITOMI

### 製品・サービスの用途特長

65歳以上の認知症患者数は、2025年には700万人になると推計され、徘徊届出を受けて捜索にかかる人件費等の費用は、数百万円になるとの報告もある中、「見つける」為に必要な、外出当時の服装や背格好等の情報の提供が必ずしも正確なものでは無い事が多く、発見に至らないケースも増えています。

HITOMIは従来タイプのセンサーでは難しかった「個人の特定」を顔認識で実現し、同居の家族や施設の職員様と一緒に外出されるような場合には反応せず、単独又は第三者に連なって外出をするケースのみを選別してアラートを出す事が可能です。

いち早く外出を察知する事で「いつの間にか居ない」という事態を軽減し外出を検出した場合には、予め登録されたメールアドレスに、検出時の録画映像や移動予測範囲を瞬時に送信。

メールが受信できれば、専用のアプリケーションや設定等が不要で外出時の映像を見ることができ、検出時に登録されていなかった方にもメールの転送やSNS等で同じ内容を拡散する事が可能です。

また、発見後にはこれらの個人情報削除されるため、通知を受け取ったスマートフォンや携帯に情報が残らず個人情報の管理も容易で安心してご利用いただけます。



徘徊者早期発見補助システム(ヒトミ)



認識用カメラ



顔登録用カメラ  
(移動可)



サーバ

## Management strategy / Vision

### ●背景

平成16年から開発を続け、国土交通省にも採用されている「マルチデバイス向けの高速度映像変換技術」の技術を基にHITOMIの開発に着手。

### ●新規性・独自性

「顔認識」を利用する事で、従来では難しかった「特定の人」だけに反応し、その時の録画映像を取り出し「誰でもその情報を閲覧できる」発見後は「個人情報の流出防ぐ」システムを開発。

### ●今後の事業展開

認知症だけではなく、病院・保育施設等、特に人の出入りの管理が重要になる施設向けや、独居高齢者の見守りシステム開発を進めていきます。

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒830-0047  
福岡県久留米市津福本町1970-5  
U R L <http://ysyenterprise.co.jp/>  
問合せ 0942-39-3937 又は  
ホームページよりお問い合わせください

従業員数 4名  
資本金 1,300万円  
設立 2004年  
代表者名 代表取締役  
弥吉 伸二

### ■業務概要

ライブ映像配信関連システムの開発  
顔認識見守りシステムの開発  
FA検査システムの開発

## 株式会社インテリジェントセンサーテクノロジー

## 商品開発のパラダイムシフトに欠かせないツール

## “味は数値で魅せる” 『味認識装置 TS-5000Z』

## 製品の特長

味認識装置TS-5000Zは、生体味覚受容メカニズムを模倣し、さまざまな食品、医薬品などの「味」を数値化できます。研究分野のみならず、商品開発をはじめマーケティング、営業など「味」の客観的評価が必要な、あらゆる場面で威力を発揮します。

## 技術の特長

呈味物質は何千種類とあるため、従来の化学センサーのように、個々の物質にのみ応答する「高選択性」だけでは、味を評価することは出来ません。類似した味に類似した応答をする「広域選択性」が求められます。弊社は九州大学大学院の都甲研究室との共同研究により、様々な呈味成分に対して広域選択性を持つ「人工脂質膜型味覚センサー」を開発いたしました。

## 技術の新規性

人間の舌での評価（官能評価）に加え、味認識装置のデータと個人の嗜好性データ等を組み合わせる事で、地域差、性別、年齢等の嗜好の違いが客観的に把握、評価が可能であり、さまざまな場面で活用されております。



味認識装置TS-5000Z

## Management strategy / Vision

## ●背景

弊社は、1989年に九州大学の都甲潔先生と味覚センサーの共同研究を開始し、世界で初めて味認識装置の実用化に成功いたしました。従来、味とは主観的な指標であり、評価不可能と言われていましたが、味認識装置を用いることで、味を客観的に評価することが可能となりました。

弊社は、味覚センサー事業を通じて、味の共通言語（味のものさし）で世界をつなぐことを目指し、食文化に貢献したいと考えております。

## ●今後の事業展開

弊社は九州大学が委託を受けた事業に共同で参画し、これまで培ってきた味認識装置の技術を応用して、生産ロボットの自動化に向けて研究開発を行います。既に新規センサーの開発や、測定手順の工夫により測定時間の効率化に着手しております。また味認識装置で測定した原料の味及びコストを加味した最適設計による商品開発を行い、工場では味認識装置によるサンプル測定を行うことで、原料から製品までを管理する生産ロボットの自動化を目指します。

## ■会社概要・基本情報

所在地 〒243-0032  
神奈川県厚木市恩名5-1-1  
URL <http://www.insent.co.jp/>  
TEL 046-296-6609  
FAX 046-225-7933

従業員数 25名  
資本金 1億2,500万円  
設立 2002年  
代表者名 代表取締役社長  
池崎 秀和

## ■業務概要

味認識装置の研究開発、製造、販売  
各種消耗品の製造、販売

## ■本製品に関する特許

特許第5162413号、特許第5806004号、  
他特許多数取得しております

# エディットフォース株式会社

## DNA/RNAを両方操作できるツールで世界を変える

## 日本発！「PPRタンパク質」を利用した細胞加工技術

### 細胞加工技術の将来価値

・OECD(世界貿易機関)のBioEconomy(生物経済)規模は2,500億円(2015年時点)が9,700億円(2025年時点)になるとも言われており、ゲノム編集・RNA操作技術等の細胞加工技術は将来の産業に欠かせない技術です。

・細胞加工技術を用いることで、今まで稲などの改良に10数年規模が必要であったが、これを数年スパンに短縮することが可能となります。

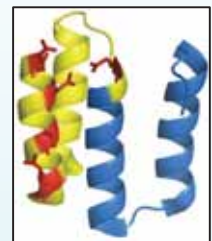
### PPRタンパク質を用いた細胞加工技術について

・当社は植物に多く含まれるPPR(Pentatricopeptide repeat)タンパク質を用いて、工学的に細胞(DNA/RNA)を操作する技術を確認。  
・35アミノ酸を1つのモチーフとし、この1モチーフで1塩基を認識。PPRタンパク質と様々なエフェクター(切る、挿入する、光らせるなど)と組み合わせることにより、今までの技術ではできなかったことが可能となります。

### 他技術との比較・新規性

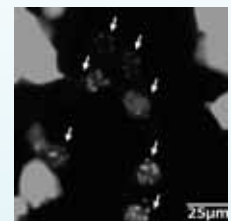
比較すべきゲノム編集技術として、ZF/TALEN/CRISPRなどの技術がありますが、これらはいずれもゲノム(DNA)のみを編集するものであり、ゲノム編集・RNA操作ができるツールとしては**本技術が多技術に対して優位であると考えております**。また、特許に関しても、日本のほかアメリカで成立、EU、シンガポールなどにも特許出願中です。

### ● PPRタンパク質のモデル図



Ringel et al., Nature 2011

### ● PPRタンパク質工学技術を用いたRNA認識



## Management strategy / Vision

### ● ビジョン/会社設立の背景

・[New Tools lead to a New World]を企業ビジョンに掲げ、当社のコア技術であるPPRタンパク質を工学技術は、DNA編集に加え、DNAの下流であるRNAも同時にコントロールできる革新的な技術です。

・本技術は九州大学 農学研究院 准教授 中村崇裕により発明され、アカデミアのみならず広く産業界で使ってもらいたいと思ひ会社を設立。DNA/RNAを操作できることから様々な生物種に広く応用できるため、ファーマ・ケミカル・アグリなどの分野に適用が可能な技術です。

### ● 今後の事業展望

**製薬関連企業との提携を第一と考えています。**

・当社技術は、RNAを標的とする新たな分子標的薬の開発や、後天的な疾患における遺伝子発現バランスを治す治療薬の開発を目指しています。

・他にも、製薬に限らず様々な企業や研究機関と連携する事で、微生物などの力を利用して生産されている化合物(バイオエタノール、プラスチック等)の収量増加や生産効率上昇などを実現していきたいと考えています。

### ■ 会社概要・基本情報

所在地 〒819-0395  
福岡県福岡市西区元岡7-4-4  
九州大学 アグリバイオ研究施設  
U R L <https://www.editforce.jp>  
問合せ TEL 092-802-4935 又は  
ホームページお問い合わせフォームより

従業員数 29名  
資本金 3億1350万円  
設立 2015年  
代表者名 代表取締役  
中村 崇裕

### ■ 業務概要

遺伝子編集技術の開発と技術供与。試薬・創薬・種苗・物資生産等への研究。知財管理等

### ■ 本製品に関する特許

・RNAに結合する人工蛋白質の設計と利用  
[PCT/JP2012/077274,九州大学]  
・DNAに結合する人工蛋白質の設計と利用  
[PCT/JP2014/061329,九州大学および広島大学]

# 株式会社スディックスバイオテック

## 糖鎖ナノテクに基づくウイルスの超高感度検査技術とキット 「痛くない、超高感度のインフルエンザ検査」

### 製品・サービスの用途特長

①検査感度が一般の医療機関で用いられている迅速診断キットの約50万倍あるため、非侵襲的な検体である唾液を用いたインフルエンザ検査が20分以内でできるようになった。

②鹿児島県出水市でオンサイト検査を実施し、野鳥のインフルエンザ感染を早期に探知し、正確な警告を行政機関に迅速に伝えた。その警告に基づき、関係者が高い危機意識を持って、継続して養鶏場での高病原性インフルエンザの発生を未然に防ぐための防疫対応を行った結果、鹿児島県内の養鶏場の被害を完全に防げた。



ウイルスの捕捉濃縮精製キット

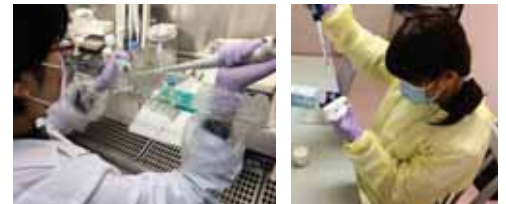
### 製品・サービスを支える技術の特長

独自開発した糖鎖を用いたナノバイオテクノロジーによって、ウイルスが結合する糖鎖をシュガーチップで調べ、その糖鎖を固定化したウイルスより小さなナノ粒子を用いて、非侵襲性(痛くない)の唾液検体中のウイルスの捕捉濃縮精製が3分ほどで出来るため、現場(オンサイト)での遺伝子検査も行えるようになった。

<http://www.sudxbiotech.jp/movie.html> の動画を参照下さい。

### 他社技術との比較・新規性

簡便迅速に検体中のウイルス粒子を濃縮精製できるので、感度上昇とともに遺伝子検査の前処理の効率化も図れる。非侵襲性の高感度迅速検査診断によって、適切な治療を迅速に行い、不必要な抗菌薬を使用する機会の減少や、院内感染防止も可能となる。さらに、先行して本技術を導入すれば、他医院との差別化も図れるであろう。家畜家禽の防疫は、オンサイトの検査から、危機感を持って対応すれば、最小限に出来る。



キットを使用した検査の様子  
左上：弊社内ラボ、右上介護福祉施設内、左下：野鳥のオンサイト検査

## Management strategy / Vision

### ●背景

2003年10月から2006年9月まで代表者がリーダーを勤めた科学技術振興機構(JST)のJ-Venture事業「シュガーチップの実用化」の成果を元として、我々の生物化学の技術を、世のため、人のために役立たせるために2006年9月に起業した鹿児島大学発ベンチャー企業。経営を行う上で最も大切なことは、人としての倫理・道徳に反していないか常に省み、利他の心を常に持ち続けること。稲盛経営哲学に基づいた経営によって大成した元ベンチャー会社の京セラ(株)を目標としている。

### ●今後の事業展開

ヒトのウイルス疾患に対しては、鹿児島大学病院から届出いただいた先進医療「糖鎖ナノテクノロジーを用いた高感度ウイルス検査法による感染症診療および院内感染対策支援」が2017年11月の先進医療会議で「適」と判断され、公的に認められた検査法となった。また、産学協同で鳥インフルエンザなどの家畜家禽ウイルス検査の実証研究を行っている。連携いただける病院や検査会社、介護福祉施設、自治体の公的機関を募集している。また、兄弟会社のSUDx-TWと連携し、台湾経由でアジアへ事業展開する。

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒890-0013  
鹿児島県鹿児島市城山一丁目42-1  
URL <http://www.sudxbiotech.jp>  
問合せ ホームページよりお問い合わせください

従業員数 7名  
資本金 2,075万円  
設立 2006年  
代表者名 代表取締役  
隅田 泰生

### ■業務概要

糖鎖に関する研究開発・製品販売・受託研究

### ■本製品に関する特許

TW 356816; CA 2556406; SG 124889;  
JP 4800771; US 8765384; EP 1909104;  
JP 4883640; US 8067393; JP 5716727;  
JP 5692738; US 9464281; JP 5700321 等

# 株式会社スリーダイン

**強みは、要求に対する対応領域の広さ！**

**25年の経験から、リファビッシュもできる企業体**

## 幅広い加工方法で課題を解決

元々樹脂加工を生業として創業しましたが、お客様の要求を理解し、樹脂にこだわることなく、最適な提案を行います。加工品から自動機器、洗浄装置まで「想いをカタチにする」そんな企業です。

知財においても共同出願を行い、WIN WINの関係を構築していきます。

## 刺して回すだけで安全に注射針が外れるキット「ななこ」

ペン型注射器による針刺し受傷が多くあることは学会などでも問題提起されており、業界の課題となっています。異分野である医療に対し何かできることはないかと検討したところ、既存事業として行っている樹脂加工の技術を活かしたキットの加工に辿り着きました。このペン型注射針刺し受傷防止キット「ななこ」は針外し時の受傷と針回収時の受傷防止に役立つ製品です。他にもお客様のリクエストから取り組んだ「球面体完全非接触 浮上ユニットの開発」、「カスタムメイドの呼吸器マスクの開発」など、25年の実績で創造力を生かしてUniqueなモノづくりに取り組んでいます。



ペン型注射器針刺し受傷防止キット

## Management strategy / Vision

### ●背景

当社は1993年（約25年前）工業用プラスチックの部品加工業にて創業し、その後、多くのニーズから半導体関連設備の設計・製作・組立を手がけるようになりました。他にもウエハー洗浄装置のOEM供給や自社オリジナル品、ガラス基板搬送装置のOEM供給、純黄色LED蛍光灯から新規事業である医療領域製品、防災関連製品も手がけています。もう間もなく創業25年の節目であるから、今後の25年をどう発展させるかを検討しております。そこでは上記にある通り樹脂加工だけでなく、幅広くお客様のニーズに応えるために、同業他社とのアライアンスを組むことにより達成していくということも辞さないとしています。

### ●今後の事業展開

いま、わが国において少子高齢化から人口減少の勢いは免れない状況にあり、近い将来には労働人口が足りなくなります。そこで活用されるのがロボットであり、海外から日本に来る働き手となります。海外からの働き手を如何に早く戦力として活躍させるかが、全ての業界にて待ち受けている課題であると考えます。そのため、当社ではこの働き手に対する『教育』にフォーカスした事業を展開します。足元では、医療機器のVR技術を導入した研修体制の構築です。特にコンテンツづくりに注力しています。既存・新規のどの事業に対してもお客様のニーズに対し真摯に対応し、今後は医療分野だけでなく、全ての業界で『教育』をキーワードとした製品の普及を見込んでいます。

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒866-0022  
熊本県八代市郡築三番町82-1  
U R L <http://www.threedyne.jp/>  
問合せ TEL:0965-37-3401  
FAX:0965-37-3402

従業員数 50名  
資本金 2,000万円  
設立 1993年  
代表者名 代表取締役  
萩平 浩二

### ■業務概要

プラスチック加工製品、アルミプロファイル製品、全自動半導体洗浄装置、基板関係装置、自動車関連、食品関連、設備改善・改造関係、新規事業（医療・防災関連商品の開発、蓄光タイプ手摺りカバー“グリーンZERO”、カスタムメイド呼吸器マスク開発、ペン型注射器針外しキット「ななこ」）



## 株式会社 先端医療開発

溶けない素材をナノサイズの粒子に封入して溶かす！

## Sentan Foodicle ~食べられる封入ナノ粒子~

## 世界初！食べられる封入ナノ粒子誕生！

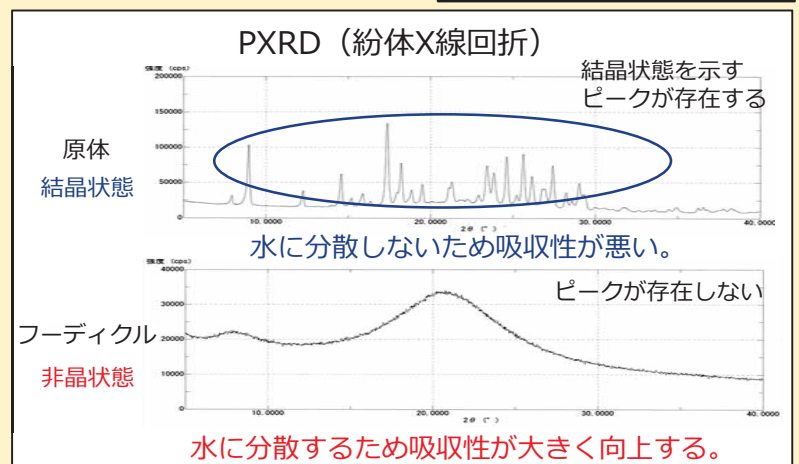
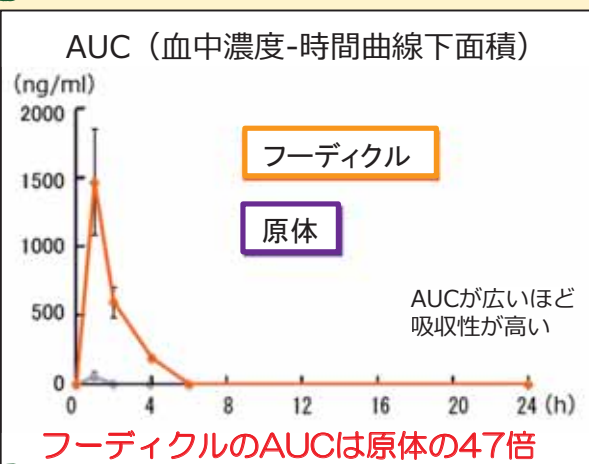
当社はこのたび食品に使用可能な成分封入ナノ粒子「Sentan Foodicle（センタンフーディクル）」を開発致しました。「Foodicle」とは「Food（食べ物）」と「Particle（粒子）」を合わせた造語です。食べられる成分封入ナノ粒子の開発は当社が世界で初めてです。

## Sentan Foodicle（センタンフーディクル）とは

機能性成分を効率的に摂取できる安心安全素材の成分封入ナノ粒子です。ナノサイズに粉碎しただけのナノ粒子とは特性が全く違います。

## Sentan Foodicle（センタンフーディクル）の特徴

難溶性の成分を当社独自の技術で非結晶状態にすることで、原体よりも格段に溶解性と吸収性を向上させました。



## Management strategy / Vision

## ●背景

当社は創薬バイオベンチャーです。創薬の研究開発で培ったノウハウ及び人的資源を食品分野に展開し、Sentan Foodicleを開発しました。これにより、様々な機能性成分を効率よく手軽に摂取できるようになりました。

## ●今後の事業展開

現在、Sentan Foodicleを使用し企業や大学と共同で実用化に向けた研究開発を行っています。今後は、難吸収性の有効成分を封入したSentan Foodicleをサプリメント、食品、化粧品などで実用化していきます。Sentan Foodicleを通じて各業界に新しい予防医学の可能性を吹き込み、健康志向の高まる現代社会において、セルフメディケーション、健康長寿の延伸に寄与する企業を目指します。

## ■会社概要・基本情報

所在地 〒812-0027  
福岡県福岡市博多区下川端町2-1-9F  
URL <http://www.sentaniryoku.co.jp>  
TEL 092-271-5508  
FAX 092-282-1164

従業員数 26名  
資本金 2億2,140万円  
設立 2007年  
代表者名 代表取締役  
松原 正東

## ■業務概要

医薬品、医療機器、医薬部外品の研究開発及び健康食品の製造販売 他

## ■本製品に関する特許

特願2016-165785  
特願2016-165797  
商願2016-078524「食添ナノ粒子」  
商願2016-078525「食用ナノ粒子」

# トイメディカル株式会社

## 塩分摂取マネジメントの新習慣

### 排塩サプリメント DelSalt (デルソル)

#### 製品・サービスの用途特長

高血圧などの生活習慣病に過剰な塩分摂取が大きく関与していることは、周知の通りであり、健康意識の高まりから減塩商品の市場は年々拡大しています。

その反面、減塩商品に対しての味覚的抵抗などの問題から、完全に受け入れられてはいないのも現実です。

当社の開発した排塩サプリメント・デルソルは、塩分を吸着し便中に排出する新しいアプローチのサプリメントで、食事の味はそのままに塩分摂取量を減らすことができます。

#### 製品・サービスを支える技術の特長

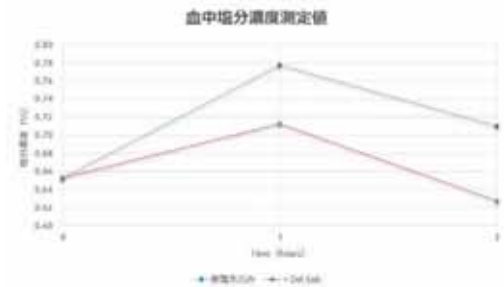
熊本大学医学部と共同開発した、独自配合のアルギン酸塩が、効果的に、食品中の塩分を吸着することで、食後の血中塩分濃度の上昇を抑制することが確認されています。（日本人の平均摂取塩分の20%カットに相当）

#### 他社技術との比較・新規性

これまで、高血圧が気になる方のサプリメントといえば、血管を拡張するなどの対症的なアプローチでしたが、本品は原因物質の塩を吸収させないという対原因的なアプローチであり、全く新しいシンプルな機序です。



熊大と共同開発した「Del Salt (デルソル)」



## Management strategy / Vision

#### ●背景

当社は医療機器メーカーであり、人工透析用のテープなどの製造販売が主事業です。その様な中で、透析患者の非常に厳しい食事制限の状況を知り、何とか解決できる方法はないか模索していました。ある時、食物繊維がラットの高血圧を改善した文献を発見し、これをベースに熊本大学医学部と共同で、効果的に塩分を吸着する研究に取り組み、2年の歳月をかけ、本サプリを開発するに至りました。

#### ●今後の事業展開

本商品の開発により、身体に過剰なものを吸着して体外に排出する新しいアプローチを確立することができました。さらに研究を続け、その他の物質（例えば重金属やリンなど）を選択的に吸着できるサプリメントを開発して行きたいです。また、本品はサプリメントだけでなく様々な形態での商品化の可能性があるため、食品会社などとコラボレーションし、塩分摂取量をマネジメントできるということを広く認知させ、日本人高血圧の改善に寄与したいと考えています。

#### ■会社概要・基本情報

所在地	〒860-0041 熊本県熊本市中央区細工町4-40-1 ビクトリーマンション1F	従業員数	6名
URL	http://www.toymedical.jp	資本金	2,000万円
問合せ	TEL 096-288-5920	設立	2013年
	電話またはホームページよりお問い合わせください	代表者名	代表取締役 竹下 英徳

#### ■業務概要

医療用品の開発・製造販売  
健康食品の開発・製造販売  
美容商品の開発・製造販売

#### ■本製品に関する特許

2017年6月特許出願済

# トクソー技研株式会社

やさしく・静かに・人手を介さず24時間持続吸引で、Q・O・Lを向上します

## 気管内痰の持続吸引器 「アモレSU1」

### 気管内痰吸引器「アモレSU1」の用途

本製品は、気管切開をした患者の気管内痰を24時間持続的に吸引する装置で、人手を介さずに発生した痰をすぐに吸引します。非侵襲性で患者本人の吸引時の苦痛はなく、看護者の負担も大幅に軽減され、夜もぐっすり眠れます。医療現場では夜間の吸引負担が減り、老老介護でも在宅療養が可能になり、経費の節減や介護負担軽減の効果は大きく社会的貢献度も大きいです。気管内痰の持続吸引器は、世界初の機器であり、国内・海外で需要は大きく、今後さらに普及すると考えています。

### 気管内痰吸引器「アモレSU1」の特長

独自開発の吸引システムで、低流量・高圧力、静かにゆっくりと24時間持続的に吸引し、気管に発生した痰を吸引します。吸引流量が少ないので呼吸に影響がなく、気管壁に吸着しない構造で非侵襲的に気管内痰を吸引することができます。独自技術の低流量・高圧力の吸引ポンプで、人工呼吸器を装着した患者でも呼吸に影響がなく粘性の高い痰も吸引できる、他に類のない優れた気管内痰の持続吸引システムです。

### 一般吸引器との比較・社会貢献度

一般の吸引器と異なり、人手を介さずに24時間持続的に痰を吸引する全く新しいカテゴリの吸引器です。少子高齢化社会で医療の高度化や慢性期患者の増加、看護パワーの不足や在宅療養の必要性から、人手を介さずに痰を吸引する装置は、患者本人だけでなく看護者、医療者にとっても負担が軽減され、人件費の節約にもなり、そのメリットは大変に大きいです。全国に発売し口コミやリピートも多く、患者・医療職の方から高い評価を頂き、多くの喜びの声をブログ等で発信してもらっています。



気管内痰の自動吸引器



カフ圧自動調整器

## Management strategy / Vision

### ●背景

当社は、難病のALS患者との出会いがきっかけで、医療・介護・福祉機器の開発・製造・販売を開始しました。医療関係者との連携で独自商品を開発しています。たとえば、大学病院との連携で電気を使用しない気管チューブのカフ圧を自動で調整する「カフ圧自動調整器」を開発して、全国に販売しています。全国のユーザーに販売を拡大するために、展示会・学会での展示、専門誌や患者会への広報活動をしています。強みは医療現場の声を聞き、医療職と連携して機器開発と臨床評価を行い商品化まで努力を重ね、他にない独自商品を産み出しています。

### ●今後の事業展開

今後はヘルスケア・ライフケア機器を中心に研究開発を重ねて独自商品を産みだし、全国及び海外に展開したいと考えています。呼吸ケアと吸引ケア、認知症ケアを中心に、ニッチトップを目指して商品開発に努力しています。医療機器の製造販売業許可を有し、薬機承認の経験も多く、医療機器分野での成長を目指しています。近年は、世界最大の医療機器展であるMEDICA（ドイツ）に出展をして海外展開の準備を進めており、国内の販売ディーラーとの連携や商社との連携を深めて、全国や海外へ販売を展開していく計画です。

### ■会社概要・基本情報

所在地	〒879-0232 大分県宇佐市大根川318番地	従業員数	24名
URL	http://www.tokso.net	資本金	1,000万円
問合せ	TEL 0978-33-5595 FAX 0978-33-5596 MAIL info@amor.co.jp	設立	1997年
		代表者名	代表取締役社長 徳永 修一

### ■業務概要

医療、介護、福祉機器の製造販売  
介護保険サービス事業

### ■業許可等

医療機器製造業許可、医療機器製造販売業許可  
医療機器修理業許可、医療機器販売賃貸業許可

# 株式会社日本医療機器技研

## 次世代の冠動脈ステントとして期待される マグネシウム合金製『生体吸収性スキャフォールド』

### 生体吸収性スキャフォールドとは

冠動脈病変部に留置されたMg合金製『生体吸収性スキャフォールド』は、治療過程を経て1年以内に分解するため、術後遠隔期における血管運動を回復することができます。

これにより、「遅発性血栓症発生の低減」

「抗血小板薬服用期間の短縮」

「術後再治療における選択肢の拡大」などの臨床効果が期待されております。

### 他社製品に対する優位性

弊社製品の最大の特徴は、生体安全性を有する元素で構成された超薄100 $\mu$ mストラットにあります。ストラットの薄肉化は、製品の性能（患部の治癒能）に直結。Abbott Vascular社（米）「Absorb GT1」（ポリ乳酸製）およびBiotronik社（独）「Magmaris」（Mg合金製）のそれは各150 $\mu$ mであることから、30%以上の薄肉化を実現します。

前者は、長期の分解過程（3年以上）で生じる遅発性血栓症が課題とされ、後者の構成元素には、レアアースが含まれているため、生体安全性に疑義が残ります。



## Management strategy / Vision

### ●ベンチャーポリシー

熊本県を中心とした産学官金連携体制ならびに医工連携体制の下で、世界最高機能のMg合金製『生体吸収性スキャフォールド』を実用化することにより、国内の超高齢化社会における健康寿命の延伸ならびに医療費の低減に貢献します。さらに、海外製品が占有する冠動脈ステント市場において、海外製品からシェアを獲得し、医療機器の国際展開（輸出拡大）に寄与することを目的とします。

### ●今後の事業展開

平成30年度中に最終製品仕様の目途を立てた上、製造工程や体制の整備、性能試験、生物学的安全性試験を経て、平成32年度にはFIM試験に臨む計画です。尚、FIM試験において、非吸収性ステントに対する主要評価項目（再狭窄率など）の非劣性を証明した後、医療機器製造販売業者へライセンスアウトする戦略です。また、培った技術を循環器疾患用治療機器の他にも、消化器ならびに運動器疾患用治療機器へ展開します。

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒861-2202  
熊本県上益城郡益城町田原2020-3  
熊本新事業支援施設D棟  
http://www.jmdt.co.jp/  
問合せ TEL096-285-8278  
又はホームページよりお問い合わせください

従業員数 16名  
資本金 1,000万円  
設立 2014年  
代表者名 代表取締役  
山下 修蔵

### ■業務概要

冠動脈スキャフォールドの研究開発ならびに医療機器の受託開発

### ■本製品に関する特許

PCT/JP2016/85038「生体吸収性ステント」、特願2017-14668「高機能生体吸収性ステント」など随時出願中

# 株式会社ビーエムティーハイブリッド

## 3次元細胞構造体製造技術

### 薬理評価モデル

#### 製品・サービスの用途特長

生体機能を反映した3次元ヒト組織モデルは、創薬研究における安全性、薬物動態、薬効薬理を総合的に評価するツールとして有用であり、毒性評価を行う動物実験の低コストで効率的な代替法として利用できます。

#### 製品・サービスを支える技術の特長

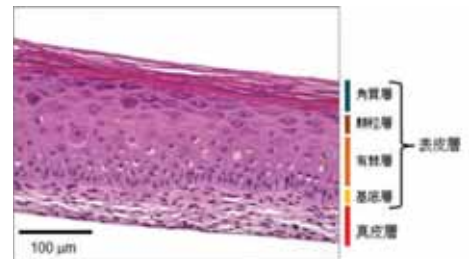
##### 3次元構造体構築技術：細胞集積法

高分子化学を基盤とした交互積層法を応用し、一つ一つの細胞に高分子のナノ薄膜を形成することで簡便且つ短時間で3次元細胞積層組織片を構築することを可能にした技術です。

- ①3次元組織短期構築 ②血管・リンパ管網の導入 ③多種細胞への適応性  
④複数細胞の配置制御 ⑤長期培養安定性

#### 他社技術との比較・新規性

- ①現状の評価キットでは、評価しにくい反復投与毒性や代謝活性、細胞間応答の評価が可能です。  
②創薬初期段階から「薬理評価モデル」を用いて薬剤スクリーニングを行うことで、短期間かつ高精度に毒性の有無を評価できることから、新規薬剤を用いた創薬コストの削減を実現できます。



3次元皮膚モデル



3次元肝臓モデル

## Management strategy / Vision

#### ●背景

- ・新薬開発に必須となる動物実験の代替法が求められる中で、創薬支援用に薬理評価細胞製造事業に注力しています。
- ・2001年に大学発ベンチャー企業として設立されたBMTハイブリッドは、2017年に鹿児島大学認定ベンチャーとして認定頂きました。
- ・当社は、産学官連携による地域創生、地域教育推進も挑戦して行きます。

#### ●今後の事業展開

- ・創薬支援の3次元構造体事業では、医療医薬、化粧品、食品、化学品市場などに対し、薬理評価モデルの販売を中心に事業を進めていきます。
- 中長期として
  - ・3次元細胞構造体を生かした各種感染症治療事業を進めて行きます。
  - ・地の利を活かし亜熱帯有用植物などを活用したウェルネス事業の研究開発を進めていきます。

#### ■会社概要・基本情報

所在地	〒890-0065 鹿児島県鹿児島市郡元 1丁目21番40号 鹿児島大学内	従業員数	11名
URL	http://www.bmthybrid.co.jp	資本金	9,625万円
問合せ	TEL 099-285-8790 又は ホームページよりお問い合わせください	設立	2001年
		代表者名	代表取締役 縄野 政彰

#### ■業務概要

医薬品・健康食品・医療機械等、並びに、環境保全等に関する業務

#### ■本製品に関する特許

基本特許：第4919464号，特願2010-252514，  
特願2008-271067等  
周辺特許：PCT/JP2013/073833，  
WO2014038599 A1，特願2011-071939

# ファーマコセル株式会社

## 薬剤や食品機能性成分などの脳への移行性評価システム

### *in vitro* 血液脳関門モデル **BBBキット™**

#### BBBキット™開発の背景

高齢化に伴う認知症やうつ病といった疾患罹患数の増大により、脳に作用する治療薬や機能性成分の迅速な開発が求められています。これらの成分が効果を発揮するためには、薬剤が脳内に移行することが必要です。他の臓器と異なり、脳は特殊なバリア機能（血液脳関門；BBB）で保護されているため、脳に移行できる成分は非常に限られています。そこで、開発中の成分が脳に移行できるかどうかを迅速に評価するシステムとしてBBBキット™を開発しました。本製品は世界初、世界唯一の製品です。

#### BBBキット™の特徴

本製品はBBBを構成する3種類の細胞を用いており、一般的な細胞培養設備で短時間に多数の成分の脳内移行性評価が可能です。  
本製品は冷凍品で、実験の都合に合わせて解凍し、解凍から4日後には実験が可能となります。

#### 従来技術との比較

薬物等の脳内移行性評価は動物実験によって行われてきました。動物実験と比較すると、所要時間が大幅に短縮されることから、開発スピードの改善、人件費の削減が期待されます。また、犠牲となる実験動物数を削減することにも貢献できます。

	動物実験	BBBキット™
所要時間	数日：飼育、投与、安楽死、解剖、抽出	<b>約4時間</b> ：製品解凍・評価試験
1化合物評価コスト	1,500～3,000円：ラット購入・維持費 100～200万円：サル購入・維持費	<b>¥8,200</b> ：ラット型BBBキット <b>¥12,400</b> ：サル型BBBキット™
1化合物評価時の動物犠牲数	1匹	<b>約0.2匹</b> ：ラット型BBBキット™ <b>約0.005匹</b> ：サル型BBBキット™
1回の評価化合物数	1	<b>12</b>
実験者の熟練度	要	<b>不要</b>
評価結果の再現性	実験者による	<b>安定</b>

中枢神経系創薬を加速する！

血液脳関門 *in vitro* 再構成系モデル

## BBB Kit™



世界初!!  
霊長類(サル)型BBBモデル  
BBBキット™(MBT-24H)  
内容：本体、専用培養液

細胞培養プレート内に血液脳関門(BBB)を再構成した製品です。

## Management strategy / Vision

#### ●背景

当社は2005年に長崎大学医学部発のバイオベンチャーとして設立されました。「BBBキット™」の開発・製造・販売によって、製薬企業等における新薬の開発をサポートする「創薬支援型バイオベンチャー」です。

#### ●今後の事業展開

BBBキット™の開発過程で得られた知見をベースとして、BBB関連製品の拡充、細胞培養の最適化に貢献する技術開発を行っています。また、当社技術を活用した新薬・機能性成分開発、細胞培養に関わる研究機関や事業者様との連携を進めてまいります。

#### ■会社概要・基本情報

所在地 〒850-0862  
長崎県長崎市出島町1-43 D-FLAG内  
U R L <http://www.pharmacocell.co.jp>  
問合せ TEL：095-895-7431  
E-mail：info@pharmacocell.co.jp

従業員数 5名  
資本金 7,148.5万円  
設立 2005年  
代表者名 代表取締役  
丹羽 正美

#### ■業務概要

BBBキット™の開発・製造・販売および同製品を用いた受託試験、細胞培養関連製品の開発・製造・販売

#### ■本製品に関する特許

特許第5105905号  
特許第5113332号

# ユニバーサル・サウンドデザイン株式会社

窓口業務や介護時の高齢者とのコミュニケーションを円滑にする  
対話支援システム+「comuoon（コミュニケーション）」

## 世界初の耳につけない対話支援機器

これまで聞こえを支援する機器は、難聴者自らが装着する補聴器や集音器などがほとんどで話す側で支援する機器はありませんでした。Comuoon（コミュニケーション）は難聴者に装着をする必要がなく、話す側の声を聞こえやすくすることで高齢者とのコミュニケーションを円滑にすることが可能となる世界初の対話支援システムです。

## 日本の高音質音響技術が実現した「Sonic Brain」

人間の言葉の聞き取りは大きさだけでなく、明瞭度が大きく影響していることを、comuoonの発明者であり代表である中石がつきとめ3年の歳月をかけ製品化実現。指向性を高め、最適な音響特性を実現するエッグシェイプデザイン、音の歪みを極限まで減少させたデジタルアンプ、究極の明瞭度を「sonic Brainテクノロジー」が実現しています。

## 米国神経学関連誌「Neuroreport」で研究成果を発表

comuoonは一般的なスピーカーと比較し、大脳皮質レベルで難聴者の語音弁別の有用性を確認しました。これは、comuoon®が難聴者への生活支援ツールとして活用できる可能性を示唆しています。本研究成果については、米国神経学関連誌「Neuroreport」に2017年8月16日に掲載されています。



GOOD DESIGN  
AWARD 2017



Comuoon mobile:バッテリータイプとなり持ち運びも可能になった。2017年グッドデザイン賞を受賞

## Management strategy / Vision

### ●背景

世界的な高齢化をむかえ、難聴によるコミュニケーション障害は人類の課題

2015年世界の難聴者数は5億人を超えており2025年には9億人までに増加するといわれています。弊社は高齢による聞こえにくさや、伝わりにくさを医学的科学的に研究し脳まできちんと伝わる音を実現する技術を有する企業です。弊社の技術はTVや防災放送ラジオなどなど生ざまな分野での応用が期待されています。

### ●今後の事業展開

日本国内ではすでに銀行・病院・薬局・介護施設・学校・企業などで6000台が稼働しています。

高齢者が訪れる行政機関や自動車学校、公共交通機関やまた、認知症の検査時に難聴者の公平な検査のために導入する医療機関や高齢者講習を行っている自動車学校へも積極的に提案を行っています。

また、さらなる聞こえの改善効果を実現するために「平成29年度戦略的基盤技術高度化支援事業」の採択を受け研究を進めています。

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒105-0022  
東京都港区海岸1-9-11  
マリンクスタワー2階  
URL <http://u-s-d.co.jp/>  
問合せ 03-6427-1467又は  
ホームページよりお問い合わせください

従業員数 12名  
資本金 1億9,443万円  
設立 2012年  
代表者名 代表取締役  
中石 真一路

### ■業務概要

聞こえ支援機器の設計・開発・販売  
各種店舗、建築物及び室内空間のサウンドデザイン企画、制作並びにコンサルティング業務

### ■本製品に関する特許

◎意匠登録済み 登録第 1470423号  
◎特許取得済み 難聴者支援スピーカ 特許第 5731602号

# リーフ株式会社

## 歩行パラメータの取得、活用

### 『足圧センサシステム』

#### 技術の概要・特徴・従来技術との比較

インソールに組み込まれた圧力センサから、歩行パラメータ(足圧、歩行速度、歩幅など)を取得することができます。無線通信規格はBluetooth class2に対応しており、外部機器のソフトウェアにおいて歩行パラメータを活用することができます。

利用者はインソールを靴にセットするだけで簡単に測定することができます。歩行パラメータが取得できる他の機器ではシート状の設置型のものが多く、歩行場所が限定されます。足圧センサシステムは平坦な室内であれば場所を限定することなく、歩行パラメータの取得が可能となります。



足圧センサシステム外観

#### 想定される用途

現状、弊社では足圧センサシステムから取得する歩行パラメータから病院施設の歩行リハビリ、介護施設の機能訓練といったニーズに即したソフトウェアを開発し製品化しています。医療リハビリ・介護現場における他の訓練支援機器、介護支援機器、移動・移乗支援機器と歩行パラメータを連携することで評価、分析器としての利用を想定しています。

### Management strategy

#### ●会社紹介

医療リハビリ機器、介護サービス機器、球体制御技術、小型多軸アームなどの製作のノウハウを持ち、企画提案から試作開発まで、今までにない発想と利用者視点で製品化を実現しています。(自社で企画からソフトウェア開発、ハード開発まで行っています。)

#### ●代表的な製品

歩行リハビリ支援ツールTree(ツリー)  
歩行評価インソールPiTCare(ピットケア)

#### ●事業展開/事業提携

##### 【国内事業】

医療法人や社会福祉法人、大学などの研究機関に自社製品の導入を進めています。専門領域での販売促進のノウハウを持つ商社など販売業者との提携を期待しています。

##### 【海外事業】

シンガポールでの自社製品の拡販を目指しています。シンガポールで販売活動が確立したのち、その他の東南アジアへの進出を計画しています。

#### ■会社概要・基本情報

所在地 〒802-0065  
福岡県北九州市小倉北区三萩野  
2-8-17  
URL <https://reif-corp.com>  
TEL : 093-923-1139

従業員数 7名  
資本金 9,044万円  
設立 2008年  
代表者名 代表取締役  
森 政男

#### ■業務概要

- ① 医療機器、システムの開発、製造、販売
- ② リハビリテーション支援機器、システムの開発、製造、販売
- ③ 介護福祉機器、システムの開発、製造、販売



# AMI株式会社

聴診器×心電図×IoTで自動診断・遠隔診療の実現を！！

## 自動診断アシスト機能付遠隔診療対応聴診器

～大動脈弁狭窄症などの心臓弁膜症を自動で検出できるだけでなく、遠隔診療にも利用できるシステム～

### AIとの組み合わせで自動診断をアシスト

・心筋活動電位の発生タイミングと聴診音を合成し、独自のプログラムで処理することにより、聴診音の自動アシスト機能を実現する。

### 聴診器の高度化

- ・聴診器の周囲に電極を配置し聴診器の接触状況を検知
- ・心電図から心房細動などの不整脈を検出
- ・超音波と組み合わせて呼吸器疾患の自動診断をアシストまで
- ・血圧計・酸素飽和度などのバイタルサイン測定機能も追加
- ・各種データをデジタル化し遠隔診療でも利用可能に

### 主な受賞歴

- ・オムロンコトチャレンジ2nd 最優秀賞
- ・KDDI∞ラボ 最優秀賞
- ・熊本テックプラングランプリ 審査員特別賞



プロトタイプ番号機



プロトタイプ式号機

## Management strategy / Vision

### ●背景

循環器内科医である社長が、「突然死や心不全を減らしたい」「どこに住んでいても同じレベルの医療を受けられる世界にしたい」という思いで起業した。そのために必要なのが「自動診断」と「遠隔医療」と考え、解決するために超聴診器（正式名称：各種バイタルサイン計測機能搭載心臓弁膜症自動検出機能付遠隔診療対応聴診器）を開発している。

今後は機器の開発だけでなく、遠隔診療のサービスを構築して離島や僻地などの医療過疎地域の問題を解決するために事業展開を行っていく。

### ●今後の事業展開

遠隔医療は近年国策として推進されています。急速な医療革新によって「予防医療・健康増進・医療費削減」を実現するために新しい医療機器の研究開発とサービスの作りにまい進みます。

### ■会社概要・基本情報

所在地	〒867-0068 熊本県水俣市浜松町5番 98号	従業員数	6名
U R L	http://ami-kumamoto.com	資本金	1,150万円
TEL :	0966-83-9632	設立	2015年11月2日
		代表者名	代表取締役 小川 晋平

### ■業務概要

- ・医療機器の開発：電子聴診器の自動診断、アシスト機能の開発
- ・アシスト機能の開発：予防医療+遠隔医療の全く新しいヘルスケアサービス

### ■本製品に関する特許

- (特願2015-249853) (特願2016-254258)
- (特願2016-055892) (特願2017-163947)
- (特願2016-055893)

# Bloom Technology株式会社

## 生活習慣病の予兆を発見する強力なサポートツール 毒性のある終末糖化産物（AGEs）測定

### 技術製品概要

近年、加齢や糖尿病状態で促進的に生成される終末糖化産物（advanced glycation end-products, AGEs）、なかでも糖代謝中間体のグリセルアルデヒドに由来するAGEs（Glycer-AGEs、後にtoxic AGEs（TAGE）と命名）が、生活習慣病の発症・進展に強く関わっていることが知られています。このTAGEを持続的に測定することで、健康寿命の延伸をモニターすることができます。

### AGEsとは

終末糖化産物（AGEs）、すなわち「タンパク質と糖が加熱されてできた物質」のことです。強い毒性を持ち、老化を進める原因物質とされています。体内のタンパク質が高濃度の糖に一定期間さらされると、毒性の強い物質へ不可逆的に変化してしまいます。

また、いろいろな食べ物・飲み物の中にもAGEsは含まれています。私たちは食事や間食によって、AGEsを体内へ取り込んでいるのです。こうした飲食物に含まれるAGEsの一部は消化の段階で分解されますが、約7%は排泄されずに体内に蓄積してまいります。

体のあちこちで深刻な疾病を引き起こすリスクとなるAGEsを体内に溜めない生活・減らす生活を送ることが大切です。



## Management strategy / Vision

### ●背景

- 金沢医科大学の竹内正義教授が発見した、毒性を持つグリセルアルデヒド由来AGEs（TAGE）に注目しました。
- TAGEの測定によって生活習慣病の予兆を早期に発見することを目的に、健康寿命の延伸を目指します。

### ●新規性・独自性

- TAGEの構造は、弊社が世界で初めて見出しつあります。
- 血中TAGE量の測定は、弊社の独自技術です。
- 世界に先駆けて、尿中にTAGEが存在していることを発見しました。

### ●今後の事業展開

- 今後、TAGE測定の保険適応を目指し、臨床試験を実施していきます。
- また、尿中測定キット化することで、不妊症の判定薬を目指します。

### ■会社概要・基本情報

本社・研究所：860-0812  
 熊本県熊本市中央区南熊本3-14-3  
 くまもと大学連携インキュベータ304号  
 東京事務所：東京都千代田区丸の内3丁目1-1  
 国際ビル4階  
 U R L <http://bloom-technology.co.jp>  
 問合せTEL:096-375-5511 FAX：096-206-1787

従業員数 4名  
 資本金 1,475万円  
 設立 2014年  
 代表者名 代表取締役  
 齊藤 英樹

### ■業務概要

医薬品開発、受託試験、受託測定

### ■本製品に関する特許

【特願2017-168387】

## 株式会社FILTOM（フィルトム）/FILTOM Inc.

世界初のフィルター技術が地球と肌の環境を救う！  
これはもう、化粧品とは呼べない「C6プラセンタシリーズ」

## FILTOMの突出した個性を反映したラインアップ

当社で展開しているのは、希釈・過熱のない胎盤原料から組織液そのものを完全非加熱で採取した「プラセンタ・プラズマ」。プラセンタプラズマを使用した化粧品「プラセンタC6シリーズ」。膜分離技術で実現できた濃厚な天然温泉化粧水「やまだ泉シリーズ」。また、当社のメカノケミカル技術によりジェル状に生まれ変わった「純石鹸シリーズ」等、常識に捉われることなく、今まで無かったものを商品化する。FILTOMは個性的な商品開発に拘り続けています。



＜プラセンタ・プラズマ＞

## 独自のフィルター技術が有効成分をそのまま活かす

当社独自開発のPD膜分離法は、**ナノサイズの粒子を安定的に除去する、世界初のフィルター技術**です。人工透析などで使われる"透析"技術と、水処理などで使われる"ろ過"技術の中間的な発想で、私たちの体内の血液と血管がそのモデルです。これまでのフィルターの常識を変える分離技術の完成があって初めて、有効成分そのままの完全非加熱活性プラセンタが実現しました。



＜PD膜分離装置＞

## ハイブリッドラボ

FILTOMは調合製造を主とする化粧品業界では珍しい化粧品の原料となるプラセンタエキスそのものを開発する原料メーカーでもあります。最終製品だけでなく製造に必要な基礎技術、技術を実現する装置、更にフィルター膜自体も自社開発、自社生産。全てを自社で完結できるハイブリッドラボ。それがFILTOMです。

## Management strategy / Vision

## ●背景

モデルが存在しない研究開発を、世の中になくのものを作ろうとすれば、内部完結は必然でした。FILTOMは、素材から完成品まで一貫して手掛ける開発型の研究所。他社にない開発スピードを誇り、ジャンルを問わない外部との広いネットワークを駆使するハイブリッドラボ。それがFILTOMです。私たちは、化学の常識を変え続けたいと思っています。

## ●今後の事業展開

FILTOMが目指すゴール。それはPD膜分離による海水淡水化。私たちの体の中では、腎臓が日々200Lの水を浄化し続けています。PD膜分離はその腎臓に匹敵する高度な水浄化を実現する可能性を秘めています。その第一歩がプラセンタプラズマなのです。50年後の海水淡水化を見据え、FILTOMは、そのゴールにつながる道にこだわり続けます。

## ＜事業展開イメージ＞

- 2025年 養殖場バクテリア除去達成（分離対象200nm）
- 2035年 飲料水からのウイルス除去達成（分離対象20nm）
- 2045年 海水の中水化達成（分離対象2nm,塩分濃度0.1%以下）
- 2055年 海水の低コスト淡水化達成（分離対象0.2nm,塩分0.01%以下）

## ■会社概要・基本情報

所在地 〒808-0138  
福岡県北九州市若松区ひびきの  
北1番103技術開発交流センター  
URL <http://www.filtom.com/>  
問合せ TEL 0120-526-106 又は  
ホームページよりお問い合わせください

従業員数 7名  
資本金 100万円  
設立 2014年3月  
代表者名 代表取締役  
竹下 聡

## ■業務概要

化粧品・健康食品原料の開発および製造・販売、手作り化粧品支援、PD膜分離法など分離技術コンサルティングサービス

## ■製品に関する出願済み特許

PD膜分離法技術の実用化達成、帰水性クリーム技術発明、温泉成分を温存した温泉水採水法を発明、メカノケミカル法による純石鹸ジェル発明

## 株式会社HIROTSUバイオサイエンス

## 線虫はがんの匂いに反応する

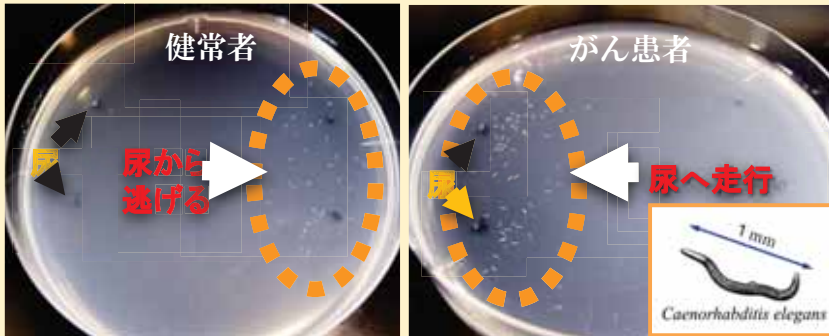


線虫の嗅覚を利用した検査

-新コンセプト“生物診断”-

## N-NOSE

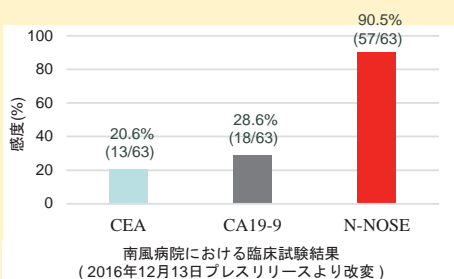
「N-NOSE」は(株)HIROTSUバイオサイエンスの登録商標です

線虫 (*C. elegans*) の利点

- 1) 最も研究されたモデル動物の一つ
- 2) 飼育が簡便である
- 3) 分子生物学的プラットフォームが確立
- 4) 優れた嗅覚を有する

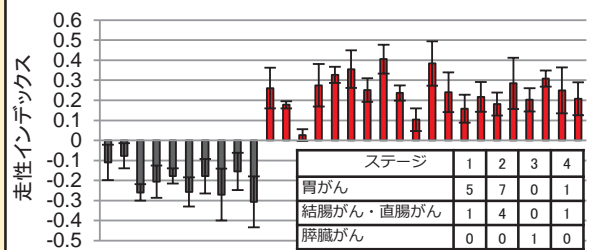
## N-NOSEの利点 (Nematode NOSE : 線虫の鼻)

- ① 無痛 1滴の尿で十分
- ② 簡便 ごく一般的な採尿で対応可能
- ③ 迅速 結果は1時間で判明
- ④ 安価 システムコストが安く途上国での運用も可能
- ⑤ 網羅的 多くのがんを一括で検出できるので、がんスクリーニング検査に適した特性
- ⑥ 早期発見 ステージ0、1の早期がんも検出できる高感度
- ⑦ 高感度 がんを判定する感度は90%以上



## 共同研究機関 (2017年11月20日現在)

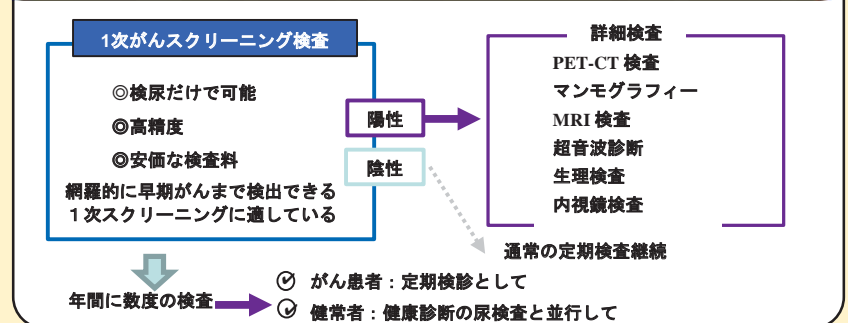


$$\text{走性インデックス} = \frac{\text{誘引した線虫} - \text{忌避した線虫}}{\text{全体の線虫数}}$$


健康者の尿 インデックス = (-)      がん患者の尿 インデックス = (+)

T. Hirotsu, et al., PLOS ONE, 2015 一部改変

## 早期がんスクリーニングとしてのN-NOSE



## ● 今後の事業展開

「高感度」と「低コスト」を両立させた N-NOSE は、臨床研究のエビデンスをつくるとともに自動解析装置を開発し、2020年の実用化を目指しています。健診等へのN-NOSE導入を進めています。

## ■ 会社概要・基本情報

所在地 〒107-0052  
東京都港区赤坂5-4-9  
赤坂五丁目ビル3F

URL <http://hbio.jp>

問合せ ホームページよりお問い合わせください

従業員数 30名  
資本金 5,885万円  
設立 2016年  
代表者名 代表取締役  
広津 崇亮

## ■ 業務概要

生物診断研究：線虫および線虫臭覚センサーを利用したがん診断検査装置の研究・開発・製造・販売。

## ■ 研究所/解析センター

千葉、福岡、愛媛、沖縄

## 株式会社 P・マインド (PEACE OF MIND CO., Ltd.)

## 革新的低侵襲治療プラットフォームの開発

## — 世界的なブロックバスター治療機器(未承認) —

## 製品の用途・特長

- ① 痛みの考え方を変える、オンリーワン製品。
- ② 痛みや薬の副作用でお困りの全世界の患者が対象。

## 製品・サービスを支える技術の特長

- ① 地磁気よりも弱い微弱な交番磁界発生装置。
- ② 神経栄養因子・セロトニン産出の調整を実現。

## 他社技術との比較・新規性

- ① 既存の治療薬と比較して、副作用が少ない手法。

## 今までの問題点 (線維筋痛症、神経障害性疼痛 等)

- ① 薬物療法では副作用があり、効き目も安定していない。
- ② その他の対症療法では、効果が期待できない場合が多い。
- ③ 一時的な緩和はあっても、恒久的な緩和は期待できていない可能性がある。



## Management strategy / Vision

## ● 背景

弊社は20数年前から低侵襲的治療機器を目指して研究・開発などを行う中、2016年にNEDOの研究開発型ベンチャー支援事業、AMEDの医工連携事業化推進事業に採択され、無作為化プラセボ対照二重盲検比較試験にて有意に高い治療効果が示唆されました。

## ● 経営方針

弊社は、Chance, Challenge, Changeの『3C』をモットーに研究・開発で、社会に貢献します。  
提携企業・販売企業と共に win・win の関係を築いていきたい。(条件によっては共同、研究・開発も)

## ● 今後の事業展開

低侵襲的疼痛治療機器の医療機器として認可を得、2020年を目標に上市したあとは、数年後に株式の新規公開を目指しております。

- 新規公開後、肩こり・腰痛等はもとより、女性の約80%が有する生理痛、頭痛、神経障害性疼痛、リウマチ、関節炎や世界全体の問題である、認知症(アルツハイマー型認知症を含む)の治療機器をはじめ、乳がん治療機器にも着手します。(何れも低侵襲的治療機器)

## ■ 会社概要・基本情報

所在地	〒860-0085 熊本県熊本市北区高平3-37-24	従業員数	10名
URL	http://www.p-mind.co.jp/	資本金	2億3,445万円 (資本準備金含む)
問合せ	電話 (096-345-6600) 又は ホームページよりお問い合わせください	設立	2011年
		代表者	代表取締役 木下 巖

## ■ 業務概要

低侵襲的疼痛治療機器の研究・開発・製造

線維筋痛症・リウマチ  
神経障害性疼痛(慢性痛・急性痛)  
ギックリ腰(腰椎・胸椎・頸椎関連)  
うつ病・アルツハイマー病  
乳がん治療装置等……

# アクアフェアリー株式会社（株式会社 修電舎）

“燃料電池は高い”は過去の話！20円/Whr以下！

水素をその場で作って電気に換える燃料電池「AF-EFE30H」

## 二次電池とのハイブリッドでいいところ取り

二次電源とハイブリッドであるため瞬発力（最高出力）は二次電池に任せて、燃料容量は燃料電池の役割をするポータブル電源です。「AF-EFE30H」は稼働中排出するのは水蒸気のみで室内でも利用可能です。燃料カートリッジが2本装着可能なので、一方を使用している間に他方を交換し連続性を維持することができます。利用シーンは非常用電源や屋外観測用電源として非常に有効です。

## 従来の燃料電池の概念を覆す5つの特徴

小型軽量化：セルがプラスチック成型体でセパレーターが存在しないため軽量  
 燃料長期保管：アルミパウチ袋での保管であれば、10年以上の備蓄が可能  
 長時間発電：燃料があれば継続発電可能。燃料は簡単に交換できる仕組みを実現  
 大容量：燃料カートリッジは600Whr/本。2本装着可能なので1,200Whr持続  
 低環境負荷：反応後に発生する水酸化カルシウムは一般ゴミにて廃棄可能



AF-EFE30H（最新タイプ）



プラスチック製セル

## 「その場で作り、利用する」水素供給方式を採用

水素供給方式を採用することにより、「水素をその場で作り、（低圧のまま）利用する」ように設計しています。このため、一般的には爆発の危険が高い水素を安全に使用することが出来ます。また、アクアフェアリーのセルは、プラスチックで構成された薄型のセルで、セパレーターは必要ありません。これは、特許技術により、押圧力を永久に保持することができるためです。このため、ボルトで締め付けるようなことも不要であり、量産性に優れ、シンプルな構造から安定した品質を維持しています。

## Management strategy / Vision

### ●背景

アクアフェアリーは技術と情熱で豊かな生活環境を実現し、地球の未来に貢献できる企業を目指します。常識を打ち破る？“破”常識？をモットーに、当社の技術はニューテクノロジーやハイテクノロジーに頼らない「コロンブスの卵」的発想を重視しています。これまでにない製品を作り、これまでにない市場を創造したいと考えています。

現在では修電舎内にて燃料電池事業を行っておりますが、アクアフェアリーは燃料電池ブランドとしてその名を残します。

### ●今後の事業展開

燃料電池の開発の方針は高容量化と高出力化としており、100kW相当を目処としています。一般家庭向けには本体やカートリッジの低コスト化も視野に入っています。また、美里町との共同展開も行っており、様々な自治体への導入のモデルケースとなる自治体へは防災対策の電源として導入されます。医療施設や調剤薬局へは（電子カルテシステムなどの）非常用電源として導入され、また、イベントやお祭り時に想定されるリース運用も今後、検討して参ります。

### ■会社概要・基本情報（修電舎）

所在地 〒882-0024  
 宮崎県延岡市大武町39-112  
 延岡鉄工団地 修電舎内  
 URL <http://www.aquafairy.co.jp>  
 問合せ 0982-33-3789  
 reception@aquafairy.co.jp

従業員数 80名  
 資本金 4,500万円  
 設立 2006年  
 代表者名 代表取締役  
 一瀬 直行

### ■業務概要

燃料電池の企画・開発・製造・販売

### ■本製品に関する特許

インサート成型セル特許（薄型セル）：  
 特許第4511610号  
 水素発生材特許：特許第4588792号

# エネフォレスト株式会社

人がいる空間でも24時間安全に空気環境対策が可能です。

**UVGI 紫外線殺菌照射装置「エアロシールド」**

## エアロシールドの特徴

- ・特殊構造により居室空間でも運用可能
- ・フィルターレスで日常点検・交換作業不要
- ・24時間稼働でも電気代は7.6円
- ・導入後のサポートも万全（ランプ交換・検査など）

## ユーザー様の声

高齢者住宅新聞 2016.11.2（毎週水曜日発行）

インフル感染 初のゼロ  
紫外線殺菌装置導入で

もうすぐ本格的な冬。事業所にとってはインフルエンザ対策が重要な事業者の実際の対策に大樹会が運営する、エンター「メルヘン」（大正理事務長に話を聞いた）

メルヘンについて  
教えて下さい。  
武田 50床の従来型特養、10床の短期入所、定員35人のデイの複合施設です。今年7月で開設20年を迎えま

△26面から続く△  
の手間が発生したりするような方法は避けたいと考えていました。い

用したのですか。  
武田 共通の知人を介して知り合ったエネフォレストが開発・販売

している紫外線殺菌装置エアロシールドを導入しました。昨年10月に18台を導入し、食堂、レクリエーションスペース、厨房、トイレなど多くの人が集まり、利用する場所に優先的に設置しました。これ



社会福祉法人 大樹会  
武田正馬事務長

(下)2016/11/2 高齢者住宅新聞より一部抜粋



エアロシールド(上) /産婦人科待合室にて(下)



## Management strategy / Vision

### ●ミッション

大切な人たちが心身健康に暮らせる世界をつくる

### ●サービス（エアロシールド）の導入先

医療(病院、診療所)・介護施設・福祉施設・幼稚園・保育園・食品工場・共同調理場・企業(コールセンター、社員食堂、執務室)・百貨店スーパー(授乳室、トイレ)など。

### ●今後の事業展開

既存製品は、安全管理のセンサー・及び見守り機能を付加していきます。さらに新製品が救急車内に導入され、その技術を基に公共交通インフラへの展開をしていきます。

ここで詳細は付記できませんが、左記販路や技術面でのパートナー企業を募集しています。

## ■会社概要・基本情報

所在地 〒870-1161  
大分県大分市木上394番地の12  
URL <http://www.eneforest.co.jp/>  
問合せ TEL 097-588-8120 又は  
ホームページよりお問い合わせください

従業員数 5名  
資本金 1,000万円  
設立 2006年  
代表者名 代表取締役  
木原 寿彦

## ■業務概要

空気殺菌の殺菌装置の開発・販売を行っています。社会生活のなかで、感染症は常に起こりえます。空気環境対策を通して直面する課題に向き合っていきます。

### ■本製品に関する特許

特許第6063424号

## 吸着技術工業株式会社（営業窓口：フタムラ化学株式会社）

### バイオガスの高効率精製・貯蔵・輸送プロセスに！

### 二塔式バイオガス純化装置 『VPSA-メタン精製・分離回収装置』

#### VPSA-メタン精製・分離回収装置とは

バイオガスからメタン以外の成分（炭酸ガス、硫化水素、シロキサン、水分等）を吸着剤により吸着除去し、純化メタンに精製・分離回収する装置です。

VPSA (Vacuum Pressure Swing Adsorption) とは、圧力を変化させ、圧力差で吸着と脱着を繰り返すことにより、目的のガスを精製・分離回収する方法です。

#### 特徴

- 1) VPSA方式を採用しており、脱着ガスのリサイクル工程により高回収率です。
- 2) 硫化水素やシロキサン等の微量成分専用の捕集塔が不要で、本装置の吸着塔にてメタン以外の成分を全て吸脱着が可能です。
- 3) 本装置はNEDO 新エネルギーベンチャー技術革新事業等の研究開発・実証事業による成果です。  
B-DASHプロジェクト（下水道革新的技術実証事業）で実証事業を実施中です。  
（B-DASHプロジェクトでは一塔式VPSA-メタンの実証になります。）



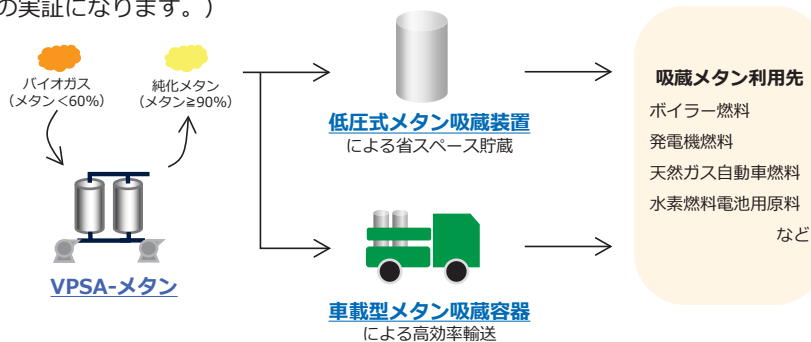
VPSA-メタン

#### バイオガスの精製・貯蔵・輸送

本装置と合わせてバイオガスからVPSA-メタンにより得られる純化メタンを低圧（1 MPa-G未満）で省スペース・大容量貯蔵可能な装置（メタン吸蔵装置）の研究開発を行って参りました。

このメタン吸蔵装置は1 MPa未満で充填するため有資格者を必要としません。

これらの装置を併用することによりバイオガスの発生場所と利用先が離れていても高効率に精製・貯蔵・輸送を行うことが可能になります。



バイオガスの高効率精製・貯蔵・輸送

## Management strategy / Vision

#### ●背景

長崎県大村市にある長崎大学発のベンチャー企業であり、吸着技術を用いたガス処理・水処理・ガス分離装置等の設計・製造・販売を行っております。

本装置以外に、オゾンによってVOC等を吸着剤と触媒の表面で高効率に吸着分解する装置（マックスオゾンリアクター）の標準ラインナップ品を有します。主な用途は印刷工場、半導体工場等の排ガスや作業環境雰囲気VOC分解になります。

#### ●今後の事業展開

バイオガスに関連する企業（メタン発酵槽メーカー、発電機メーカー）や家畜農家と連携し、安価で省スペースなVPSA-メタンを提供して参ります。

#### ■会社概要・基本情報

所在地 〒856-0026

長崎県大村市池田2丁目1303番地8

（長崎県産業振興財団・インキュベーション施設）

URL <http://www.kyuchaku.co.jp/>

技術に関するお問合せ：吸着技術工業(株) 0957-52-1430

お見積・その他のお問合せ：フタムラ化学(株) 052-562-1831

従業員数 6名

資本金 1億円

設立 2006年

代表者名 代表取締役  
堀田 靖則

#### ■業務概要

吸着技術を用いたガス処理・水処理・ガス分離装置等の設計・製造・販売

#### ■本製品に関する特許

特許4956089 吸着剤を利用したバイオ発酵ガスからのメタンの回収、精製方法  
特許6114341 バイオガスからCH<sub>4</sub>を吸着分離するための方法及び装置



# 株式会社ステラ環境

## NU100B医療廃棄物専用小型焼却炉

### 環境負荷の少ない輻射熱ガス燃焼方式

#### 製品・サービスの用途特長

発展途上国においては、感染性医療廃棄物の適切な処理方法がなされず、野焼きや不法投棄されるなど環境衛生上のリスク・被害は深刻な社会問題となっています。

#### 製品・サービスを支える技術の特徴

薪・廃材等のバイオマス燃料或いは石油燃料の何れかを助燃剤として選択できます。また、小型炉にもかかわらず医療廃棄物焼却処理の燃焼基準値（炉内温度800℃以上及び未燃焼ガスの2秒間以上の滞留）を満たした焼却無害化、減容化する能力を保有。

（特許番号475518 - ダイオキシン生成を抑制する固体バイオマス焚廃プラ小型焼却炉及び煙突上部構造。）

#### 他社技術との比較・新規性

蓄電池付の太陽光発電設備を付帯させていることから、商用電源の供給が不安定な地域への設置自由度が高く、加えて、炉の構造がシンプルで、運転操作が単純化されている為、メンテナンスのし易さが特徴となっています。



製品：NU-100B

## Management strategy / Vision

#### ●背景

感染症リスクの低減と都市環境の改善

#### ●新規性・独自性

- ・ 輻射熱燃焼によるダイオキシン等発生の抑制
- ・ ガス化率抑制による無煙化
- ・ 廃熱回収システムによる省燃費
- ・ 連続投入方式採用による効率化
- ・ 特殊煙突傘付帯により全天候稼働

#### ●今後の事業展開

インドシナ諸国及び太平洋島嶼国における焼却炉市場の掘り起こしや、サービス体制の確立を通じて、販売規模の拡大及び現地生産によるコスト低減を図っていきます。

#### ■会社概要・基本情報

所在地 〒106-0031  
東京都港区西麻布4-21-2  
コートヤードHIROO 3A  
U R L <http://stella-sec.jp>  
TEL 03-6805-0734  
FAX 03-5468-5463

従業員数 7名  
資本金 2,750万円  
設立 2005年  
代表者名 代表取締役  
嶋瀬 久俊

#### ■業務概要

医療廃棄物用小型焼却炉・太陽光発電装置販売/設置

#### ■本製品に関する特許

特許番号475518

# 株式会社正興電機製作所

小水力発電導入のポテンシャルを持つ場所の有効活用をお手伝いします。

## コンパクト 小水力発電システム

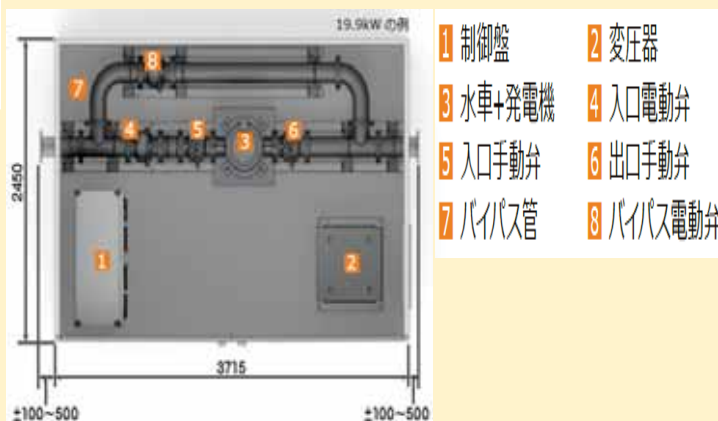
従来の小水力発電システムの構成をワンパッケージにして安価に提供します。

### 製品の特長

- ・ コンテナ内に全発電機能を搭載
- ・ 建屋、配管、配線工事を省き現地工事の短縮や安全性の向上
- ・ 安価な製品・簡易の遠方監視（カメラ）・低騒音
- ・ 故障時も放流水維持可能

### 設備のサイズ

出力	型式	サイズ
19.9kW	STN-0199	W2450×L3715×H2500
30.0kW	STN-0300	W2450×L3715×H2500
49.9kW	STN-0499	W2450×L3715×H2500×2台



## Management strategy / Vision

### ●背景

CO<sub>2</sub>フリー電源として再生可能エネルギーの拡大が進んでいます。  
一方、50kW未満の小水力発電は導入可能な場所は、国内には多く点在するが、建屋・設備・工事費が高価で導入が進んでいないのが現状です。

### ●展示場出展

- ・ 2017 N E W環境展出品(東京ビッグサイト)
- ・ エコテクノ2017 (西日本総合展示場)

### ●今後の事業展開

低炭素社会の実現の一助として環境に優しい水力発電の普及に努め、事業展開を進めます。

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒812-0008  
福岡県福岡市博多区  
東光2丁目7番25号  
URL <http://www.seiko-denki.co.jp>  
問合せ TEL (092) 473-8831 又は  
ホームページよりお問い合わせください

従業員数 970名(連結)  
資本金 23億2,300万円  
創業 1921年  
代表者名 代表取締役社長  
福重 康行

### ■業務概要

電力部門(電力供給設備関連システム及び装置の製作、販売)、環境エネルギー部門(公共・産業設備関連システム及び装置の製作、販売)、情報部門(コンピューターシステムやソフトウェアの企画、開発、その運用・保守、販売)、電子制御機器部門オプトロニクス、サービス部門

# 株式会社ゼネシス *Xenesys*

## 全溶接型プレート式交換器“XPシリーズ”

ガスケットを使用しない全溶接タイプ

低圧力損失 × 高伝熱性能 × コンパクト = XPシリーズ

### 全溶接型プレート式熱交換器“XPシリーズ”の用途特長

XPシリーズは、ガスケットを使う従来のプレート式熱交換器より高温高圧の厳しい条件で使用できる上に、これまで全溶接型プレート式熱交換器は国内に設計・製造できる会社がなく、高価な海外製品に頼れない状態なので、ここに新たなニーズがありました。

### 全溶接型プレート式熱交換器“XPシリーズ”を支える技術の特長

海洋温度差発電という、温かい海水と冷たい海水のわずか20℃程度の小さな温度差で発電する新しい技術の実用化のために一から開発された熱交換器で、伝熱性能の良さと圧力損失の低さが特長です。蒸発・凝縮にも適した表裏非対称のパターンが特色で、耐圧強度が高く、流体の移動抵抗が小さく、伝熱性能が高いプレート。自主開発により蓄積された豊富な伝熱実験データは設計に活かされています。また特徴である全溶接は、ロボット溶接化を実現したことにより、溶接品質の安定とコスト削減が実現されました。

### 従来のプレート式熱交換器との比較・新規性

従来のプレート式熱交換器はチューブ式熱交換器に比べ、高性能で、コンパクト、低価格で入手できる点が優れているが、流体が外に漏れないよう大量のガスケットを使用するため、安全に使用できる温度や圧力に制約があり、伝熱プレートに設けられた流体の出入り口用の4つの孔や流体の流れが伝熱に寄与しない圧力損失を大きくしています。特に蒸発凝縮を含むプロセスでは出入り口の大きさが同じという基本構造には課題があると指摘されています。

XPシリーズは、流体の出入り口用の孔が空いていない伝熱プレートを縦方向に並べた、一切ガスケットを使用していない完全溶接した伝熱部と、後からボルト締めで取り付ける溶接が不要な耐圧部とから構成されています。流体を伝熱プレートの左右および上下から直接プレートとの隙間に流し込むことにより、圧力損失を最小に抑えられるとともに、出入り口のノズルサイズや位置、プレートの長さなどが設計条件に合わせて最適に決められるため、設計の自由度が高く高性能を実現しやすいことも特長です。

ガスケットを使用していないため、高温（350℃）高圧（4MPa）で使用可能で、薬品洗浄やジェット洗浄が可能のため、洗浄作業を容易にし、メンテナンスコストも抑えられるのも特長の一つです。

海洋温度差発電用  
蒸発器と凝縮器



バイナリー発電用



製鉄所向け  
安水クーラー



ガスガス  
熱回収



## Management strategy / Vision

### ●背景

当社は海のエネルギーに注目し、『海洋温度差発電』の実現と普及を目指し、研究開発に取り組んできました。この長年培ってきた海洋温度差発電の技術を、石油、鉄鋼などの生産設備から発生する比較的温度が低い産業排熱や、温泉水で発電する研究開発も行っています。当社の技術の中心は、これら温度差発電システムのデザインと、システムを構成する最も重要な機器である熱交換器の製造にあります。

### ●今後の事業展開

会社が目的とする海洋温度差発電はもとより工場からの排熱や温泉水などを利用した小温度差発電用の蒸発器・凝縮器、これまでプレート式への置換えが難しかった化学プラント蒸留塔周りのリボイラ・コンデンサ、これから本格化する未利用熱エネルギーの有効活用の入口となるガス／ガス熱回収などの新しい用途に展開していきたいと考えています。

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒107-0052  
東京都港区赤坂1-9-13  
三会堂ビル2階  
URL <http://www.xenesys.com>  
問合せ TEL 03-6441-2152  
又はホームページよりお問い合わせください

従業員数 23名  
資本金 2億円  
設立 1989年  
代表者名 代表取締役  
實原 定幸

### ■業務概要

海洋温度差発電・排熱温度差発電のエンジニアリング、運転管理業務、熱交換器の設計・製造・販売

### ■本製品に関する特許

熱交換用プレート、熱交換ユニット、熱交換器システム、熱交換器外殻構造、伝熱部及び伝熱部形成方法、シーム溶接装置

# 株式会社 日本風洞製作所

## 低風速地域の強い味方！

## 新型 2重プロペラ風力発電機・アタッチメント

### 2重プロペラ風力発電機とは

2重プロペラ風力発電機は前後に1層ずつ、合計2層のプロペラを備えた風力発電機です。プロペラを2層持つことにより、高い起動性・高い発電効率を誇ります。また、プロペラが2層あるのに対し、タワー・発電機は1セットしか必要ないため、コストパフォーマンスにも優れます。

### 独自の動力伝達技術

2重プロペラ風力発電機は風車約1台分のコストで風車2台分近くの発電量を得られる手段として40年近く前より多くの研究機関で研究が進められてきました。その中で長年の技術的な課題であった、「異なる回転数で回転する前段プロペラと後段プロペラの動力を1つの発電機にエネルギーロス無く・風車の特性に影響を及ぼさずに接続する技術」を始めて低コストで実現することに成功しました。

### 他社製品への無加工・後付けが可能

弊社の2重プロペラ風力発電機のコアであるブレード・動力伝達機構は無加工でほとんどの他社製品に後付けすることが可能です。コストも性能向上分に十分見合う低コストで導入いただけます。2重プロペラ化アタッチメントを取り付けることによって、取り付け前と比べて半分程度の風でも発電ができるようになり、総発電量も2倍程度に向上した実績もあります。



現在福岡市東区・久留米市で稼働中の1kW（直径2.2m）風車

## Management strategy / Vision

### 風洞実験のノウハウを活用

弊社の名前にもあるように、風洞試験装置の設計・製造を得意としており、風洞メーカーにしかできない緻密な風洞試験による風力発電機の性能の最適化を行っております。現在、社内に吹出口3m×3mの大型風洞施設を建設中です。



### 今後の展開・連携のご提案

他社風車への後付けもできるため、風車を販売されている代理店・商社様にお取り扱いいただけますと、既に風車を納入し、運用されているお客様にもご提案いただくことが出来ます。特に、低風速での特性が優れるため、市街地・低地など、風があまり期待できない場所でも運用いただけます。現在、1kW製品を提供しておりますが、順次大型の5kW・10kW機の開発を進めております。

### ■ 会社概要・基本情報

所在地 〒830-0054  
福岡県久留米市藤光町1147-1  
URL <http://japanfudo.com/>  
問合せ ホームページよりお問い合わせください

従業員数 10名  
資本金 595万円  
設立 2016年  
代表者名 代表取締役  
ローン ジョシユア

### ■ 業務概要

風力発電機・電力システム・風洞試験装置・風洞試験関連計測装置・計測ソフトウェアの開発・製造・販売など。

### ■ 本製品に関する特許

特願2016-162074  
「流体機械および発電装置」

# 合同会社ひびくー

## 地域の活性化に貢献する『小規模資源循環システム』の構築 地域と連携しながらしくみを創り、“見える化”します

### 小規模資源循環システムとは

一般的な資源循環の流れは、生活を下支えする基盤ですが、資源の最終的な行き先が消費者の目に触れる機会は多くはありません。

『小規模資源循環システム』とは、地域・事業者・店舗・イベント単位で資源循環が完結するしくみです。それぞれの循環は小さいですが、それらが集まれば地方創生に資するものであり、近年注目が集まる『サーキュラーエコノミー』の重要な要素だと考えています。

### グッズやストーリーで資源循環を“見える化”します

このしくみをつくるにあたり私たちが重視しているのが、“循環した結果をどのように消費者に届けるか”です。地域で資源循環に取り組んでいることを消費者に上手く伝えることができれば、より良い品質の循環資源を容易に集めることが可能になると考えるからです。

そこで私たちは、新しいリサイクル素材・加工技術の開発や、伝統技術や最新のデジタル技術を活かした魅力的な製品づくりに積極的に取り組んでいます。また、それらの製品を使った市民向けワークショップ等を通じてワクワクする体験も提供しています。

### 環境配慮を地域の活性化に繋がります

これらの活動を最終的に地域の活性化にも繋がりたいと考えています。そのためには地域との共創が大切です。地域の文化・取り組みと融合し、地域の様々な人財が活躍できる持続可能な資源循環のしくみを、皆様と一緒に創り上げていきます。



資源回収&マネジメントシステムの構築 シティマラソンやアウトドアスポーツ、イベントなどの場で資源集めることはもちろん、環境配慮のしくみを構築するサポートを行います



リサイクルグッズ&ストーリーのデザイン 伝統工芸の技術や3Dデジタルものづくり技術、地域のコンテンツなどを組み合わせ、オリジナルグッズを資源循環のストーリーと共に消費者に還元します

平成26年度北九州エコプレミアム 審査検討会委員特別賞：リサイクルグッズに使用できる新素材『FOLMICS™』が高く評価されました  
第4回カーボンオフセット大賞 奨励賞：北九州マラソン2014における資源循環システムの低炭素性能が高く評価されました (2014.12)

## Management strategy / Vision

### ●ひびくーが目指すもの

環境配慮の視点を活動の軸として、“もの・こと・しくみ”がひとつに融合したパッケージを、地域と協力しながら創造・社会実装し、地域の活性化に貢献したいと考えています。

### ●今後の事業展開

今後は観光エリア等を対象とした小規模資源循環に取り組み、観光客の回遊促進に繋がるシステムを構築したいと考えています。

その他、関連する取り組みとして、循環資源仕様のデジタル造形技術開発、産業分野の低環境負荷・ゼロエミッションシステムの構築支援などを実施していきます。資源循環に取り組みたい事業者との連携も拡大していきます。

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒808-0002  
北九州市若松区向洋町10-21  
U R L <https://hibiqoo.co.jp>  
問合せ 093-752-2700  
Webサイトからお問い合わせください

従業員数 4名  
資本金 100万円  
設立 2011年  
代表者名 代表社員  
松田 晋太郎

### ■業務概要

環境・低炭素・資源循環に係る調査研究／コンサルティング、循環資源を活用した製品企画・開発・販売、研究開発など

### ■本製品に関する特許

特許第6221098号（循環資源を活用した環境配慮型素材）

# 株式会社リアムウィンド

## 集風レンズとマルチロータで世界初の小型風車システム

### 高効率で静か + 「マルチレンズ風車」

#### 小型風車システムの用途特長

- ①再生エネルギー社会への大転換が始まっています。分散型電源の用途、市場は大きく、小型・中型風車の市場も急拡大
- ②本製品は世界一の高効率（単位面積のエネルギー取得率が卓越して世界一）で非常に静かな集風型レンズ風車と、ドローンなどでみられるマルチロータのコンセプトを融合させた世界初の風車システム



3kWレンズ風車（シングル機）、九大伊都キャンパス設置、他全国へ10台程度（独立系）



9kWマルチレンズ風車（北九州市ひびきで認証取得のため実証実験中）H30年3月認証取得予定（系統連系）

#### 小型風車システムを支える技術の特長

- ①九大発の集風ディフューザ風車「レンズ風車」の技術をベースに、マルチロータコンセプトと融合させ、そのシナジーにより卓越してエネルギー取得効率が高く、静か、バードストライクなし、雷害に強く、景観性に優れる風車システム
- ②風車の環境問題を解決した世界唯一の風車、高い社会受容性
- ③量産化向き、低コスト化、大容量化に有利（将来は5輪マルチなど）

#### 他社技術との比較・新規性

- ①高いFITの背景で多数の外国製風車が導入されているが、それらのどれよりも高効率で導入コストが安い
- ②風車騒音、景観性の破壊などの他社風車とは一線を画す高い受容性

## Management strategy / Vision

#### ●背景

・九州大学応用力学研究所の風工学分野から発祥。地表面近くの風の性質を把握し、風の流れパターンを数値予測し、風そのものを理解しています。同時に航空工学、機械工学、電気工学、材料工学などの分野が集まって世界で初めて現れた「風レンズ技術」。現在のリアムウィンド代表はそのプロジェクト研究リーダーです。

・九州大学と連携し、自然エネルギー利用に貢献すると共に、連携企業を通して地域社会に貢献します。

#### ●今後の事業展開

- ・現在、日本海事協会の型式認証を取得するため、北九州市ひびきで野外実証試験中。
- ・認証取得後はFIT適応の9kWマルチレンズ風車が国内市場へ登場。平成30年4月予定です。
- ・どこの風車よりも廉価で、高性能の風車を目指しています。製造において、高い製造技術の機械加工メーカー、発電機メーカー、制御器メーカー、ブレード・集風体のプラスチックメーカーと提携します。
- ・販売においては、再生エネ事業を展開する小売りから大手の業者と提携します。

#### ■会社概要・基本情報

所在地（連絡先） 〒816-8580  
福岡県春日市春日公園6-1 GIC FS502  
<http://www.riamwind.co.jp/>  
問合せ TEL 092-501-8578  
又はホームページよりお問い合わせください

従業員数 7名  
資本金 1,550万円  
設立 2012年  
代表者名 代表取締役  
大屋 裕二

#### ■業務概要

風況予測コンサルタント  
小型風車の製造販売 1kW機、3kW機、  
9kWマルチレンズ機

#### ■本製品に関する特許

マルチレンズ風車（クラスタ風車）の自社特許取得 第6128575号（H29.4月）

# T・プラン株式会社

超小型EVの充電に最適！自然エネルギーの地産地消

## 独立型電源システム「青空コンセント」

### ◇「青空コンセント」の特長

本製品は、交通の省エネルギー化と生活・移動の質の向上をもたらす新たな地域の手軽な交通手段として、今後普及が見込まれている超小型電気自動車向けに開発された充電ステーションです。最大の特徴は、自然エネルギーによる電気を蓄電し、商用電源と同じAC100Vの電気が利用出来るシステムであり、非常用電源としても有効な電源システムです。

### ◇エネルギーの地産地消

システムの蓄電量は最大約15kWh（パネル5枚タイプ）であり超小型電気自動車であれば約2.5台分のフル充電が可能です！コンセントから出力するAC100Vはすべて自然エネルギーから作られ、エネルギーの地産地消を可能にしました。出力する電源は正弦波のため、精密機器の使用も可能であり、非常用電源としても大変有効です。

### ◇運用中はCO<sub>2</sub>排出量がゼロ！

電気で走るエコな乗り物はエコな自然エネルギーで走ることにより、CO<sub>2</sub>を排出しないゼロ・エミッションでの交通インフラが可能です。



青空コンセント



## Management strategy / Vision

### ● 当社の強み

当社の最大の強みはモノづくりをトータルにエンジニアリング出来ること。自動車、電機メーカーの「設計開発」「生産技術」「保守点検」分野にて様々な経験を積んだエンジニアが集まる技術集団であり、モノづくりにおけるお客様の様々な課題を解決します。

また、未来の豊かな社会を創造するために人づくりとエンジニアが活躍する環境づくりに力を入れています。

### ● 今後の事業展開

現在は、超小型電気自動車を集配に活用している事業者や観光レンタカーとして活用する離島に「青空コンセント」の導入実績があります。今後も普及してくる多様な小型電気自動車をターゲットとし地域活性化に取り組む離島や観光地、市町村への導入を積極的に進めて行きます。



### ■ 会社概要・基本情報

所在地 〒871-0015  
大分県中津市牛神404-11  
URL <http://www.tplan0301.com>  
問合せ TEL : 0979-53-8880  
FAX : 0979-53-8382

従業員数 17名  
資本金 400万円  
設立 2006年  
代表者名 代表取締役  
寺下 満

### ■ 業務概要

- ・エンジニアリング事業  
（設計開発、生産技術、点検保守）
- ・開発事業  
（製品、設備開発）
- ・エコツーリズム事業  
（超小型EVレンタカー）

# ZEPTOR Asia株式会社

## 三次元複合材料を活用した“小さく、軽く、高容量” 次世代リチウムイオン電池の開発・製造・販売

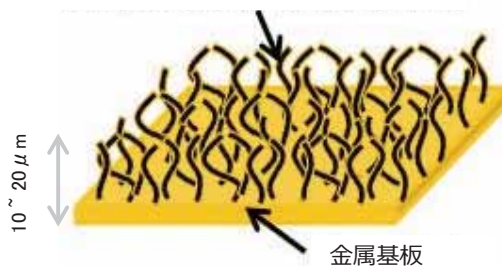
### ターゲット市場とその動向

- ・近年二次電池の用途はスマートフォン、ノートパソコンに代表されるモバイル端末をはじめ、ドローン、電動スクーター、電気自動車等の移動体用動力電源、更には風力、ソーラー発電等による再生エネルギーを貯蓄する定置型蓄電器と多岐にわたりその用途は広がりをみせています。
- ・今後、二次電池に要求される性能として、小型化・軽量化が求められる一方で長時間の電力供給が可能な、安全性の高い電池が求められます。

### ZEPTOR社のコア技術、及び二次電池への応用

- ・Zeptor社は、これまで培ってきた半導体製造プロセスを活用し、新しい複合材料の開発に取り組んできました。スルーブットの高いRoll to Roll工法による電解めっきプロセスを用い、金属基板（もしくは金属箔）の上にカーボンナノファイバー（CNF）を埋め込ませた、これまでにない三次元構造を有する複合材料の開発に成功しています。（右図上段）
- ・銅箔上にCNFを埋め込んだ複合材料は、電気伝導率、熱伝導率に優れ、三次元構造による表面積の高い機能性材料としてその応用が期待されます。
- ・リチウムイオン電池へ応用した場合、負極電極の集電体として電気エネルギー容量密度の高い活物質と組み合わせる事で、従来のグラファイト活物質のものより同じサイズで約2倍高い電池容量を実現する事が可能となりました。しかも、CNFの三次元構造に由来する高い熱伝導性によって安全性の高い電池となっております。（右図下段）

カーボンナノファイバー



金属基板



ラミネートタイプ セル電池サンプル

## Management strategy / Vision

### ●背景

- ・Zeptor Corporationは半導体大手Intel社からスピンアウトした3人のエンジニアにより2009年に米国シリコンバレーに設立。半導体プロセスをベースとした燃料電池、二次電池の開発に取り組む。
- ・産業革新機構（INCJ）様をリードインベスター（2017年現在）とし、複数の日系の事業会社様から投資を受けています。
- ・リチウムイオン電池市場にて、日本の先端材料・装置メーカー、更にはアジアでの電池組み立てメーカーを視野に入れた地理的アドバンテージを活かすため、2014年に子会社としてZEPTOR Asia(株)を福岡に設立。シリコンバレーで開発した負極電極の量産展開を主導しています。

### ●今後の事業展開

- ・Zeptor社が開発・特許を取得した銅箔-CNf複合材料を負極電極用集電体として独自量産を目指し、バッテリーの生産組立は既存のバッテリーメーカーに生産委託します。
- ・金属材料にCNFを埋め込むことにより、新しい機能性複合材料として材料特性の向上・改善を図っていきます。バッテリー以外の分野でも下記に示す諸特性を向上させ、新しい産業分野に貢献していきます。
  - ・機械強度・耐摩耗特性
  - ・電気伝導性
  - ・熱伝導性
  - ・比表面積の増大（触媒の担持効率アップ）

### ■会社概要・基本情報

所在地	〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名2丁目6-11	従業員数	3名
URL	http://www.zeptoco.com	資本金	1,060万円
問合せ	TEL(092)737-2356 又はホームページよりお問い合わせください	設立	2014年
		代表者名	代表取締役 東原 隆三

### ■業務概要

CNF三次元複合材料の開発および量産化使用用途に応じたリチウムイオン電池セル・パックの開発・設計

■本製品に関する特許  
特許第5799187号、特許第5858510号  
特許第5819819号、特許第5941210号



## 九州ナノテック光学株式会社

世界初のリーバースタイプや熱遮断機能付タイプもラインナップ

高機能性フィルムシート 「Miyo-Film®」

## 高機能性フィルムシートとは

電気で透明と白濁をコントロールできる、透明なフィルムシートです。利便性や応用性は高く、ビジネス・イベント・車両（自動車、航空機、電車など）・店舗・個人宅など、さまざまなシーンで活用できます。

## 広がる応用用途

電源ON/OFFで透明/白濁が瞬時に切り替えられることに加え、映像投影や調色も可能です。また、通常品は「通電時：透明」なのですが、「非通電時：透明」のリバースタイプ（世界初）や約90%の熱遮断率を実現したタイプも市場投入し、適用範囲は大幅に広がっています。

## オンリーワンの薄さなど既にトップランナーに

一般的な同種品は400μm程度の厚みですが、本品は120μmと圧倒的な薄さです。さらに応答速度や透明時の透明度の高さなど他の追随を許さぬポジションを確立しています。これは、既に国内大手カーメーカーや海外航空機メーカーへの供給に向けた動きも進んでいるようにその技術力の高さは多方面で実証されています。



使用イメージ  
左から「透明」→「白濁」→「映像投射」  
※協力：塩塚隆生アトリエ

ヘイズ率(%)	95.6(OFF) 4.5(ON)
全光線透過率(%)	86.4(ON)
並行透過率(%)	1.5(OFF) 79.0(ON)

## 光学特性

※試験片（□100mm, フィルムのみ）、25℃、50% RH環境下での測定  
※数値は実績値であり、保証値ではありません

## Management strategy / Vision

## ●背景

2004年に会社を設立し、高分子と液晶の複合材料の最適化に成功し、液晶フィルムを世界で唯一のRoll to Rollの連続生産方式を実現しました。その後、二色性色素を使用した単色カラー液晶フィルム、30V以下で駆動する低電圧液晶フィルムの製品化に成功しています。さらに、2011年にはリーバースタイプの基となるR-PDLC（Reverse -Polymer Dispersed Liquid Crystal）の基礎開発に成功するなど、研究開発～製品化を続けております。

また、液晶だけでなく機械装置の両面に関する技術を有しています。

## ●今後の事業展開

応用範囲は自社の当初想定を上回る広がりを見せていますので、多くの利用シーンにつながることを求めています。

例えば、欧米では壁掛けTV用への適用（通常は壁/透明、TV使用時にはベース色/黒）も考えられています。また、身体能力を上げるメガネ型デバイスの研究も進められています。

## ■会社概要・基本情報

所在地	〒879-1504 大分県速見郡日出町大字大神8574-2	従業員数	20名
URL	http://www.kyunano.jp/	資本金	1,000万円
TEL	0977-72-3315	設立	2004年
FAX	0977-72-3316	代表者名	代表取締役 馬場 潤一

## ■業務概要

機能性液晶フィルムの研究開発・製造・販売

## ■本製品に関する特許

特許第4387931号/ポリマーネットワーク型液晶表示装置、及び、その製造方法、特許第4414866号/紫外線露光装置、特願2009-048327/液晶ブラインド装置と、その使用方法（国際特許）

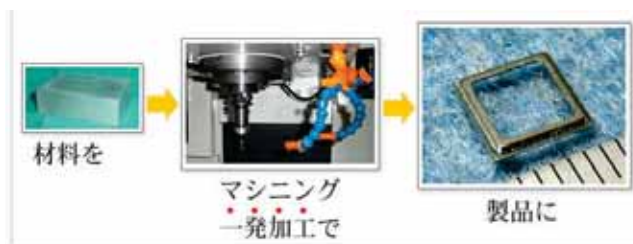
# キリシマ精工株式会社

材料から部品加工の一発加工で製品に仕上げます。

## “新工法カーブカット工法”

### 新工法カーブカット工法の特長

当社の開発工法「カーブカット工法」（素材→マシニング加工→仕上げ加工）による一工程のみで行う加工方法が特徴です。従来の加工は（素材→かしめ→ワイヤー加工→平研加工→マシニング加工→仕上げ加工）に比べて「生産工程の削減」・「材料の無駄の削減」・「品質の安定」・「短納期の実現」を実現致しました。



短期間で部品提供

### サービスを支える技術の特長

当社は、難削材（KOVAR・42/50Fe-NiなどのNi合金・SUS材・アルミ・OFHCなど）の微細加工を得意としています。近年は、医療関連の分野への進出を行い、日々技術改善・コストダウン改善に取り組んでいます。



カーブカット工法応用作品

### 他社技術との比較・新規性

従来部品加工の際にさまざまな工作機械を使用し複数回の加工を行い加工時間、コストを多く要していました。

当社のカーブカット工法を行うことでユーザー様へ短納期、低コスト、高品質で加工部品を提供することができます。

## Management strategy / Vision

### ●背景

精密金属加工（光通信、半導体、医療、宇宙・航空）として難削材で微細加工を得意としており、当社独自の技術であるカーブカット工法で、平成20年12月には、鹿児島県知事経営革新計画の承認を取得しました。材料から部品加工の一発加工を可能とすることで、ユーザー様へ短納期、低コスト、高品質で加工部品を提供しています。また、ISO（品質・環境）も取得し信頼、信用をテーマに掲げ、創業8年の若い企業ですが、加工難易度の高い技術力を広くPRし、シェアの獲得に日々努力中です。

### ●今後の事業展開

- 1、加工技術の向上に努める。
  - 2、常にお客様に満足頂けるよう、『品質』『納期』『コスト』を念頭におき作業する。
  - 3、継続的にQMSの有効性を追求し改善する。
  - 4、信頼される『品質』を維持管理するために常に加工技術の改善を行う。
- 上記をモットーに事業展開を行っていきます。また、特にお客様の望まれる品質及び加工技術向上に着手し、地域社会へ貢献出来るよう日夜努力してまいります。

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒899-4303  
鹿児島県霧島市国分川原918-7  
URL <http://kirishima-seiko.jp/>  
問合せ TEL : 0995-73-4311  
TEL又はホームページよりお問い合わせください

従業員数 23名  
資本金 1,000万円  
設立 2006年  
代表者名 代表取締役  
西重 保

### ■業務概要

精密金属加工業(半導体部品加工、光通信部品加工、その他微細加工等)

### ■本製品に関する特許

ISO9001 4001 (2011/12) 取得

# クルーシャル・クーリング・パフォーマンス株式会社

## 高輝度LED製品の設計・販売、高性能放熱システムの設計

### 「熱」をキーワードに社会へ貢献（FGHPライト）

#### 製品・サービスの用途特長

本製品は、積層型ベーパーチャンバーFGHP®をLED実装基板として用いることにより、従来型製品に比べて大幅な高輝度化を実現した。これにより、従来型LED照明では進出が不可能であった様な超高輝度分野への適用が可能となった世界初のLED照明です。

#### 製品・サービスを支える技術の特長

FGHP®は、鹿児島県や経済産業省、NEDOなど、研究開発段階で様々な御支援を頂くことによってようやく実用化までこぎつけることが出来たコア技術であり、世界的な伝熱学会誌である (Applied Thermal Engineering, vol. 104, 2016, pp. 461-471)において、「熱を逃がす能力が世界一」であることが認められました。本コア技術によって、高密度実装時において特に顕在化する発熱問題を解決可能となり、デバイス動作効率向上による省エネルギー化と、デバイス温度抑制による信頼性の向上を実現いたします。

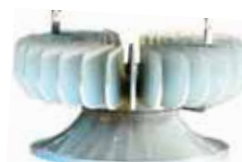
#### 他社技術との比較・新規性

FGHPライトは、他社製LED製品ではでは輝度が不足し光が届かなかった様な場面においても適用可能です（採用事例：超高輝度水銀灯の代替）。

また、高輝度特性から、近距離を照らす場合には広い範囲を高照度で照射可能なため、水銀灯照明からの大幅な灯数削減が可能となり、イニシャルコスト・ランニングコストとも大幅に抑制可能です（採用事例：高校の体育館照明での水銀灯24灯からFGHPライト6灯へのおきかえなど）。



FGHPライト（狭角タイプ）



FGHPライト（広角タイプ）

## Management strategy / Vision

#### ●背景

鹿児島大学発ベンチャーカンパニーであり、平成23年度にNEDO「先導的産業技術創出事業」に採択頂いたことを背景に会社設立(平成23年9月9日)しました。

積層型ベーパーチャンバーであるFGHP®をコア技術として高性能放熱システムを設計し、お客様のデバイスの高度化・限界突破のお手伝いをするを旨として鋭意活動中です。

また、FGHP®応用製品の社会実装を通じて、省エネルギー化社会の実現に貢献することもわが社の重要なミッションです。

#### ●今後の事業展開

これまで、FGHP®をLED基板として使用することによって高密度実装を実現し、高輝度化という高度化と、従来型LED照明が進出できなかった分野への採用という限界突破が実現されました。今後は、FGHP®光源基板の横展開製品開発や、パワーエレクトロニクスの高密度実装化開発などを通じて、より多くのお客様の製品について、高度化・限界突破実現のお手伝いをするを旨としています。

さらに、「熱」の高度利用をもとにしたエネルギー関連分野への貢献も進めていきます。

#### ■会社概要・基本情報

所在地 〒890-0035

鹿児島市武岡5丁目51番22号

URL

<http://www.crucialcoolingperformance.co.jp>

問合せ [info@crucialcoolingperformance.co.jp](mailto:info@crucialcoolingperformance.co.jp)



従業員数 1名  
 資本金 50万円  
 設立 2011年  
 代表者名 代表取締役  
 水田 敬

#### ■業務概要

FGHPライトの販売、電子デバイス放熱システムの設計・販売

#### ■本製品に関する特許

特許第6128563号,特許第6183632号など多数

# 株式会社トライテック



最適な溶射＝トラーガを施すことで部品の長寿命化を実現!!

コーティングで世界を変える『TRYTEC Trarga (トラーガ)』

## 製品の用途・特徴

耐熱性・耐摩耗・耐腐食を必要とする環境で使用  
する製品に施す、**プラズマ溶射コーティング技術**  
を提供します。

## 製品を支える技術の特徴

使用環境に適合した、独自の溶射材料を選定する  
ことで、**高機能化・長寿命化**を実現します。

## 他社技術との比較

従来技術と比較して、基材とコーティング層が融  
合（傾斜組織化）しているため、  
**コーティング強度がさらに向上**しています。  
(実績あり)



## Management strategy / Vision

### ●背景

- ・経営理念に「**不可能を可能にする会社**」を掲げ、顧客（特に現場）が困っていることを解決するという課題解決型の企業であり、まず現場に出向くことを徹底しています。
- ・知財戦略を経営の柱として知財課を設置。
- ・開発製品である回転式PCバーナー（特許取得済み）は多方面で高く評価され、九州地方発明表彰、大分県ビジネスプラングランプリ、おおいたビジネス オブ ザ・イヤーを受賞。

### ●今後の事業展開

- ・製品や部品の耐熱性・耐摩耗・耐腐食の向上が課題となっている企業や必要な分野に対して、最適な溶射といえる「**TRYTEC Trarga**」を提案していきます。
- ・業種を問わず様々な課題（ニーズ）があれば、ぜひお問い合わせください。課題解決に向けてともに積極的に取り組んでいきたいと考えています。

### ■会社概要・基本情報

所在地	<本社> 〒870-0278 大分県大分市青崎一丁目3番42号 <野津工場> 〒875-0222 大分県臼杵市野津町大字吉田974-7	従業員数	25名
URL	http://www.trytec-japan.com	資本金	1,000万円
TEL	097-578-6156 (本社：技術営業部)	設立	2005年
E-mail	info@trytec.jp	代表者名	代表取締役 竹崎 博

### ■業務概要

耐熱・耐摩耗処理、プラズマ溶射処理  
拡散浸透処理、ショットブラスト処理  
高炉出鉄用ドリルロッド、高炉用 PC  
バーナー、自穿孔ロックボルト  
土木資材、3ロール転造ネジ加工

# 株式会社ブライテック

世界で初めてモータ実機の磁気特性の測定を実現

九州経済産業局長賞受賞！ベクトル磁気特性可視化装置

## 二次元単板磁気試験機等の磁気特性測定機器

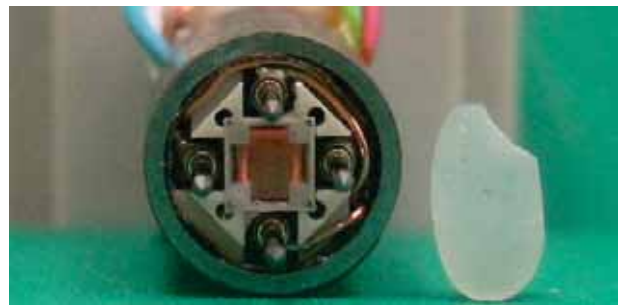
当社の技術開発では、ベクトル磁気特性可視化装置や応力負荷型単板磁気試験器をはじめ、二次元単板磁気試験器等の磁気特性測定機器の開発・製造・販売を行っています。極小磁気センサの加工技術やFPGA（Field-programmable gate array）を使用した測定の高速度化技術など、特徴のある磁気特性技術を提供します。あわせて、この測定装置による磁気特性の測定・試験の依頼及び受託測定も承っています。

## 「極小ベクトル磁気センサ」を活用

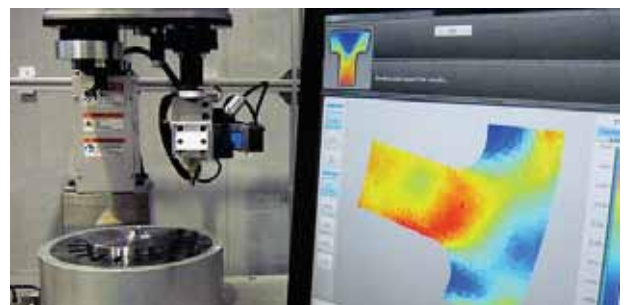
本装置は、モーター実機の磁気特性をベクトル量で損失の度合いを可視化させ、そこから原因把握や低減方法を検討していくものです。その方法は、極小のHコイルセンサをベースにして、磁束密度測定用の絶縁皮膜貫通式探針センサをX軸とY軸、それぞれ方向に組み合わせていきます。尚、これを可能にしたのはコア技術として保有している「極小ベクトル磁気センサ」を開発していたことに起因しています。

- ・磁束密度：探針法（探針間隔3.5mm）
- ・磁界強度：Hコイル法（Hコイル幅2mm）

※モーターに限らずトランス等の測定も可能です。



ベクトル磁気センサ



ベクトル磁気特性可視化装置

## Management strategy / Vision

### ●背景

平成9年に住宅設備機器メーカーの水栓金具組立からスタートし、大手鉄鋼メーカーの構内作業や制御盤組立配線と、次第に事業領域を広げていき、現在はシステム事業とマスプロ事業、車両事業、RC事業の4事業領域で展開しています。エレクトロニクス分野の総合エンジニアリング企業としての地位を確保しています。

### ●今後の事業展開

導入実績より、家電メーカーの開発部がコンプレッサモーターの計測に使用しています。従来は1次元として扱われていた磁気特性を、ベクトル量として「見える化」されたことで、磁束密度、磁界強度、鉄損分布などを正確に効率よく把握できるようになったため、おおいにモーターの効率改善に役立っていると考えられます。今後は自動車業界にも、営業展開を計画しております。これに限らず、その特性から様々な分野で重宝されると期待しています。

### ■会社概要・基本情報

所在地 本社/本社工場 〒870-0107  
大分県大分市大字海原739-3  
向原事業所 〒870-0903  
大分県大分市向原沖1-2-53  
U R L <http://btec-net.co.jp/>  
問合せ 本社TEL 097-558-1125

従業員数 100名  
資本金 3,300万円  
設立 1997年  
代表者名 代表取締役  
植木 清文

### ■業務概要

システム事業、マスプロ事業、車両事業、RC事業、技術開発

### ■本製品に関する特許

特許第 5399157号  
特許第 5896563号

# 株式会社プリンシプル

## 火山噴出分（シラス）を新たなコンクリート用混和剤へ コンクリートの強度、耐久性、流動性の向上 『火山ガラス微粉末』

### 火山ガラス微粉末の特徴

国内の未利用資源である火山噴出物（シラス）を原料とし、この原料から火山ガラス質を選鉱・微粉碎化して作成します。

従来用いられているコンクリート用混和材のシリカフェームと比べ、より少ない化学混和剤の使用量で、同等以上の強度及び流動性を持つコンクリート用混和材となります。

混和材は様々な建設に欠かせない材料であり、この火山ガラス微粉末は長期に使用できる資源とも考えております。

### 製造技術の特長

国内で膨大な埋蔵量を誇り、南九州に広く分布する火山噴出分のシラスを原料とし、分級、粉碎し、平均粒径1μm程度の火山ガラス微粉末を製造致します。

### 他社技術との比較・新規性

シリカフェームと比べ、製造時及び輸送時のCO<sub>2</sub>排出量が少ないため、低CO<sub>2</sub>消費での生産が可能となります。



火山ガラス微粉末

## Management strategy / Vision

### ●背景

シラスをはじめとし、火山噴出物は多孔質で透水性が高いため、作付けには向かず、水分を吸収すると土砂崩れの原因となります。このことから、その対策は地元自治体としても懸案であり、工業化材料として有効活用出来ないかと試行錯誤を繰り返し、たどり着きました。

### ●今後の事業展開

量産体制の確立を目指します。コンクリート用混和剤としての性能性や高耐久性によるコンクリートの長寿命化に寄与できることをセメント製造企業や生コンクリート生産企業へアプローチをしていきます。

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒890-0063  
鹿児島県鹿児島市鴨池1丁目17-8  
問合せ TEL: 099-258-3006  
FAX: 099-258-3106

従業員数 8名  
資本金 1,500万円  
設立 2007年  
代表者名 代表取締役  
東 和朗

### ■業務概要

火山噴出物の加工、シラスバレーンの製造、加工及び販売

### ■本製品に関する特許

特許第5194202号  
高強度ガラス質バレーンの製造方法

# 株式会社融合技術開発センター

直流・交流電力に次ぐ第3の電力であるパルスパワーで産業創成  
イノベーション創出のための産業用「パルスパワー電源」

## パルスパワーとは

電子レンジを1秒間使う程度のエネルギーを、10ナノ秒という極短時間に取り出すと、日本国内で瞬時に消費されている電力になります。100MW程度であれば、1秒間に1000回のパルスパワーを発生できます。エネルギーすなわち電気代は少ないが、巨大な電力をパルスパワーと呼びます。産業界でお役に立てる、高繰り返しで信頼性が高く、コンパクトで軽量なパルスパワー電源を開発しました。

## パルスパワー電源の用途

パルスパワー電源を用いた応用分野は、環境、食品加工、医療、オイル抽出、農漁業、殺菌、大型科学技術等、幅広く展開しています。実際に、フラッシュメモリーの製作、電気柵等に、パルスパワー電源が使われています。海外では軍事利用として、単発動作ですが、巨大なパルスパワー電源が開発されています。

## イノベーション創出と産業創成

直流・交流電力に次ぐ第3の電力であるパルスパワーには、多くのイノベーション創出の可能性があり、それぞれの技術革新に対応する産業創成を目指しています。



パルスパワーの幅広い応用分野

## Management strategy / Vision

### ●背景

同社は熊本大学のベンチャー企業として、産業界で使える、高繰り返し動作が可能でかつ信頼性の高い、コンパクトで軽量なパルスパワー電源の開発を行いました。それを用いて、例えば新しい非加熱調理器、アオコ処理装置による湖沼浄化、新しい製造機器、微細藻類からのオイル抽出等、パルスパワー応用分野の産業創成に挑戦しています。

### ●今後の事業展開

開発した各種パルスパワー電源と企業からの要望に応えるカスタム製品を、(株)末松電子製作所と協力して販売しています。多くの大学、研究所、及び企業でパルスパワー電源が稼働しており、各々が異なるパルスパワー応用の研究開発を行っています。今後、パルスパワーが、多くのイノベーション創出を起こし、産業の米として展開していくように微力を尽くします。

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒861-1115  
熊本県合志市豊岡2053-68  
U R L <http://fusiontech.jp/>  
問合せ 080-1714-9080

従業員数 7名  
資本金 150万円  
設立 2010年  
代表者名 代表取締役社長  
秋山 秀典

### ■業務概要

パルスパワー電源開発とその応用研究開発、各種企業との共同研究開発、自主製品開発など。

### ■本製品に関する特許

特許6032523 非加熱調理器  
特許3949454 殺藻装置

# 有限会社リナシメタリ

## 市販金属棒材を高性能化する加工熱処理プロセス RMACREO技術

### RMACREO技術とは

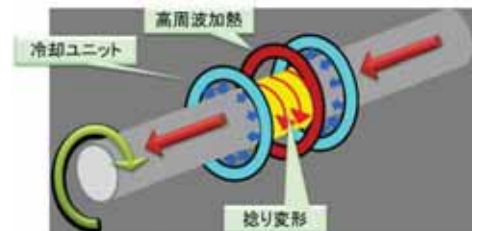
- ①金属の高性能化に不可欠であった元素添加は、有害性・リサイクル性・アレルギー等の環境問題の制約が大きくなってきました。そこで局部加熱して捻り変形を付与する加工プロセスのみで大幅な特性向上を実現しました。
- ②世界各国で特許を取得した世界初の技術です。既にRMACREO設備が国内大手企業に複数導入されています。

### 局部加熱と連続捻り加工で、金属の結晶粒微細化を実現

高い連続性を有する量産技術であり、しかも殆ど全ての金属材料に効果が得られます。RMAとは金属の復活（ルネサンス）技術であり、限界とされていた金属材料の壁を乗り越えます。更に特許技術を用いた塑性加工用の金型加熱装置との組合せで、高い生産性・量産性の金属部品の高性能化を実現しました。

### 他社技術との比較・新規性

現状において比較可能な他社技術はございません。RMACREOは量産性を有する結晶粒微細化技術とされていますが、実は熱処理も同時に行うことが可能な技術です。RMACREOを基盤技術として、現在も応用技術の開発を継続しています。



RMACREO技術の概要：  
(高周波加熱と水冷の組合せで、局部捻りを実現。横移動で連続性を実現)



RMACREO装置例：  
(直径50mm×4000mmの処理が可能)

## Management strategy / Vision

### ●背景

人に優しく高性能な金属材料を実現するため、多くの方に使っていただける高い量産性・低コストの金属ルネサンス技術を開発しました。本技術の開発に際しては、文部科学省の第1回文部科学省“大学等発ベンチャー創出支援”に採択され開発を開始しました。RMACREO技術の効果最大化の目的で開発した【金型加熱装置】（特許取得済み）は、市販材料の鍛造加工に大きな効果が得られることから、多くの使用実績がございます。

### ●今後の事業展開

用途として金属材料の軽量化等の高性能化を求めておられる航空・自動車等の輸送機器および型材料等への適用が進んでおり、量産化を急いでいる。大半の金属材料で効果が得られる事から、多方面のユーザー様と連携して、RMACREOおよび金型加熱装置の浸透をはかっています。

### ■会社概要・基本情報

所在地	〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院 2-5-31-801	従業員数	2名
URL	<a href="http://www.rinascimetalli.co.jp/">http://www.rinascimetalli.co.jp/</a>	資本金	300万円
問合せ	ホームページよりお問い合わせください	設立	2005年
		代表者名	代表取締役 中村 克昭

### ■業務概要

RMACREO装置の製造販売および技術開発受託  
塑性加工（鍛造等）の技術開発受託および金型加熱装置の製造販売

### ■本製品に関する特許

特許第4002273号、特許第5978533号 等



# KIT-CC株式会社

**インクジェット技術を掛け合せて技術革新を図り、社会に貢献  
ヘッドクリーニング部のロボット化で高速ラインヘッド印刷機を開発  
『高速インクジェットコルゲートプリンター』へ導入**

## オンデマンド『高速IJコルゲートプリンター』を開発

- ①梱包材は『ネット販売』、『第6次産業』の拡大で数量が急激に増加
- ②単なる箱から『魅せる紙器』、『陳列ケース』として高画質化が加速
- ③ラインヘッドの採用で分速100mのフルカラープリントを実現

## クリーニングロボットで省スペース/低コスト化

ラインヘッドを用いた印刷装置は大型化しており、省スペース化や環境面での装置メンテナンス部の清浄化が課題となっており、配線レス、チューブレスを実現（特許出願済み）。

## 『洗えて』、『外せて』、『環境に優しい』

メンテナンス部は可食インクを用いる『医薬・食品』分野では衛生面で管理できる環境が必要。使用部材の選定と洗浄できるユニットは業界初



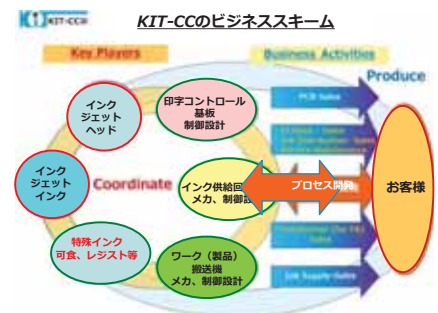
電源供給部



メンテナンス部



高速IJプリンター



## Management strategy / Vision

### ●背景

『インクジェットテクノロジーを用いて新規ビジネスを創造し、社会に貢献する』ことを目的として設立。大手企業出身の技術者が集まり、創造的かつ、高いインクジェット技術を有するパートナー企業と連携して様々な課題を解決する技術プロデュースを行う会社。

同時にインクジェットプロセスを実用化開発段階からプロジェクト化し、もの作りを含めて役割分担を行い、世界初、業界初のカスタム装置、プロセスを確立させ、ニッチマーケットを中心に他社差別化と知財取得を図る。

### ●今後の事業展開

インクジェット技術は素材とインクで求める機能を実現していくプロセス工法である。産業用途への展開は主に『ニッチマーケット』即ち、紙素材以外への印刷をターゲットにしている。以下に今後の展開分野を示す。

- ①可食インクを用いた『医薬・食品』分野
- ②『有機エレクトロニクス』分野
- ③非吸収メディアを中心とした印刷分野

インクジェット技術の中でも『洗えて』、『外せて』、『環境に優しい』をテーマに差別化技術でNo.1を目指す。

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒860-0812  
熊本県熊本市中央区南熊本3-14-3  
URL <http://www.kit-cc.net>  
問合せ TEL 096-273-7601 又は  
ホームページよりお問い合わせください

従業員数 8名  
資本金 100万円  
設立 2015年  
代表者名 代表取締役  
富田 健二

### ■業務概要

- ・インクジェットテクノロジーを用いた各種印刷機を構想～設計～製造販売
- ・上記に関する技術コンサルティング

### ■本製品に関する特許

『クリーニング装置およびインクジェット記録装置』で出願

# mowaソリューションズ株式会社

## 半導体試験工程のコスト削減

### イメージセンサーテストソリューション SE-MIPI

#### mowaの付加価値

- ①半導体テストのための測定機器、治具などのハードウェア開発
- ②テスターアプリケーションソフトウェアやテストプログラム開発
- ③半導体量産工程の製造技術と不良解析技術等

これらの開発業務、サポート業務、または製品自体の受託開発といった様々な形でソリューションを提供しております。

#### SE-MIPI画像キャプチャーオプションの特徴

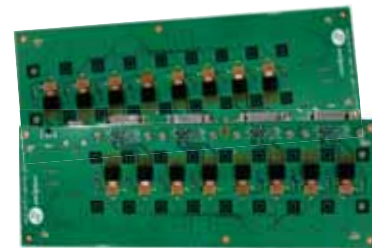
イメージセンサーをテスト(試験)するための機器で、同時に32個以上の測定が可能。Sub-LVDSやMIPI D-phyプロトコルに対応。さらに低価格な高速画像処理サーバーを利用しつつテストスピードを維持し、低コストテストソリューションを実現しました。

#### mowaの開発

上記SE-MIPI以外にもデバイス電源やパターンジェネレータ等のテスター機器の開発実績もあり、顧客の要望に応じた新機器の開発の実績がある。こういった経験を利用して、半導体製造企業だけでなく顧客のすそ野を広げ、ソリューションを提供していきます。



イメージセンサーキャプチャーオプション【SE-MIPI】



デモンストレーション環境  
16個以上のイメージセンサー同時測定

## Management strategy / Vision

#### ●背景

昨今、世界的に半導体産業が好調である。当社は、半導体製造事業者を主たる顧客に、技術的な課題解決やコスト削減の提案、半導体試験、測定サポート、保守サービスの提供を行なっています。

また自社製品の開発も精力的に行っており、半導体試験工程で当社のサービスとオプション機器が新しいビジネスモデルとして認知されていくと確信しております。

#### ●今後の事業展開

当社は本社を熊本県阿蘇郡西原村、事業所が益城町にあり、2016年の熊本地震の影響を受けました。幸運なことに当社自体の被害は少なかったが、甚大なる被害を目の当たりにしました。そこで当社の技術を利用した新しいソリューションを新事業として検討、開発中です。今後、既存製品の事業を増々拡大しつつ、申請中の新規事業特許を利用して、災害を事前に検知する製品を開発し、世に貢献できる企業として存在意義を発揮したいと考えております。

#### ■会社概要・基本情報

所在地	〒861-2202 熊本県上益城郡益城町田原 2081-10 電子応用機械技術研究所内 オフィス1号	従業員数	3名 役員2名
TEL	090-7265-6605	資本金	800万円
問合せ	TELにてお問合わせください	設立	2015年
		代表者名	代表取締役 玉木 智和

#### ■業務概要

半導体テスターの性能向上のための機器開発、販売、またはテスターアプリケーション開発業務を行っております。

#### ■本製品に関する特許

本製品に関する特許はありませんが、別途申請中の特許案件がございます。

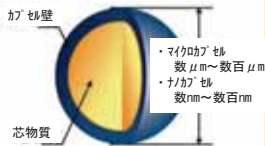
# 株式会社MCラボ

## マイクロカプセルで明日を拓く

私たち(株)MCラボは、環境に優しい高機能な

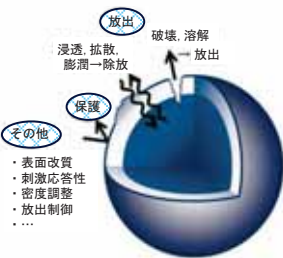
マイクロカプセル開発技術を通して、社会に貢献することを目指す企業です

### マイクロカプセルとは



芯物質に、液体や微粉体を入れ、カプセル化したモノで、ミクロンオーダーのモノをマイクロカプセルと言います。

### マイクロカプセルの利点（できること）

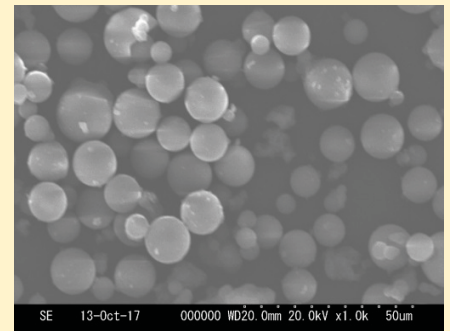


#### 機能性の付与

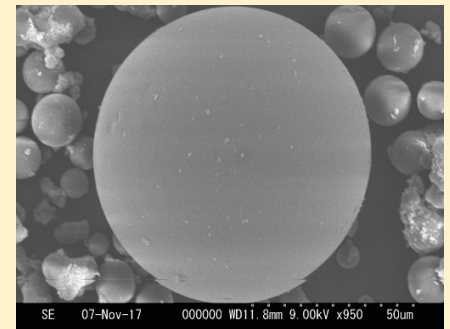
- ・物性改善 : 液体の粉体化、混合性改善  
飛散防止
- ・遮蔽効果 : 味や香りのマスキング  
混合防止薬品の配合可能化  
副作用の軽減
- ・安全性向上 : 発散・吸湿・分散防止
- ・徐放性 : 内包物質の外部への放出を時間的・空間的に制御

### 製品例（MC：マイクロカプセル）

- ・香りを長持ちさせる香料内包MC
- ・芥子成分内包土壌燻製剤MC
- ・有機農業用有用微生物内包MC
- ・硝酸性窒素除去脱窒細菌内包MC
- ・ゴルフ場芝サッチ分解菌内包MC
- ・調湿・吸湿性MC
- ・蓄熱MC
- ・爪再生ネイルケア用MC
- ・昆虫性フェロモン内包MC
- ・禁水性特殊剤内包MC



オイル含有マイクロカプセルSEM写真



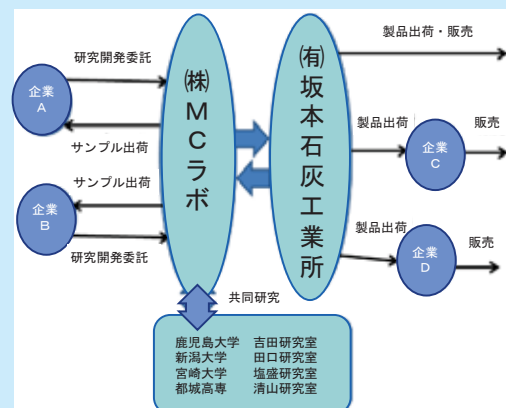
オイル含有マイクロカプセルSEM写真

## Management strategy / Vision

### ●背景

お客様の求めるニーズを元に、(株)MCラボの社長である（鹿児島大学名誉教授）幡手泰雄を筆頭に、鹿児島大学、新潟大学、宮崎大学、都城高専の名誉教授 現教授 現准教授と各々の研究室による頭脳集団で検討しニーズに応える研究を行うことが可能です。

さらに、協力会社にて量産を行うことのできる為、ワンストップサービスが可能です。



### ■会社概要・基本情報

所在地 〒890-0046  
鹿児島県鹿児島市西田1-3-2-808  
<http://www.mc-labo.jp/>  
ホームページよりお問い合わせください

従業員数 3名  
資本金 2,550万円  
設立 2008年  
代表者名 代表取締役  
幡手 泰雄

### ■業務概要

マイクロカプセルの研究開発  
マイクロカプセルの量産開発  
マイクロカプセルの量産

### ■本製品に関する特許

特許出願100件以上  
特許30件以上保有

# 株式会社OPMラボラトリー

## 金属3Dプリンタ製の部品及び金型の受託加工・試作成形 金属3Dプリンタ総合エンジニアリング

### ハイブリッド式金属3Dプリンタ「OPM250L」

500W Ybレーザーと高精度マシニング機能を搭載した高パフォーマンス機。厳しい量産現場での本格利用が可能な安定性を追求し、圧倒的な性能（スピード/精度）を持っています。シリーズ展開により造形サイズは現状最大350×350×350mmまで対応可能で、今後は、さらなる大物部品への適用を推進します。

### ハイブリッド式の優位性と総合エンジニアリング

創業当初から研究開発業務だけではなく、厳しい量産現場で利用するための設計、製造データベースを豊富に蓄積し、工法標準化をしております。

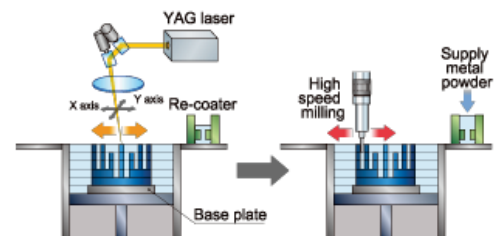
金属3Dプリンタ工法ならではの、3次元水管での成形効率向上、成形品質向上をはじめ、ガス抜き層（ポラス構造）を一体化で製作し成形不良対策も行え、品質の高い成形品をお届けします。

### 次世代試作成形サービス『OPM Speed Lab』

評価段階から量産性能を予測可能な業界初のサービスです。専用Webによるシンプルな手続きにより半日内のレスポンスが可能な体制を構築しています。ロケーションは国内にとどまらず中国～東南アジアに展開中です。対応樹脂は汎用、エンブラ、スーパーエンブラに対応。



「OPM250L」外観



プロセスイメージ

## Management strategy / Vision

### ●背景

OPMラボラトリーは金属3Dプリンタ技術の研究開発を黎明期から行い、パイオニア企業として本技術をベースに事業を運営してきました。

2006年から2年間の地域新生コンソーシアム事業ではパナソニックや九州工業大学、金沢大学、宮丸精密金型、ヤマナカコーキンという実務レベル企業と本格的な事業化をするために必要な応用技術の構築に成功しました。

2014年度からソディックグループ傘下になりソディック製金属3Dプリンタ『OPMシリーズ』を共同開発、投入し世界で唯一の金属3Dプリンタ総合エンジニアリングサービス企業として国際色豊かなメンバーで運営しています。

「金属造形サービスビューロ」である量産加工センター（加賀MPPC）はアジア最大の金属3Dプリンタ装置数を設置しており、大型案件への対応も可能です。また、当社装置ユーザーがキャパシティにお困りの際のバッファ機能としての活用も前提としております。

### ●今後の事業展開

3Dプリンタ技術は既に取り組みが進められている航空機や宇宙開発産業は勿論、部品や金型分野へ、試作というマーケットではなく、量産部品として活用される時代に入っております。

このような中、日本だけではなく海外マーケットを視野に積極的な活動を進めております。金属3Dプリンタ技術の量産現場への利用を目指す方々との協業を希望します。

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒600-8815

京都府京都市下京区中堂寺栗田町93  
京都リサーチパーク3号館 B107号

URL <http://www.opmlab.net/>

問合せ TEL：075-314-3446

（TEL又はホームページよりお問い合わせください）

従業員数 32名  
資本金 1億2,100万円  
設立 2007年  
代表者名 代表取締役  
森本 一穂

### ■業務概要

金属3Dプリンタ技術の研究開発  
設計、生産事業  
金属粉末材料開発事業  
金属3Dプリンタ専用ソフトウェア開発  
サポート及びコンサルティング事業  
他

## 株式会社 P A T

## 粉体の表面改質(表面修飾)処理 ナノ～ミクロンの粉体粒子1個1個に均一にコーティング ユーザー毎の専用粉体表面処理加工

### 製品・サービスの用途特長

- 1) ナノ～ミクロンの粉体粒子1個1個に均一にコーティング出来ます。
- 2) 材料や粉体の種類に応じて薬剤を使い分けるノウハウを有しています。
- 3) 表面処理粉は充填率、流動性、分散性、耐水性の向上に効果があります。
- 4) 製品の小型化・高性能化に伴う材料の特性アップをサポートします。
- 5) 放熱材料、封止材、インクジェット顔料等に多く用いられています。



アルミナ  
平均粒径  
0.3μm

【未処理のアルミナと樹脂の混合物の表面】



未処理では粒子が目立つが表面処理により滑らかになる

【アルミナの表面修飾品と樹脂の混合物の表面】

### 製品・サービスを支える技術の特長

本処理は弊社独自のミキシング技術を用い、粒子の被覆面積のバラつきを抑え、薬剤が少ない添加量においても高い効果を発揮致します。薬剤の残留物によるガスの発生、硬化不良等のエラーを軽減したい場合に最適です。

### 他社技術との比較・新規性

一般的なただ表面処理した粉体の販売とは違い、弊社は受託加工をメインとしておりお客様毎に専用の薬剤配合して、お客様と一緒にさせて頂き製品開発のお手伝いをさせていただきます。

## Management strategy / Vision

### ●背景

当社は、セラミックスの粉体技術と有機化学の融合技術をコアとして、表面処理技術を開発し、多品種少量生産から大量生産まで幅広く手掛けております。

・経営方針

### No rival products and processes

を合言葉に、“世界一の技術”追及  
開発品として、フッ素樹脂と無機粉体を均一に分散混合してコンジット材を作製し、高耐熱性放熱シートやフッ素樹脂系誘電体材料をご提供しております。

### ●今後の事業展開

放熱対策製品や、誘電体材料に対し充填する粉体の表面処理をメインターゲットに大量生産にも対応できるように新工場を取得済み。粒径が100μm以下、特に1μm以下の粉体の分散及び低粘度化を得意としておりセラミック粉末を多く加工しております。新しい表面修飾の評価方法を大学と共に開発中で製品のバラつきや、経年劣化等を簡便に測定できるようにすることで、更なる品質の安定性を追求しております。

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒849-2305  
佐賀県武雄市山内町宮野91-115  
U R L <http://pat-x.com>  
問合せ 弊社技術課にTEL頂くか又は  
ホームページよりお問い合わせください

従業員数 5名  
資本金 800万円  
設立 2006年  
代表者名 代表取締役  
栗田 澄彦

### ■業務概要

- ・粉体表面修飾処理の受託加工
- ・フッ素樹脂系放熱材料製造販売
- ・製品開発依頼受託研究

## 株式会社 シー・エフ・ピー



# 全く人の手を必要としない「自動消火システム」 家庭用消火器を使った『ケスロボ®』

## 《消火器が変身》



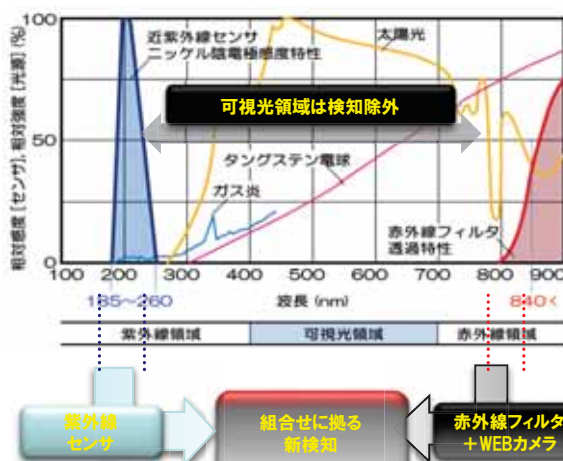
- ・市販の消火器にロボットを合体し「ケスロボ®」に変身
- ・安価で革新的な「自動消火システム」
- ・全自動初期消火システム「ケスロボ®」は24時間365日あなたの「大切な人と家」を火災から守ります。
- ・消火器内蔵で水道管等一切不要、設置や施工も簡単

## 《社会環境の変化》

近年、高齢社会・無縁社会・住宅環境の変化により住宅火災は減少しているが高齢者の火災死者は年々増加しています。

## 《ケスロボ®の技術的特徴》

図-1: センサ特性と可視光スペクトル帯域



- ・カメラと近紫外線センサーを併用し(図-1)ロウソク1本でも火種を見つけ、24時間365日コンピューターが火種を検知
- ・検知した火種に向け、的確にピンポイント噴射(図-2)
- ・任意の登録者へ緊急通知が出来る

## 《ピンポイント

## 初期消火活動》

- ・初期消火活動なので火災は最小被害
- ・ピンポイント噴射なので二次被害も最小

図-2: 赤外線画像処理



## Management strategy / Vision

## ●背景

- ・代表取締役の花田氏は福祉施設に実用新案取得のスプリンクラー乾式施工経験から法規制外対象物の一般住宅などの防火対策に着目し低コストで設置も簡単な全自動消火システムを開発した。
- ・産学共同研究により国立大学法人九州工業大学、国立高等専門学校機構北九州工業高等専門学校とともにコンピューター制御による初期消火システムとネットワーク連携システムを開発した。
- ・一般財団法人日本消防設備安全センターより「消防防災研究助成金」採択、交付を受ける。
- ・株式会社初田製作所において消防能力実験実施

## ●今後の事業展開

- ・起業理念「一件でも住宅火災を少なくする。一人でも焼死者を少なくする。」に賛同し、地域一体型の防火対策に取り組んでいただけるアライアンス企業を募っております。
- ・法規制外対象物の一般住宅・高齢者住宅・集合住宅・小規模店舗・事業所・小規模福祉施設などの防火は「自主・自律」であり自己責任のため、地域連携防火対策を強化したいと考えております。
- ・IoTの活用により地域コミュニティー共助支援活動連携を確立し、地域ぐるみの自助・共助とともに安全安心を高める活動をすすめたいと考えております。

## ■会社概要・基本情報

所在地 〒810-0041  
福岡県福岡市中央区大名2丁目8-18  
URL <http://kesurobo.com>  
TEL 092-707-2907  
FAX 092-707-2908

従業員数 9名  
資本金 1,260万円  
設立 2017年4月  
代表者名 代表取締役  
花田 博道

## ■業務概要

自動消火システムの開発・製造・販売および保守点検

## ■本製品に関する特許等

特許 特許第5889999「消火システム」  
商標登録 第5912815  
意匠登録 HANA17-1, HANA17-2

# ciDrone株式会社

測量・物流はお任せください！

多用途向け大型無人航空機『ci-X8』

## 製品の用途特長

今後のドローン事業、特に物流や測量分野においては、運搬できる重量が重要になっています。そのニーズに答えられる大型のドローン開発が必要です。

## 製品を支える技術の特長

大型ドローン作成に対して大分県産業科学技術センターと共同開発した“ドローンアナライザー”を活用しております。これにより機体を実際に飛ばすことなく飛行データを入手できます。（各種モータの回転数や浮力の計測など）その解析により適切な機体設計を数値に基づき行うことができます。

## 他社技術との比較

他社にはない、数値に基づいた機体開発を行うことができます。また、部材加工できる環境が整っており、顧客の細かなニーズに答えられるカスタマイズが可能です。



ci-X8機体図



ドローンアナライザー外観図

## Management strategy / Vision

### ●背景

弊社はドローン事業をメインに販売・開発を行っております。大型機体の開発とは別に世界最大手のドローンメーカーであるDJIの正規代理店として多種多様な顧客との取引も行っております。その他にも人命救助をコンセプトにしたレスキュードローンや田んぼでの農薬散布を行うボートの開発なども行っています。

### ●今後の事業展開

現在実運用されている測量分野と同様に、物流の分野でも重量物を遠方に運搬できるような機体開発を行っていきます。また、ドローンアナライザーを用いて、多種多様なドローンの計測を行うことができる環境づくりを行い、検査工場という位置づけになれるよう事業を展開していきます。

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒870-0823  
大分県大分市東大道2丁目5-60  
U R L <http://www.ciDrone.jp>  
問合せ TEL097-585-5630  
ホームページよりお問い合わせください

従業員数 7名  
資本金 4,500万円  
設立 2015年  
代表者名 代表取締役  
小野 俊二

### ■業務概要

無人飛行機またはロボット制御システムの研究開発、製造、施工、保守管理、販売及び輸出入

### ■本製品に関する特許

特開2017-132461  
無人飛行体の特性計測装置及びそれを用いた無人飛行体評価システム



EAMS JAPAN株式会社

旧西日本クロノス株式会社

まだ知られてないUSVが世界へ起こすドローン革命

産業用ドローン全カテゴリーのドローンスクール

## USV 水上ドローン

海上大型自動航行無人調査艇、レスキュー艇  
除草剤だけでなく粒剤、液剤の水稲防除剤散  
布艇等々9種類の水上演習ドローンを発売中



## UGV 陸上ドローン

不審者自動追尾無人車両、農薬散布車両、  
100kgの積載、1時間以上の長時間稼働が可能な  
車両、エンターテイメントで利用可能な  
自動無人車両 (UGV) の開発も進めています。



## UAV ドローンスクール

当社は日本でも数少ない一般社団法人農林水産航空協会指  
定の農薬散布ドローン公認スクールです。大分市内のほか、  
鹿児島県、宮崎県、福岡県に教習拠点があります。2016年  
12月に開校し、すでに数160名の方が当社ライセンスを  
取得されました。特殊撮影、測量、点検等々の教習もス  
クール専用飛行場にて各分野のスタッフが教習を毎週行っ  
ております。



## Management strategy / Vision

### スペシャルモデルでリード

各種ドローン (無人航空機 (UAV)) の開発、  
設計、販売及び操縦のためのスクール運営を主た  
る事業として展開し 機器開発は  
ブルーオーシャンへと進むため、上空ドローンの  
技術を活用したボート (水上ドローン (無人水上  
艦・水上艇) (USV)) や水中ドローン  
(UUV) を製造。海上海中調査で活躍する無人自  
動航行艇の開発 製造販売

### 今後の展開・連携

国内及び東南アジアへの輸出、海外企業との共同開  
発 行政との連携協定 当社はドローンを製造する  
メーカーとしての業務だけでなく、国内大手となる  
ドローンメーカーを目指し幅広いドローンマーケ  
ティングへ事業を繰り広げております。

### ■ 会社概要・基本情報

所在地 〒870-1117  
大分県大分市高江西1-4361-10  
大分県産業科学技術センター  
ものづくりプラザM104  
電話 097-574-4500  
メール west.japan.kronos@oct-net.ne.jp

従業員数 4名  
資本金 1,000万円  
設立 2016年  
代表者名 代表取締役  
溝部 弘之

### ■ 業務概要

ドローン全カテゴリー製造開発メーカー  
各種スクール開講中  
国内に販売代理店 教習施設完備  
大型ドローン教習専用飛行場完備

### ■ 本製品に関する特許

意匠権登録及び実用新案権 特許出願中  
など多数



# 合同会社Next Technology（ネクストテクノロジー）

## 足のおいを嗅ぎ分けます。 におい計測犬 はなちゃん

### はなちゃんについて

ニオイセンサを組み込んだ犬型ロボットです。さまざまな動きでにおいを嗅ぎ分けます！



さあ、始めよう！  
スイッチはこのあたり



靴下くんくん

### 測定の始め方：結果は3パターン



LV1 いいかんじ！

すりすり

LV2 ふつう。

がくっ

LV3 さいあく。。。



## Management strategy / Vision

### ●合同会社ネクストテクノロジーについて

ネクストテクノロジーは、北九州高専の教員と学生で設立したメカトロニクス製品開発を行うベンチャー企業です。研究で培った**組み込み制御**や**ロボット技術**を活用して様々な製品の試作や開発を行っています。「**アイデアはあるけれど、どうやって作ればいいのか？**」とお悩みの方はぜひご相談ください！

### ●今後の事業展開

我々は、これからも多くのロボットを生み出していきます！**新しいコンセプトのロボットを急速に試作するのは得意**です。しかしながら、量産が出来るほどの人も資金もありません。**ロボットと一緒に作ってもらえる企業さんとの連携**が出来ればうれしいです！

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒802-0985  
福岡県北九州市小倉南区志井  
5-20-1（北九州高専内）  
URL <http://www.next-tech.co.jp>  
問合せ [info@next-tech.co.jp](mailto:info@next-tech.co.jp)

従業員数 4名  
資本金 100万円  
設立 2012年  
代表者名 代表社員  
滝本 隆

### ■業務概要

「やってみたい」を形にしませんか？をスローガンとして、3Dプリンターやロボットなどのメカトロニクス関連製品の試作・開発を行っております。

# 株式会社 Q P S 研究所

## 地球をリアルタイムに観測せよ！ 地上分解機能 1 m 全天候型 地球観測用 S A R (合成開口レーダー) 衛星

～地球のあらゆる場所を昼夜、天候を問わず約 10 分で観測し、SAR データで自動運転、物流、経済活動、の世界を変える～

### 小型 SAR 衛星 (100 Kg 以下・低コスト 従来比 1/100)

24 時間天候を問わず地球観測が可能な小型レーダー (SAR) 衛星。従来の SAR 衛星と比較して、高分解能 (1 m)、軽量・小型、省電力、低コストの優位性を持つ小型 SAR 衛星の開発を行っております。

### 100 Kg 級小型衛星用最大アンテナ

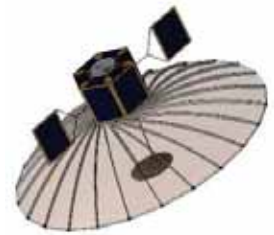
直径 3.6 m、重量 15 Kg の大型、超軽量展開型パラボラアンテナ。機械可動部がなく材料の弾性変形だけを利用して小型化を実現。

### デブリセンサー

微小な宇宙ゴミ (デブリ) を宇宙空間で検出できる世界初のフィルム貫通型微小デブリセンサー。

### <その他の技術>

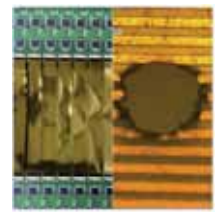
- ・非火薬式衛星分離機構：ロケットと衛星の分離の際の衝撃レベルの大幅な低減、再利用可能のメリットがある。
- ・導電性テザー：誘電起電力を利用して電流を流し、その電流と地磁場との干渉で発生するローレンツ力で高度を上下する装置
- ・軌道離脱用展開セイル：小型衛星用のデブリ化防止機器。展開、収縮が自由の為、再利用・再調整が可能



100 Kg 級小型 SAR 衛星  
(使用されているアンテナは弊社開発の  
100 kg 級小型衛星用最大アンテナ)



Q S A T - E O S  
(小型衛星)



デブリセンサー

## Management strategy / Vision

### ●背景

QPS 研究所は九州大学の元教授陣と若手技術者・実業家が幅広い経験と斬新なアイデアをもとに、世界トップレベルの小型衛星、宇宙機器を開発する会社です。同社は、これまで、九州大学を代表機関とした「地球観測等に用いる超小型汎用人工衛星 QSAT-EOS の開発」プロジェクトでの開発総合支援や、千葉大学向け小型衛星先端環境災害設備の開発・製造、デブリセンサーの開発等を行うなど着実に実績を残しています。2019 年前半に世界初で革新的な小型 SAR 衛星の打ち上げを予定。

### ●今後の事業展開

将来的には 36 機の SAR 衛星体制を構築し世界中のほぼどこでも約 10 分以内に撮影することのできる世界を構築し、継続的に得られる画像データと AI (ディープラーニング、機械学習) を組み合わせることにより、インフラ管理、農業、海洋・漁業等の効率化、災害管理などに貢献することを目指します。さらに九州地場企業のネットワークを広げ、九州の衛星事業を世界に展開致します。

### ■会社概要・基本情報

所在地	〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-15-35 レンゴー福岡天神ビル5階	従業員数	10名
U R L	http://i-qps.net	資本金	11億8,050万円
TEL	092-751-3446	設立	2005年
		代表者名	代表取締役 大西 俊輔

### ■業務概要

人工衛星、人工衛星搭載機器、精密機器、電子機器並びにソフトウェアの研究開発、設計、製造、販売及び技術コンサルティング

# 株式会社 エルム

最小限のスペースで最大限の効率を実現した未来型植物工場

**EcoNursery®**

～天候に左右されることなく完全無農薬の環境下で、ベビーリーフ、スプラウト、マイクロハーブなどを40フィートコンテナ内で計画的かつ効率的に栽培～

## 独自の自動運搬システム

狭いスペースでも多段にすることで効率よく多くの栽培が可能。  
1つのコンテナでグリーンハウス15a相当の栽培

## コンテナ内にユニット化

芽出しラック、栽培ラック、人工光源、空調設備、灌水など必要な設備機器をすべて1つのコンテナ内にユニット化

## 植物に合わせたソフトウェア管理

- ・LED照射のパターン（赤/青それぞれの照射強度・照射時間）
- ・LED照射距離 ・環境管理（室内の温度・湿度・二酸化炭素濃度）

## 人工光源にはLEDを使用

必要な光（波長）を効率よく照射することで、短期間での収穫が可能に

## <その他の特徴>

播種機の使用で作業者は播種されたシートをトレイに敷くだけで種まき完了。培地への種の植え付けがスピード化されます。また収穫機の使用で刈り取りもスムーズに行えます。



自動搬送による省力化



LED光源による成長促進

## Management strategy / Vision

### ●背景

エルムは「想い」を「かたち」にそして「世界」へのスローガンのもと、今迄にないものを世の中に広めて行きたいと日夜製品開発に取り組んでいるものづくり企業です。特に全自動光ディスク修復装置は国内に限らず全世界で使われています。また演色性の高いLED照明や人工衛星自動追尾装置なども自社の技術力を生かして供給しています。また農業関連に関しても今まで以上に力を入れ新製品の開発に取り組んでいます。

### ●今後の事業展開

食の安全安心・トレーサビリティが注目されている中、コンテナ内でベビーリーフ（野菜）を水耕栽培し、コンテナごと販売所の横に設置する「エコナーセリー」を開発・運用することで究極の“産地直送”をめざします。また国内に限らず自然環境が厳しく植物の生育にも制限のあるアジア・砂漠地帯、また極寒の地でも新鮮な野菜を提供できるこのシステムを展開できればと考えています。

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒897-1124  
鹿児島県南さつま市加世田宮原  
2398番地  
U R L <http://www.elm.co.jp>  
TEL 0993-53-6930  
Fax 0993-53-7160

従業員数 48名  
資本金 4.875万円  
設立 1980年  
代表者名 代表取締役  
宮原 隆和

### ■業務概要

電子応用機器受託開発設計  
産業用省力化機械設計製造

### ■本製品に関する特許

光ディスク修復装置・LED電球・太陽追尾型  
発電システム・食肉工場向けトレーサビリティシステム  
（牛肉・豚肉）・人工衛星自動追尾装置

# 株式会社オーケープランニング

消費者の利益を守るために。

最適重量ナビゲーションはかり「テーブルコンビ」

## 最適重量ナビゲーションはかり「テーブルコンビ」とは？

時間のかかる青果物や食品などのパック詰めの小分けの計量作業の際に、計量物の最適な組合せをコンピュータが自動で素早く行なうことで、作業の負担軽減や計量の誤差の最小化を図り、経営効率の改善を目的としている機械です。また、誰が作業しても同じ結果が出せるので、計量の標準化を図ることができ、ひいては消費者の利益を守る卓上組み合わせ計量機なのです。

## 「テーブルコンビ」の特長

- ・操作ボタンは4つ！ 誰でも簡単に操作設定ができます。
- ・軽量コンパクトな機体 作業場所を選ばない＆使わないときはラクラク収納
- ・機械は自社内製！ ソフト、ハードともに、色々な計量物への対応が可能です。



最適重量ナビゲーションはかり「テーブルコンビ」

## 業界初！レンタルできる「テーブルコンビ」

計量機を導入する際の負担軽減のため、繁忙期にのみだけでも使用できるように業界初のレンタルサービスを行っています。「機械のレンタルは最短1ヶ月から」、「メンテナンス料は無料」、「自然災害などにより収穫が激減した場合の解約も可能」といったレンタルシステムです。

より多くの方に、手軽に計量機を利用いただきたいと思います。

## Management strategy / Vision

### ●誕生のきっかけは、現場の声から

生産農家の方の声から、計量機械の営業経験20年の代表が、一念発起して作ったものが最適重量ナビゲーションはかり「テーブルコンビ」。

ゼロからの出発をしたベンチャー企業だからこそできる自社内製の計量機は、現場の色々な声とともに成長をし続けているはかりです。

販売を始めて3年目の製品ですが、2017年熊本県工業大賞を受賞。また、その特徴を活かし、北海道から沖縄まで着実に実績を増やしており、現在は日本全国へと展開しています。

### ●今後の事業展開

農業における収穫後から出荷までに携わるトータルコーディネート事業の展開を目指します。

なお、拡販戦略として新製品を開発しています。これまでの小分けのみならず、選別ユーザーまでをターゲットにした新製品です。

また、ヘビーユーザー向け製品の開発にも取り組んでいるところです。

今後は、植物工場やJAへの売込み、自動包装機メーカーとの連携を視野に入れていきます。

### ■会社概要・基本情報

所在地 〒861-2202  
熊本県上益城郡益城町田原2081-10  
URL <http://www.tablecombi.com>  
問合せ TEL096-388-7471 又は  
ホームページよりお問い合わせください

従業員数 4名  
資本金 990万円  
設立 2014年  
代表者名 代表取締役  
波多江 満

### ■業務概要

「テーブルコンビ」の製造販売  
生産プラント設備構築  
IOTセンサー製造販売

### ■本製品に関する特許

特許出願数：10件 意匠登録：6件  
商標登録2件

## 株式会社炭化



## 天然由来の安全と高品質の青果物長期鮮度保持システム

## Tanka fresh.®

## エチレンのみならず青果物発生ガス類を短時間で吸着

## Tanka fresh.®の用途特長

本製品は、今までにない全く新しい天然由来成分のみの鮮度保持剤。安心・安全が自慢の「Tanka fresh.®」。竹炭+日本茶を主成分とし安心・安全な吸着剤です。佐賀県の特許である酸化チタンと光触媒によるTanka fresh.® UV。これらの相互作用により世界初・世界を変える長期鮮度保持システム。農林水産における課題「食品ロス率の低減」を実現し利益率のUPが見込めます。

## 長期鮮度保持システムを支える技術の特長

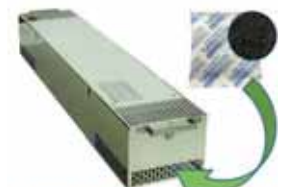
TANKAの原点・・・高齢化・過疎化による里山の荒廃。特に西日本は竹害が多い！なんとかしたい！という思いから始まりました。研究を重ねて竹炭単独ではうまく性能が出ない・・・というときに佐賀県の嬉野茶業試験場と出会い炭と茶の成分をゲル化して一体化！驚異的な吸着能力を発揮しました。

## 他社技術との比較・新規性

他社コストと比較して最大60分の1の経済性と安全性、コンパクトサイズならではの高い汎用性を実現しました。



Tanka fresh.®  
青果物鮮度保持剤 タンカフレッシュ  
ガス吸着材



Tanka fresh. UV  
青果物鮮度保持システム タンカフレッシュ UV  
究極の鮮度保持システム、衛生。  
長期鮮度保持装置

## Management strategy / Vision

## 企業理念・ミッション

正道を踏み全てにおける品質の向上を図り、顧客満足度と従業員満足度を得て社会に貢献します。

日本国内だけではなく、海外にもおいしい野菜を提供して日本の農家を元気にしたい。世界の青果物の流通での鮮度保持を通して食の安全と満足度を展開します。

## ●今後の事業展開

鮮度保持システムの効率向上や革新的技術の開発のために、他社との連携を加速的に進めていく予定です。

また、農業関係ベンチャー様との連携により生産だけでなく収穫後の長期鮮度保持による貯蔵、安価な船便での輸出など出口戦略を含めての顧客への提案します。

また、輸出や長期貯蔵による出荷調整をお考えの青果物生産者、取扱業者様にお使いいただきたいです。

## ■会社概要・基本情報

所在地: 〒840-0501  
佐賀県佐賀市富士町古湯2655-3  
URL: <http://tanka-eco.info/>  
TEL : 0952-51-8811  
FAX : 0952-51-8811

従業員数 10名  
資本金 950万円  
設立 2012年  
代表者名 代表取締役  
入江 康雄

## ■業務概要

佐賀県内の放置竹林から製造した竹炭や3番茶以降の未利用の日本茶から抽出したカテキンで天然由来の安全な高性能吸着剤と佐賀県所有特許の酸化チタンを使った光触媒によるシステムで国内外の青果物・花卉類における革新的な長期鮮度保持事業。

## ■本製品に関する特許

特願2015-537848号「鮮度保持剤、その製造方法、気体浄化装置、及び気体浄化システム」

# 株式会社ナノクス

## 見えない世界・未来創造テクノロジー

### ウルトラファインバブル発生装置『NANOX-G/N』シリーズ

#### ウルトラファインバブルとは

近年、各産業界から注目されている「ウルトラファインバブル」は、その機能の応用が広く研究されつつあります。

当社では、鮮魚の鮮度保持や陸上養殖など水産業への活用を主として展開していますが、最近では、農業（水耕・土耕／成長促進）への効果や、工業系の洗浄効果なども確認され利用されています。

#### 高密度ウルトラファインバブル生成装置

当社の静止型流体混合器は、約20年前の誕生から着々と進化を遂げており、バブル生成能力・処理能力が当社従来製品比でおよそ5～10倍にアップしています。

- 研究機関向け超高密度ウルトラファインバブル生成装置
- 漁業、農業向け大型・小型装置

利用分野や規模に応じて、様々な機種を取り揃えています。

#### 導入実績

鮮魚鮮度保持：漁協・魚市場・水産加工場・水産小売店・飲食店  
水産陸上養殖場（丸福水産アワビ養殖場など）  
水耕栽培工場、露地栽培・ハウス栽培農家



Ramond Nano Mixer  
Ramond Stirrer



NANOX-Gタイプ  
NXG1.5-3.7



NANOX-Nタイプ  
NXN-50A-150

## Management strategy / Vision

#### ● 背景

ナノクスは、丸福水産の事業部門が分離独立した、水産に根差した会社です。  
約50年に亘り、自社グループが抱える「魚の鮮度劣化によるロスを減らしたい。」との思いから開発が始まりました。  
この特許技術の水産業や農業が長年抱える課題解決の一策として活用可能とすることを目指しています。  
画期的な鮮魚流通革命、水産養殖や農業における成長促進など、未来を変える技術です。

#### ● 今後の事業展開

現在は、水産業・農業向けを中心に活動していますが、洗浄や殺菌など他分野への応用への効果も随時確認されており、それぞれの分野ごとに、専門企業様と提携し、効果検証や導入システム考案、また、特許・ノウハウのライセンスビジネスへの展開を期待しています。  
当社は代理店制度を敷いていますので、様々な分野における、代理店登録ご希望の会社様も随時募集しています。

#### ■ 会社概要・基本情報

所在地	〒803-0801 福岡県北九州市小倉北区西港町94-22	従業員数	5名
U R L	<a href="http://www.nano-x.co.jp">http://www.nano-x.co.jp</a>	資本金	7,500万円
問合せ	TEL：093-562-0787 (TEL又はホームページよりお問い合わせください)	設立	2008年
		代表者名	代表取締役社長 最上 賢一

#### ■ 業務概要

静止型流体混合装置、ウルトラファインバブル発生装置の製造・販売

#### ■ 本製品に関する特許

特許第6126728号、特許第6176881号  
その他、特許・商標多数登録

# ユニバーサリー電工株式会社

農業生産コスト削減システムで儲かる農業をお手伝いする。  
**農業用省カシステム-「インバーター温度自動制御盤」**

## 農業用自動制御盤の開発・製造

①新しい次世代型農業が広がっています。  
 ②インバーター制御盤で牛の熱中症対策をしながら、コスト削減を実現します。  
 本製品は、ユニバーサリー電工にて、現場のお客様の声を元に設計・製作したものです。

## インバーター自動制御盤

### 製品・サービスを支える技術の特長

技術面に着目

この牛舎用インバーター制御盤は、温度のみならず、湿度も測定し、不快指数を用いて風量を自動制御するところです。

## 他社技術との比較・新規性

手動切替式制御盤から温度自動制御や温度と湿度からの不快指数での自動制御が可能です。

牛の熱中症対策を実現しながら、同時に省エネを実現する、優れたものです。湿度センサー、風向風速、日射量などの自動制御盤も可能です。お客様のご要望をお聞かせください。ご提案を致します。



牛舎用  
インバーター自動制御盤



インバーター外部設定器  
タッチパネルを使用して  
簡単設定が可能

## Management strategy / Vision

### ●背景

私たちは農業とエネルギーに関する自動制御盤や電気工事を行っており、省エネのご提案を行っております。

お客様からのご要望とわたくしどもがこれまでの経験やノウハウ、技術を踏まえて、お客様へご提案を行います。

お客様に喜ばれる装置をご提案して参ります。また、アフターサービスは、迅速・確実・徹底サービスをモットーに活動を行っております。ご要望等ございますなら、何なりとお客様サポートセンター 電話 096-322-5135まで

### ●今後の事業展開

全国の農業関係の工事会社様と連携したいと考えております。

弊社と同じように農業関係の電気工事会社と連携を取り、国内生産者様のお役に立ちたいと考えております。

自動制御盤の開発・製造も可能です。

省エネや省CO<sub>2</sub>装置のご提案で、コスト削減の実現を図って参ります。

ハウスの電気みまもり隊を全国に広めて、国内生産者様のお役に立ちたいと活動を行っております。

## ■会社概要・基本情報

所在地	〒860-0073 熊本県熊本市中央区島崎1丁目 22番26号	従業員数	15名
URL	http://universally.co.jp	資本金	1,500万円
問合せ	TEL 096-322-0303 facebook ホームページよりお問い合わせください	設立	1986年
		代表者名	代表取締役 中川 博文

## ■業務概要

農業専門の電気工事  
 牛舎環境制御装置の開発・製造・販売  
 ビニールハウス自動開閉装置の製造販売

# 株式会社キットヒット

## ハイエンドオーディオ用スーパーツイーター HIT-STシリーズ ウッドボードスピーカー「HIT-FP1」

### HIT-STシリーズの特長

- ①指向性が強い超高音域の全方位再生を実現
- ②素早い音の立ち上がりを実現
- ③減衰の少ない平面波による再生を実現

HIT-STシリーズは発音体に合成高分子素材フィルムを円筒状に構成することで、世界で類を見ない早い音の立ち上がりを実現し、全方位に減衰の少ない平面波を発生させることが可能です。その為、自然で一つの楽器の音にメリハリと力強さを忠実に再現します。



スーパーツイーター「HIT-ST1」

### ウッドボードスピーカー「HIT-FP1」の特長

- ①発音体に木板を使用し、10Hzからの超低域からの音の全方位再生を実現
- ②聴き疲れしない柔らかな音を実現、特に弦楽器の音を忠実に再現
- ③従来のようなスピーカーユニットが見えない高いデザイン性
- ④高い木工技術をもつ大川家具とのコラボレーション

「木」特有の温もり感のある自然で長時間聴いていても疲れることのない音が空間全体に広がり、心地よいリアルな臨場感を味わえます。木そのものを振動させていることから特に弦楽器は音を忠実に再現、弦楽器を製作する職人さんや空間デザイナーさんからも好評を得ています。



ウッドボードスピーカー「HIT-FP1」

## Management strategy / Vision

### ●背景

九州工業大学発ベンチャー企業です。  
地域イノベーション創出共同体形成事業(経済産業省)を活用して開発した生体センサーを発音体を使用できることを発見しハイエンドオーディオ用スーパーツイーター「HIT-ST1」を開発。斬新な発音体が高く評価されオーディオ銘機賞(音元出版社主催)を受賞いたしました。  
また、ウッドボードスピーカー「HT-FP1」は、その高いデザイン性から福岡デザインアワードを受賞しています。

### ●今後の事業展開

#### HIT-STシリーズ

国内のオーディオ専門店のネットワークを確立し、今後は海外進出に向けて準備を行っております。海外へ販路を持つ輸出業者を選定中です。

#### ウッドボードスピーカー「HIT-FP1」

ホテルロビー、レストラン、オフィス等、人の集まる場所への導入を目指し営業活動中です。また、インテリア業界等新たな業界へのアプローチを検討しています。

### ■会社概要・基本情報

所在地	〒808-0135 福岡県北九州市若松区ひびきの1-8	社員数	3名
URL	http://www.kithit.com	資本金	2,000万円
問合せ	TEL : 093-695-3472又は ホームページよりお問い合わせください	設立	2005年
		代表者名	代表取締役 石原 政道

### ■業務概要

- ・音響関連機器の開発、製造、販売
- ・音声収録、編集作業



# 株式会社くまもとDMC

くまもとDMCは、観光において地域と海外・全国を繋ぐ「プラットフォーム」を目指します  
**特にインバウンド誘致に向けてランドオペレータ業務、  
 受入体制整備を積極的に行います。**

## DMCとは

Destination Management Company（目的地経営型会社）の略称で、国（観光庁）が進める地域主導型の観光推進組織です。

## ランドオペレータ業務の特徴

- ①外国人個人旅行者の増加・旅行ニーズの変化（前提）
- ②リピーター創出に向け、体験プログラムや地域住民との交流を通じた感動の提供。

本業務は主に熊本へのインバウンド誘客を目的としたもので、短期滞在から長期滞在まで、来訪者のニーズに合ったツアープログラムを提供します。ゴルフやプロサッカーチームとの交流などのスポーツツーリズムから、グルメツーリズム、グリーンツーリズムまで幅広い分野の滞在プログラムをコーディネートします。

## 受入体制整備の特徴

インバウンドにとって旅行しやすい環境を整えます。

具体的には、多言語コールセンターサービス、消費税免税サービス、電子マネー決済サービス、越境ECサービスの提供を行っています。



上)新しい観光資源の開発（ナイトホーストレッキング）  
 下)観光地の住民向けの意識向上セミナー

## Management strategy / Vision

### ●背景

・当社は熊本地震を一つの契機として、熊本県や肥後銀行により設立されたDMCです。当社のミッションは「食」や「観光」を通じて熊本県全体を活性化すること。大切にしていることは、「売りたいものを売る」プロダクトアウト型ではなく「売れるものを生み出す」マーケットインの視点で商品づくりに取り組むこと。そのために、ビッグデータや各種調査データに基づいたマーケティングを行動基準にしています。

### ●今後の事業展開

当社のサービスは熊本県内だけでなく、九州各県へもご提供可能です。特に受入体制整備はご活用いただきたいです。また、DMO（Organization）やDMC形成のニーズがあるエリアでは組織形成支援も行っています。「食」「観光」に関して幅広く事業を展開していますので、まずはご相談ください。協業できる自治体、企業様を随時お受付しています。

### ■会社概要・基本情報

所在地	〒860-0845 熊本県熊本市中央区上通町3番31号	従業員数	15名
URL	<a href="https://k-dmc.co.jp/">https://k-dmc.co.jp/</a>	資本金	5,000万円
問合せ	TEL096-276-6655又は ホームページよりお問合せください	設立	2016年
		代表者名	代表取締役 村田 信一

### ■業務概要

- ・ランドオペレータ業務
- ・地域商社業務
- ・コンサルティング業務
- ・情報発信業務

# 株式会社しくみデザイン

みんなが笑顔になるしくみをデザインする

体感型知育エンタテインメントコンテンツの企画制作

私たちは新しい体験を作り出すことを得意としています

## 福岡市科学館



私たちの生活を支える科学技術について体を動かしながら考えたり、シミュレーションによって体験することで、より理解を深める常設展示を制作しました。

## ARC(AR+ラジコン)



ARCはAR（拡張現実）を使った新世代ラジコン。ラジコン前面のカメラからリアルタイムに送られてくる映像を見ながら車を操作します。オフィス紹介などにも使えます。

## とばせるクリエイティブ



タブレットに描いた自分の絵や音を大画面に向かってスワイプして、そのアイテムがイキイキと画面上で動きだします。広い世代から支持されるコンテンツです。

## プログラミング教育



弊社制作のiOSアプリ「Springin'」「paintone」を用いたワークショップでプログラミングに求められる創造性や論理的思考を育むことができます。

御社のテクノロジーや空間、イベントにクリエイティブを  
プラスして新しい価値を共創しませんか？

### ■ 会社概要・基本情報

所在地	〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前4-8-15 博多鳳城ビル401	従業員数	11名
URL	<a href="https://www.shikumi.co.jp/">https://www.shikumi.co.jp/</a>	資本金	1千万円
問合せ	ウェブサイトのお問い合わせフォームより お問い合わせください	設立	2005年
		代表者名	代表取締役 中村 俊介

### ■ 業務概要

デジタルサイネージやリアルタイムライブ演出、教育コンテンツなどの参加型コンテンツについて、企画からデザイン、制作までをワンストップで提供。開発したソフトウェアはIntel社やMicrosoft社の賞を受賞するなど国内外から高い評価を受ける。

# 株式会社STEQ

- ・高出力・高輝度LED（白色、青緑、UV-C、UV-A）製造・販売
- ・応用製品（集魚灯、水処理装置、バイオマス発電設備）の販売

## 他に類を見ない600Wから1100Wの高輝度モジュール

### 高出力・高輝度LEDモジュールの特長

- ①特許に基づいた他に類を見ない600Wから1100Wの高輝度モジュール
- ②高放熱・高熱伝導の無機材料のため高信頼度実現（深紫外線にも対応）
- ③基板製造は、印刷だけなので多様なニーズに迅速に対応可能

これらの製品は、自社特許に基づいてNEDOの補助金を頂いて開発したモノです。製造は、四国計測工業に委託しています。単一モジュールの高出力製品としては、他の追随を許さない性能を誇っています。



600W白色モジュールとUV-Cモジュール

### 高輝度LED船上灯の特長

- ①600W水冷集魚灯は、メタハラランプの5~6kW相当の能力
- ②300W空冷集魚等は、同じく3kW相当の能力

これらの光源は、青緑で魚に適した波長となっており、五島の漁師実験で好結果を得ております。



600W水冷LED集魚灯

### バイオマス発電および水処理装置の特長

- ①高出力UV-C LEDモジュールは、水処理に採用
- ②この水処理装置は、高性能バイオマスガス発電設備に採用

業界で初めてUV-Cの高出力LEDモジュールを開発し、水処理装置に採用されております。またこの水処理装置を装備したバイオマス発電設備の販売もサポートしています。

## Management strategy / Vision

### ●背景

2011年創業の九州工業大学発ベンチャー企業です。2013年にNEDOの大型補助金を四国計測工業と一緒に頂き、開発を進めたモノです。基本特許は、当社が取得し、現状は、四国計測工業と共同所有となっております。

当社は、ベンチャー企業であるためLEDモジュール製造は全て四国計測工業にお任せしています。九州工業大学発ベンチャーですが、代表や主な役員は、日立製作所のOBで構成されており、日立の半導体開発で培った経験も活かされております。

### ●今後の事業展開

#### 高出力・高輝度LEDモジュール

更なる高出力モジュールの開発をし、多様なニーズに対応して行く。白色や深紫外線（UV-C）にも対応可能。

#### 応用製品の展開

船上灯は、これから水銀規制が影響してくると思われ、LED船上灯を拡販していく。水処理装置に於いても水銀規制の影響が出てくるので、UV-Cモジュールを積極的に売り込みたい。

### ■会社概要・基本情報

所在地	〒808-0135 福岡県北九州市若松区ひびきの1-8	社員数	4名
URL	http://www.STEQ.com	資本金	4088万円
問合せ	TEL：093-695-3491	設立	2011年
		代表者名	代表取締役 石原 政道

### ■業務概要

- ・1000W以上のLEDモジュール製造、販売
- ・高出力UV-C LEDモジュールの展開
- ・LED船上灯の拡販
- ・UV-C LEDを採用した水処理装置の販売
- ・バイオマス発電システム販売のサポート

## 九州の主要ベンチャー支援機関一覧

団体名	住所	連絡先/HP
独立行政法人中小企業基盤整備機構九州本部	〒812-0038 福岡県福岡市博多区祇園町4-2 サムティ博多祇園BLDG	092-263-1500 <a href="http://www.smrj.go.jp/kyushu/">http://www.smrj.go.jp/kyushu/</a>
一般社団法人九州ニュービジネス協議会	〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神2-3-36 ibbフクオカ 5F	092-771-3097 <a href="http://qshu-nbc.or.jp/">http://qshu-nbc.or.jp/</a>
国立研究開発法人産業技術総合研究所 九州センター（産学官交流研究会「一金会」）	〒841-0052 佐賀県鳥栖市宿町807-1	0942-81-3600 <a href="http://www.aist.go.jp/kyushu/">http://www.aist.go.jp/kyushu/</a>
福岡県ベンチャービジネス支援協議会	〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-11-17 福岡ビル4階	092-643-3449 <a href="http://f-vbs.org/">http://f-vbs.org/</a>
Fukuoka Growth Next	〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名2-6-11	092-741-2888 <a href="https://growth-next.com/">https://growth-next.com/</a>
福岡市スタートアップカフェ	〒810-0041 福岡市中央区大名2-6-11 Fukuoka Growth Next 1F	080-3940-9455 <a href="http://startupcafe.jp/">http://startupcafe.jp/</a>
公益財団法人北九州産業学術推進機構 （中小企業支援センター）	〒804-0003 福岡県北九州市戸畑区中原新町2-1 北九州テクノセンタービル1F	093-873-1430 <a href="https://www.ksrp.or.jp/fais/">https://www.ksrp.or.jp/fais/</a>
公益財団法人佐賀県地域産業支援センター （佐賀県ベンチャー交流ネットワーク）	〒849-0932 佐賀県佐賀市鍋島町八戸溝114	0952-34-4422 <a href="http://www.infosaga.or.jp/">http://www.infosaga.or.jp/</a>
公益財団法人長崎県産業振興財団	〒850-0862 長崎県長崎市出島町2-11 出島交流会館	095-820-3838 <a href="https://www.joho-nagasaki.or.jp/">https://www.joho-nagasaki.or.jp/</a>
長崎県ビジネス支援プラザ	〒850-0862 長崎県長崎市出島町2-11 出島交流会館 8 F	095-828-1616 <a href="http://nagasaki-bpp.jp/">http://nagasaki-bpp.jp/</a>
一般財団法人熊本県起業化支援センター	〒861-2202 熊本県上益城郡益城町田原2081-10 熊本テクノポリスセンター内	096-287-4465 <a href="http://www.kmj-backup.or.jp/">http://www.kmj-backup.or.jp/</a>
公益財団法人大分県産業創造機構 （おおいたスタートアップセンター）	〒870-0037 大分県大分市東春日町17-20 大分第2ソフィアプラザビル5F	097-534-2755 <a href="https://startup.oita.jp/">https://startup.oita.jp/</a>
公益財団法人宮崎県産業振興機構	〒880-0303 宮崎県宮崎市佐土原町東上那珂16500-2	0985-74-3850 <a href="http://www.i-port.or.jp/">http://www.i-port.or.jp/</a>
公益財団法人かごしま産業支援センター	〒892-0821 鹿児島県鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館2F	099-219-1272 <a href="http://www.kric.or.jp/">http://www.kric.or.jp/</a>
公益社団法人鹿児島県工業倶楽部	〒892-0821 鹿児島県鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館 中2階	099-225-8012 <a href="http://www.ikic.or.jp/">http://www.ikic.or.jp/</a>

\* 上記は、九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会が、HP等で独自に情報収集を行った上で取りまとめたものであり、九州地域においてベンチャー支援を行っている機関を網羅しているものではありません

## 索引 (ベンチャー・シーズ集)

	社名 (カナ・英)	社名	分類項目	ページ番号
あ	アクアフェアリー	アクアフェアリー株式会社	環境・エネルギー	36
	インテリジェントセンサーテクノロジー	株式会社インテリジェントセンサーテクノロジー	医療・ヘルスケア・バイオ	19
	エディットフォース	エディットフォース株式会社	医療・ヘルスケア・バイオ	20
	エネフォレスト	エネフォレスト株式会社	環境・エネルギー	37
	エルム	株式会社エルム	農林水産・食品	65
	オーケーブランニング	株式会社オーケーブランニング	農林水産・食品	66
	オブティム	株式会社オブティム	AI・IoT・情報通信	1
か	カンキョウジーアイエスケンキュウジヨ	株式会社環境GIS研究所	AI・IoT・情報通信	2
	キットヒット	株式会社キットヒット	その他(製品・サービス)	70
	キムラジヨウホウギジュツ	木村情報技術株式会社	AI・IoT・情報通信	3
	キュウシュウナノテックコウガク	九州ナノテック光学株式会社	ものづくり・素材	47
	キュウチャクギジュツコウギョウ (フタムラカガク)	吸着技術工業株式会社 (営業窓口: フタムラ化学株式会社)	環境・エネルギー	38
	キリシマセイコウ	キリシマ精工株式会社	ものづくり・素材	48
	クマモトディエムシー	株式会社くまもとDMC	その他(製品・サービス)	71
	クルーシャル・クーリング・パフォーマンス	クルーシャル・クーリング・パフォーマンス株式会社	ものづくり・素材	49
	グルーヴノーツ	株式会社グルーヴノーツ	AI・IoT・情報通信	4
	さ	サークル・ワン	株式会社サークル・ワン	AI・IoT・情報通信
シー・エフ・ビー		株式会社シー・エフ・ビー	ロボット・宇宙・モビリティ	60
シクミデザイン		株式会社しくみデザイン	その他(製品・サービス)	72
スカイディスク		株式会社スカイディスク	AI・IoT・情報通信	6
スティックスバイオテック		株式会社スティックスバイオテック	医療・ヘルスケア・バイオ	21
ステラカンキョウ		株式会社ステラ環境	環境・エネルギー	39
スリーダイン		株式会社スリーダイン	医療・ヘルスケア・バイオ	22
セイコウデンキセイサクシヨ		株式会社正興電機製作所	環境・エネルギー	40
ゼネシス		株式会社ゼネシス	環境・エネルギー	41
センタンイリヨウカイハツ		株式会社先端医療開発	医療・ヘルスケア・バイオ	23
た	タンカ	株式会社炭化	農林水産・食品	67
	トイメディカル	トイメディカル株式会社	医療・ヘルスケア・バイオ	24
	トクソーギケン	トクソー技研株式会社	医療・ヘルスケア・バイオ	25
	トライテック	株式会社トライテック	ものづくり・素材	50
な	ナノクス	株式会社ナノクス	農林水産・食品	68
	ニホンフウドウセイサクシヨ	株式会社日本風洞製作所	環境・エネルギー	42
	ニホンイリヨウキギケン	株式会社日本医療機器技研	医療・ヘルスケア・バイオ	26
は	ビーエムティーハイブリッド	株式会社ビーエムティーハイブリッド	医療・ヘルスケア・バイオ	27
	ヒビキノデンシ	ひびきの電子株式会社	AI・IoT・情報通信	7
	ヒビクー	合同会社ひびくー	環境・エネルギー	43
	ファーマコセル	ファーマコセル株式会社	医療・ヘルスケア・バイオ	28
	フュージョンテック	株式会社フュージョンテック	AI・IoT・情報通信	8
	ブライテック	株式会社ブライテック	ものづくり・素材	51
	プリンシプル	株式会社プリンシプル	ものづくり・素材	52
	メカトラックス	メカトラックス株式会社	AI・IoT・情報通信	9
や	ユウゴウギジュツカイハツセンター	株式会社融合技術開発センター	ものづくり・素材	53
	ユニバーサル・サウンドデザイン	ユニバーサル・サウンドデザイン株式会社	医療・ヘルスケア・バイオ	29
	ユニバーサリーデンコウ	ユニバーサリー電工株式会社	農林水産・食品	69
ら	リアムウィンド	株式会社リアムウィンド	環境・エネルギー	44
	リーフ	リーフ株式会社	医療・ヘルスケア・バイオ	30
	リナシメタリ	有限会社リナシメタリ	ものづくり・素材	54
	レイドリクス	株式会社レイドリクス	AI・IoT・情報通信	10
	ロジカルプロダクト	株式会社ロジカルプロダクト	AI・IoT・情報通信	11
わ	ワイズ・リーディング	株式会社ワイズ・リーディング	AI・IoT・情報通信	12
A	AMI	AMI株式会社	医療・ヘルスケア・バイオ	31
B	Bloom Technology	Bloom Technology株式会社	医療・ヘルスケア・バイオ	32
	BOND	有限会社BOND	AI・IoT・情報通信	13
	Braveridge	株式会社Braveridge	AI・IoT・情報通信	14
C	ciDrone	ciDrone株式会社	ロボット・宇宙・モビリティ	61
E	EAMS JAPAN (ニシニホンクロノス)	EAMS JAPAN株式会社 (旧西日本クロノス株式会社)	ロボット・宇宙・モビリティ	62
F	FILTOM	株式会社FILTOM	医療・ヘルスケア・バイオ	33
H	HIROTSUバイオサイエンス	株式会社HIROTSUバイオサイエンス	医療・ヘルスケア・バイオ	34
J	J-bot	株式会社J-bot	AI・IoT・情報通信	15
K	KIT-CC	KIT-CC株式会社	ものづくり・素材	55
L	Lafila	株式会社Lafila	AI・IoT・情報通信	16
M	mowaソリューションズ	mowaソリューションズ株式会社	ものづくり・素材	56
	MCラボ	株式会社MCラボ	ものづくり・素材	57
N	Next Technology	合同会社Next Technology	ロボット・宇宙・モビリティ	63
O	OPMラボラトリー	株式会社OPMラボラトリー	ものづくり・素材	58
P	PAT	株式会社PAT	ものづくり・素材	59
	P・マインド	株式会社P・マインド	医療・ヘルスケア・バイオ	35
Q	QPSケンキュウジヨ	株式会社Q P S研究所	ロボット・宇宙・モビリティ	64
S	STEQ	株式会社STEQ	その他(製品・サービス)	73
T	TechJIN	株式会社TechJIN	AI・IoT・情報通信	17
	T・ブラン	T・ブラン株式会社	環境・エネルギー	45
Y	Y・S・Y・エンタープライズ	株式会社Y・S・Y・エンタープライズ	AI・IoT・情報通信	18
Z	ZEPTOR Asia	ZEPTOR Asia株式会社	環境・エネルギー	46



【お問合せ先】

九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-15-19

KS・T 駅東ビル 3F

TEL:092-473-6649

平成 29 年度 地域中核企業創出・支援事業（経済産業省委託事業）  
「ベンチャー・シーズ集」

---

平成30年3月発行  
経済産業省 九州経済産業局

委託事業実施機関：一般財団法人九州地域産業活性化センター  
九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会

